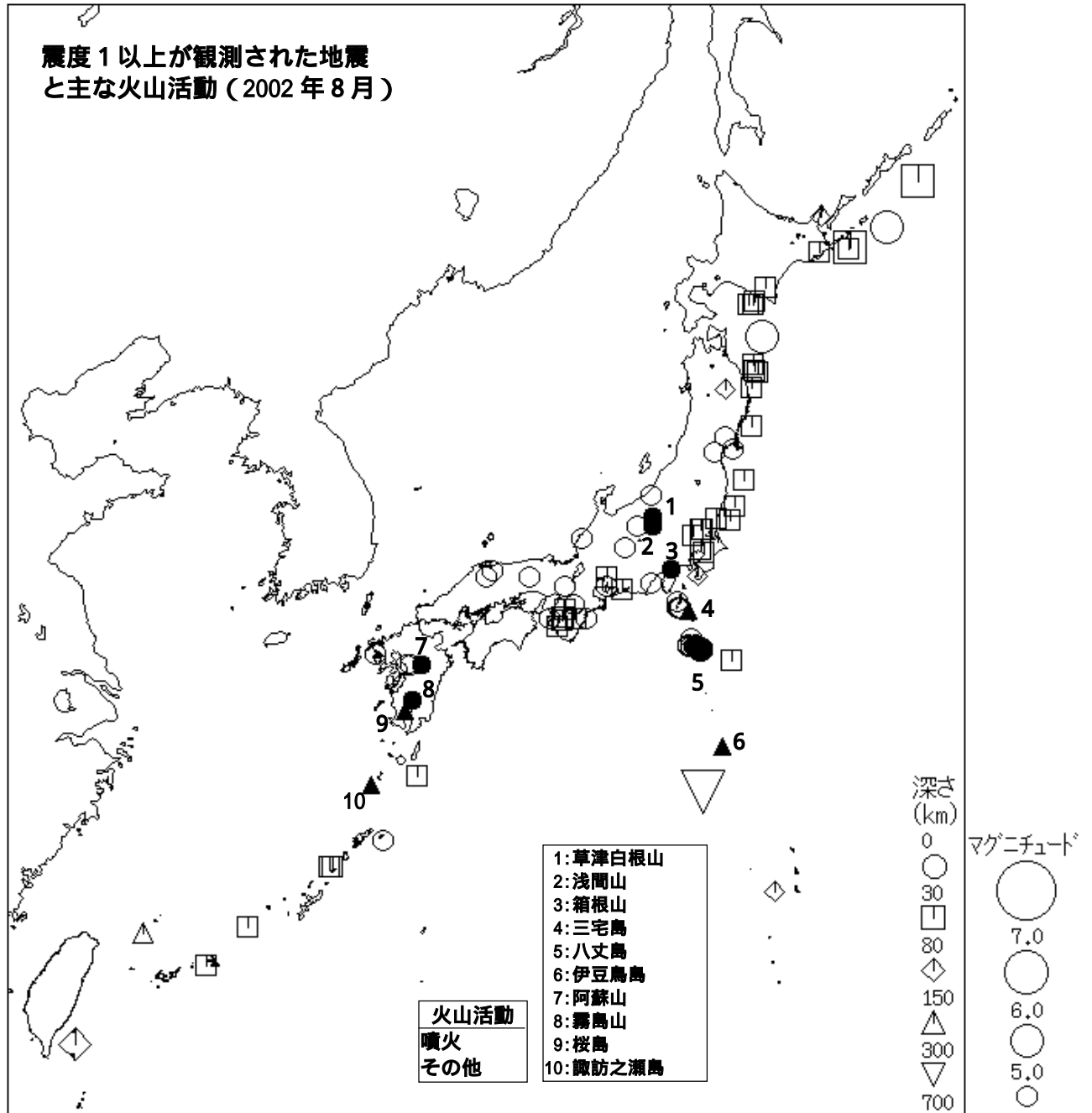


平成 14 年 8 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

August, 2002



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 9 府県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 12 府県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 2 都県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（平成 14 年 7 月 29 日から発表）の 46 都道府県、4 政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目 次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	16
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	20
世界の主な地震	23
日本の主な火山活動	24
付表	
1．震度 1 以上が観測された地震の表	30
2．過去 1 年間に震度 1 以上が観測された地震の最大震度別の月別回数	40
3．日本及びその周辺における M（マグニチュード）別の月別地震回数	41

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 263 市町村が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成 4 年（1992 年）8 月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という。）を決定（平成 10 年 6 月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードの UND の記述）について
UND はマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として気象庁が情報発表に使用したものをを用い、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。
- ・火山の活動解説の火山性地震回数等について
火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については、「地震・火山月報（カタログ編）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

日本の地震活動

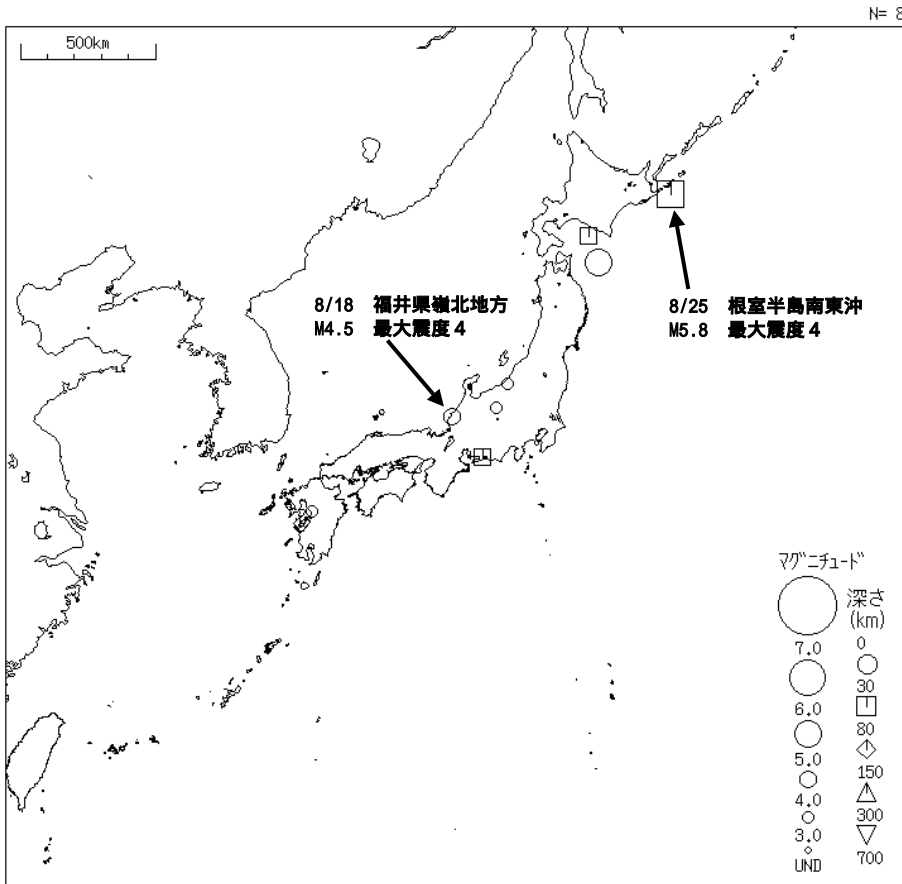


図1 震度3以上を観測した地震

【概況】

8月に日本及びその周辺で、震度3以上を観測した地震は8回（図1、表1；7月11回）であった。このうち、震度4以上を観測したのは、18日福井県嶺北地方の地震（M4.5、最大震度4）25日根室半島南東沖の地震（M5.8、最大震度4）の計2回であった。

図2の範囲において、M4.0以上の地震は55回（7月73回）であった（表2）。このうち、M6.0以上の地震は3日鳥島近海の深発地震（深さ449km、M6.2、最大震度1；詳細はp15を参照）、20日鳥島東方沖の地震（深さ28km、M6.1、無感；詳細はp15を参照）の計2回であった。

なお、M4.0以上の地震の深さ別回数を表3に示す。

表1 震度3以上を観測した地震回数（最大震度別）

震度	3	4	5弱	合計
回数	6	2	-	8

表2 M4.0以上の地震回数（マグニチュード別）

M	4.0	5.0	6.0	7.0	合計
	~ 4.9	~ 5.9	~ 6.9	以上	
回数	48	5	2	-	55

表3 M4.0以上の地震の深さ別回数

深さ	0~60km	60km以深	合計
回数	46	9	55

一般に、震源の深さが0~60kmを浅発地震、60~300kmをやや深発地震、300km以深を深発地震と呼ぶ。

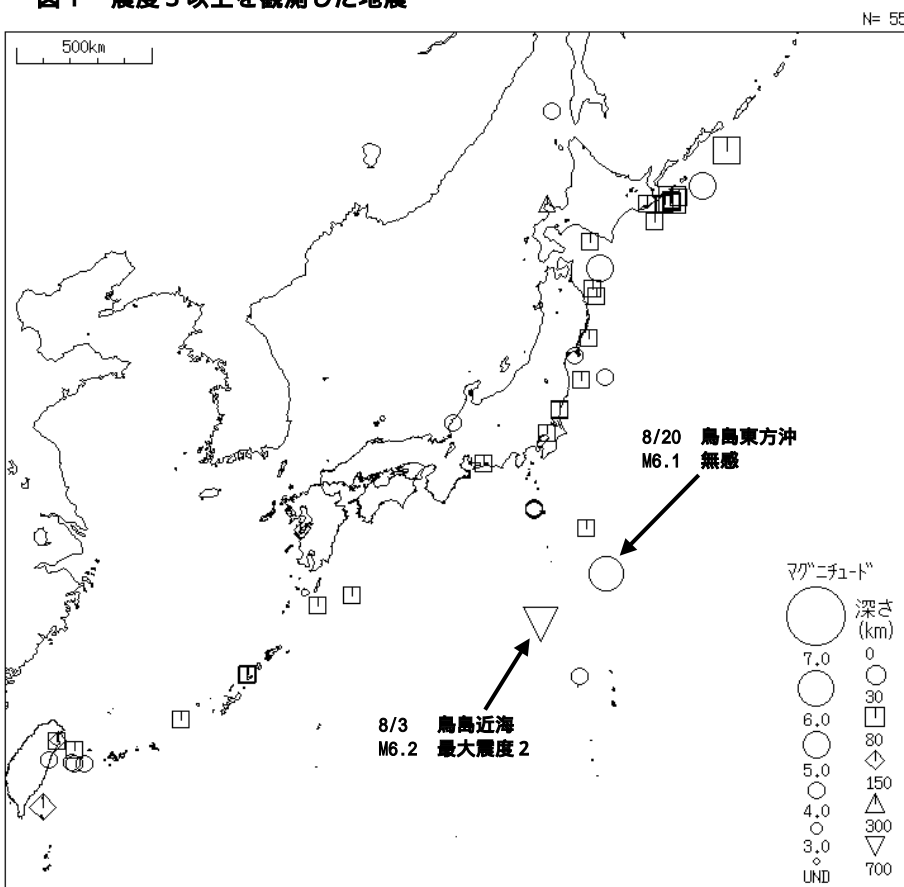


図2 M4.0以上の地震

北海道地方の地震活動

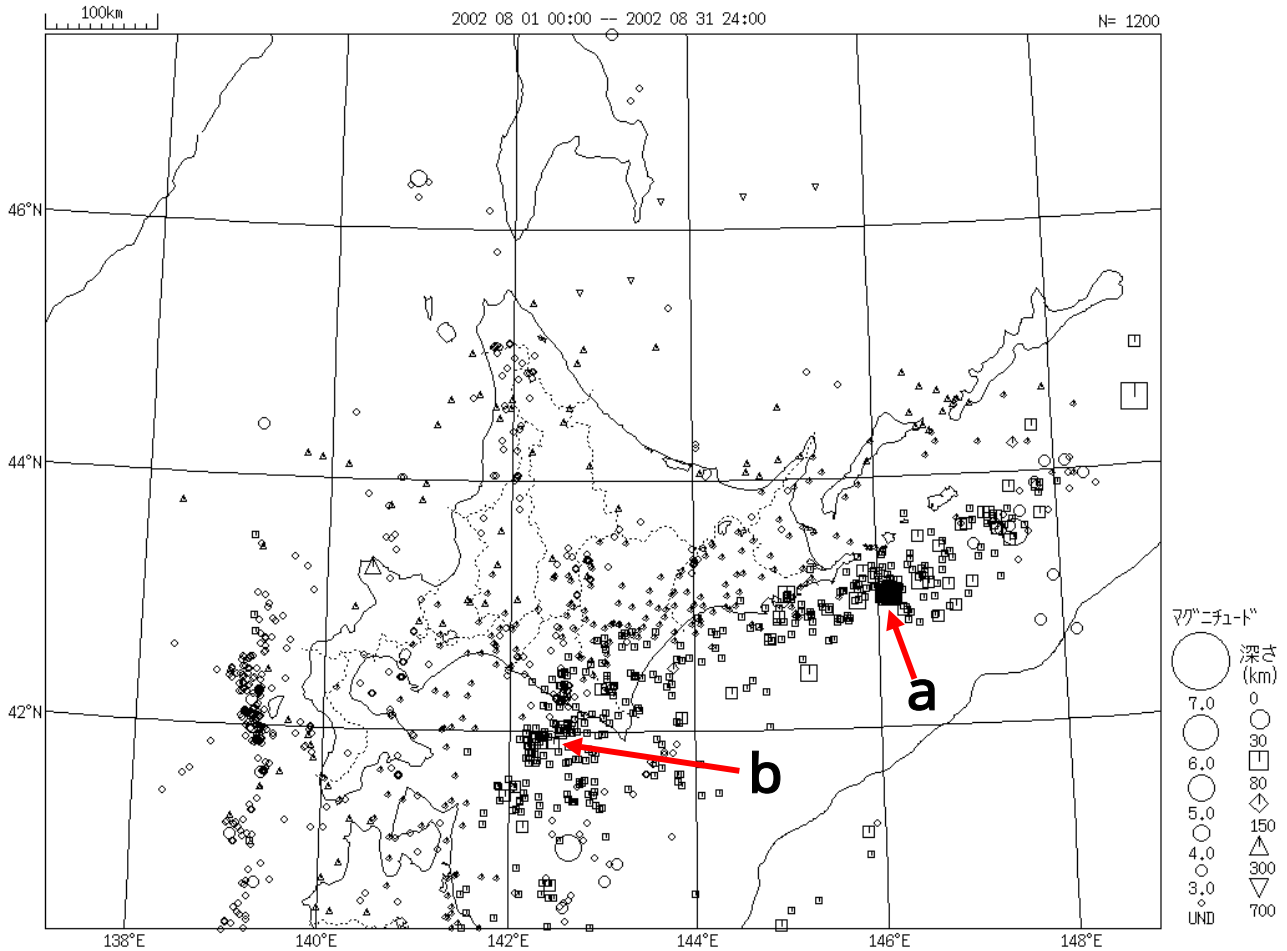


図3 北海道地方の震央分布図

【概況】

8月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は13回（7月9回）であった。

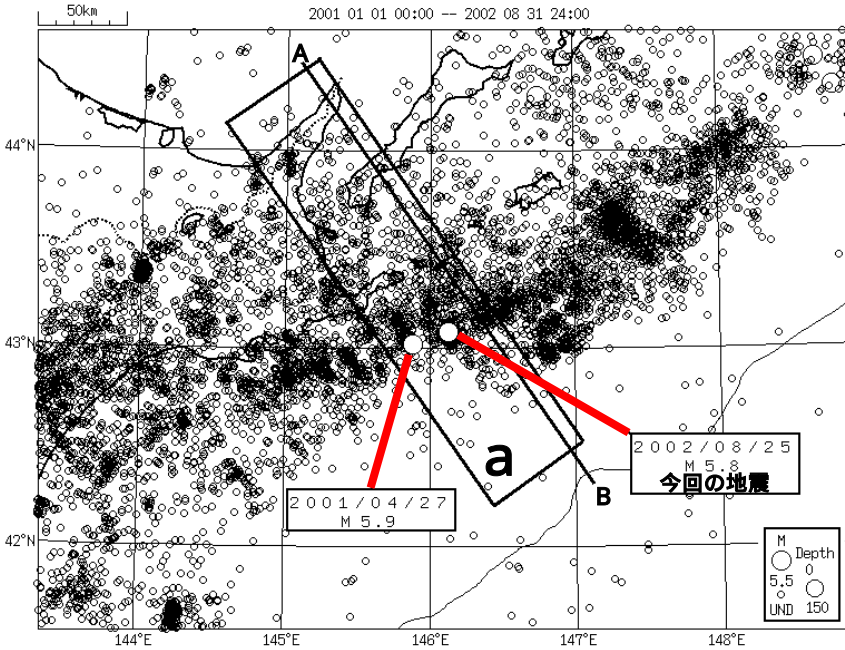
8月中の主な活動は次の通りである。

8月25日03時40分、根室半島南東沖の深さ44kmでM5.8の地震（図3中のa）があり、北海道別海町で震度4を観測したほか、北海道及び東北地方の太平洋側の一部で震度1～3を観測した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型であり、陸のプレートと太平洋プレートの境界付近で発生したと考えられる（p3を参照）。

8月29日18時04分、浦河沖の深さ67kmでM4.6の地震（図3中のb）があり、北海道の静内町と浦河町で震度3を観測したほか、北海道内の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、北西-南東方向に圧力軸をもつ逆断層型であり、陸のプレートと太平洋プレートの境界付近で発生したと考えられる（p4を参照）。

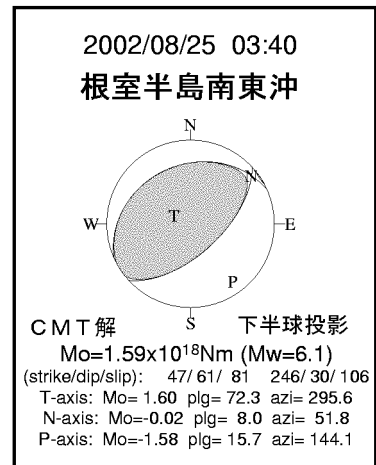
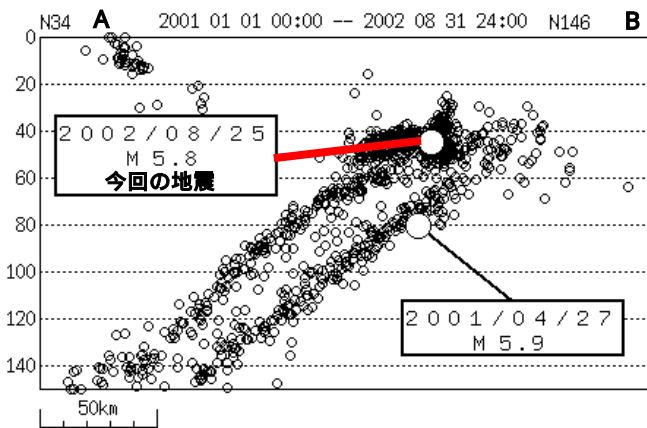
・ 8 月 25 日 根室半島南東沖の地震

震央分布図（2001/1 ~ 2002/8）

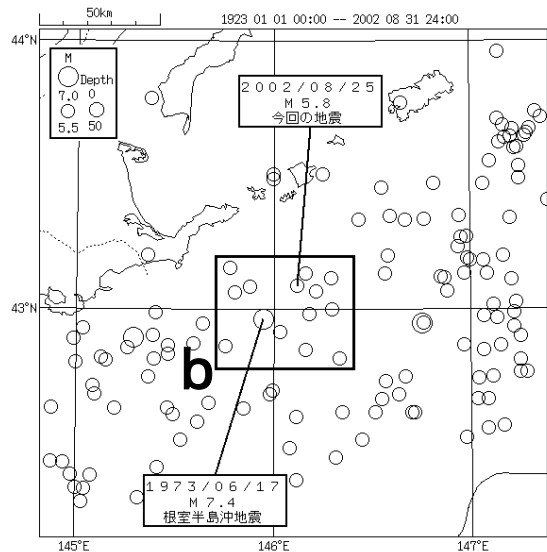


今回の震源付近で震度4以上を観測した地震は、2001年4月27日の地震（M5.9、深さ80km、最大震度4；被害なし）以来である。なお、北海道で震度4以上を観測したのも2001年4月27日の地震以来である。

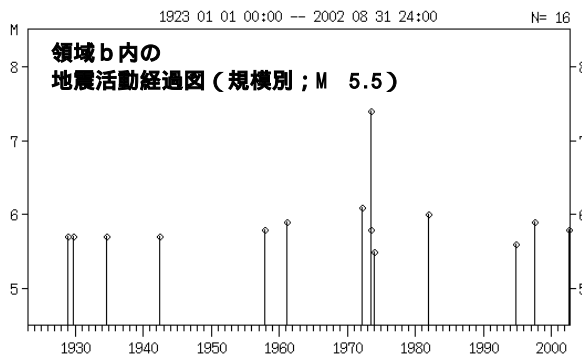
上図の領域a内の断面図（A - B方向）



震央分布図（M 5.5；1960/1 ~ 2002/8）

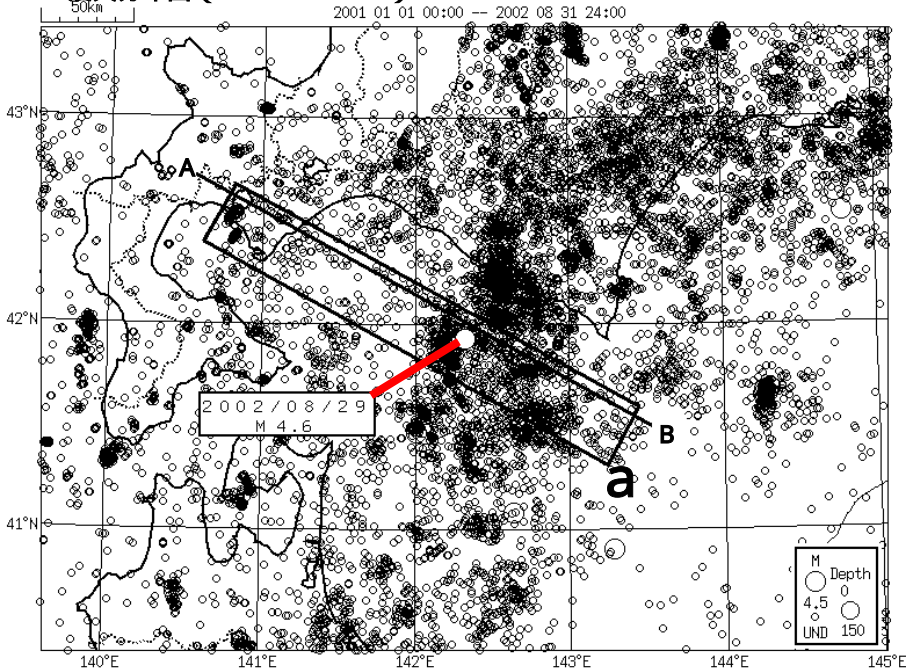


今回の震源付近では、1973年6月17日に「1973年6月17日根室半島沖地震」（M7.4、深さ40km、最大震度5）が発生し、負傷者26名、家屋全壊2棟等の被害が出た。また、津波が発生して、床上浸水89棟、船舶沈没3隻等の被害が出た（新編「日本被害地震総覧」による）。津波の最大の高さは、根室（花咲港）で2.8m以上、十勝港で1.1mを観測した。

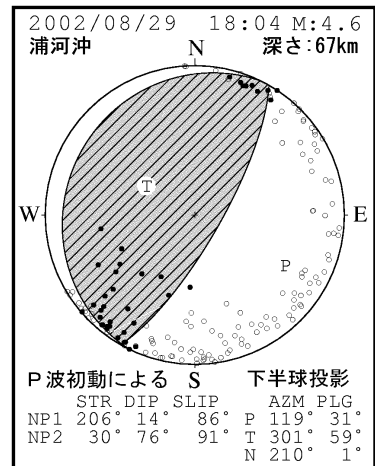
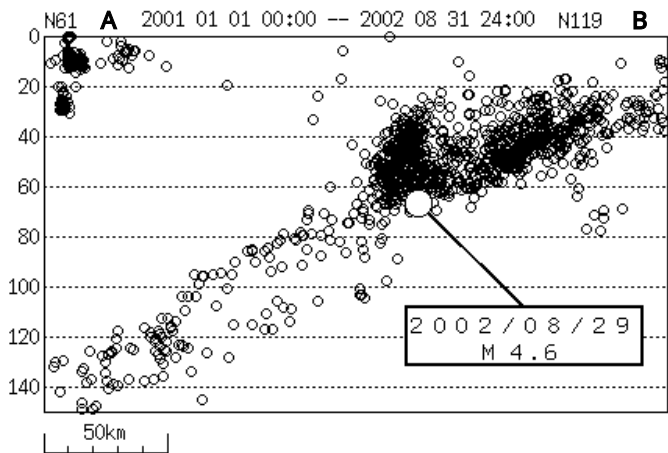


・ 8 月 29 日 浦河沖の地震

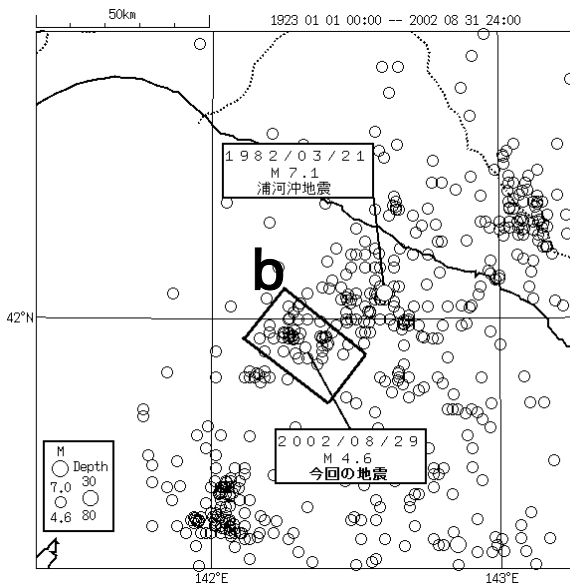
震央分布図（2001/1～2002/8）



上図の領域 a 内の断面図（A - B 方向）

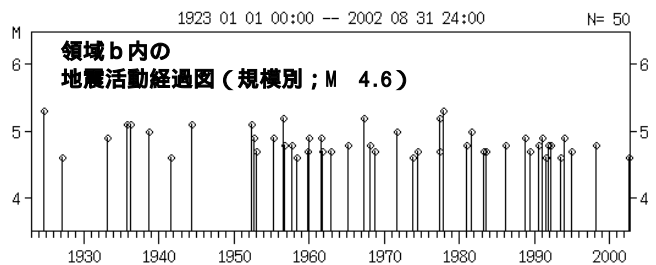


震央分布図（M 4.6；30km 深さ 80km；1923/1～2002/7）



今回の地震の東北東側で 1982 年 3 月 21 日に「昭和 57 年（1982 年）浦河沖地震」（M7.1、深さ 40km、最大震度 6）が発生し、負傷者 167 名、住家全壊 9 棟等の被害が出た。津波も発生し、津波の最大の高さは、浦河で 80cm、八戸で 28cm を観測した（新編「日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の地震活動経過図（規模別；M 4.6）



東北地方の地震活動

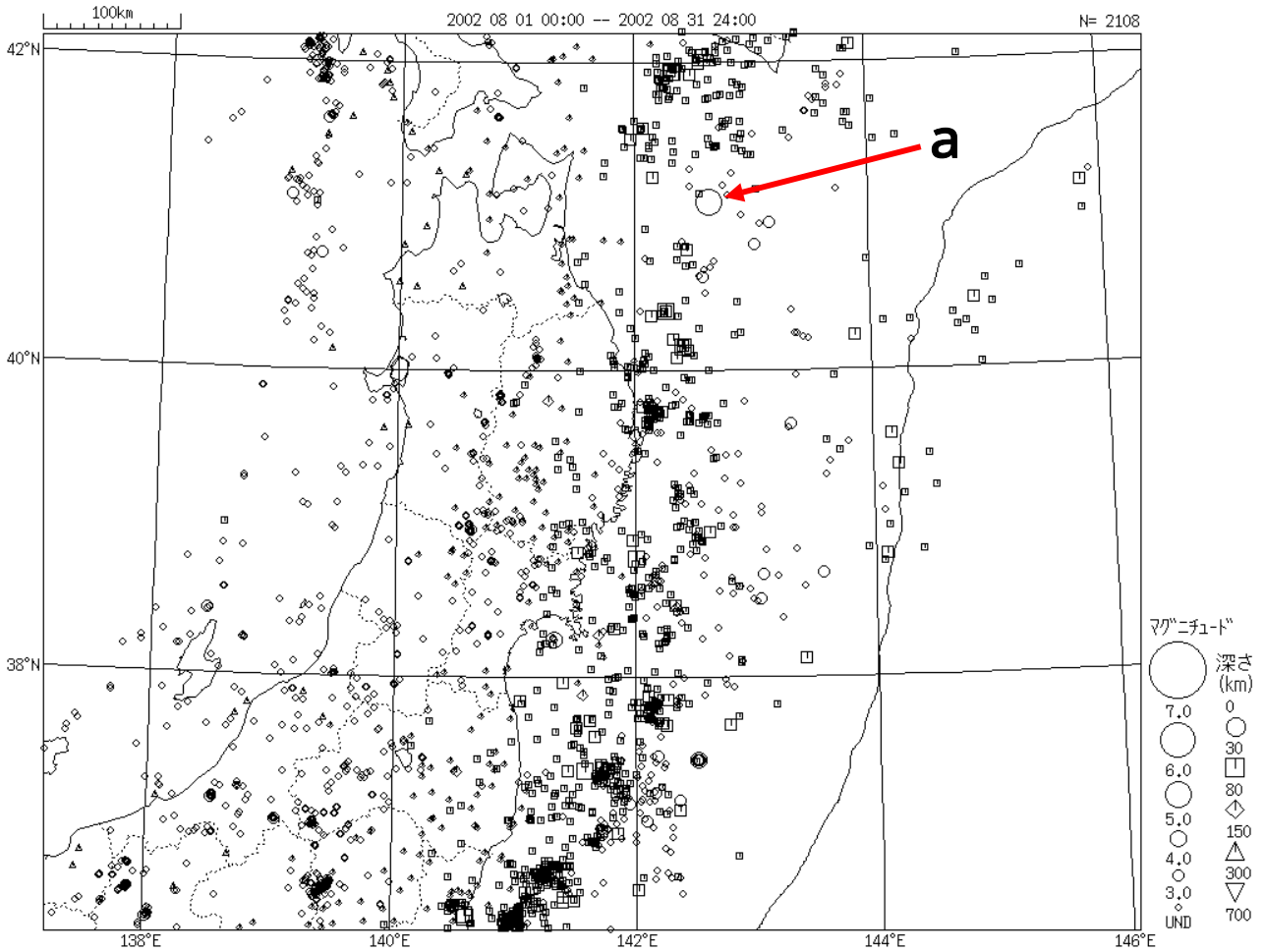


図4 東北地方の震央分布図

【概況】

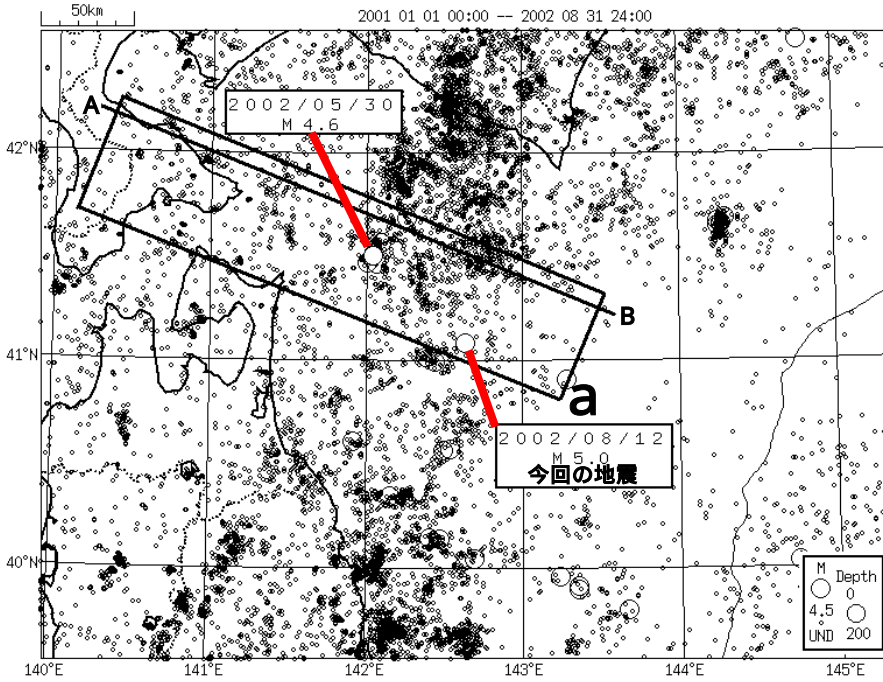
8月に東北地方で震度1以上を観測した地震は18回（7月22回）であった。

8月中の主な活動は次の通りである。

8月12日06時55分、青森県東方沖の深さ26kmでM5.0の地震（図4中のa）があり、青森県の二戸市、天間林村等で震度3を観測したほか、北海道、青森県、秋田県、岩手県及び宮城県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、東北東-西南西方向（P波初動解）ないし東西方向（CMT解）に圧力軸をもつ逆断層型であり、陸のプレートと太平洋プレートの境界付近で発生したものと考えられる（p6を参照）。

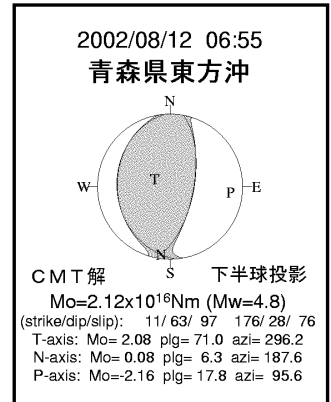
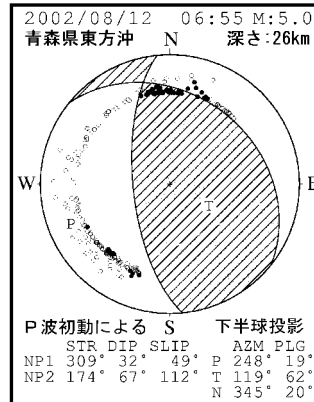
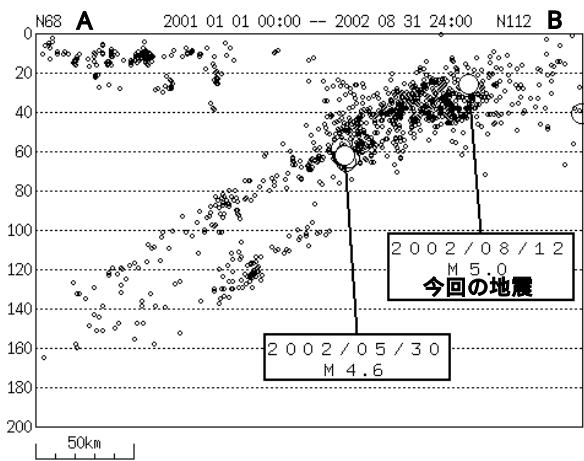
・ 8 月 12 日 青森県東方沖の地震

震央分布図（2001/1～2002/8）

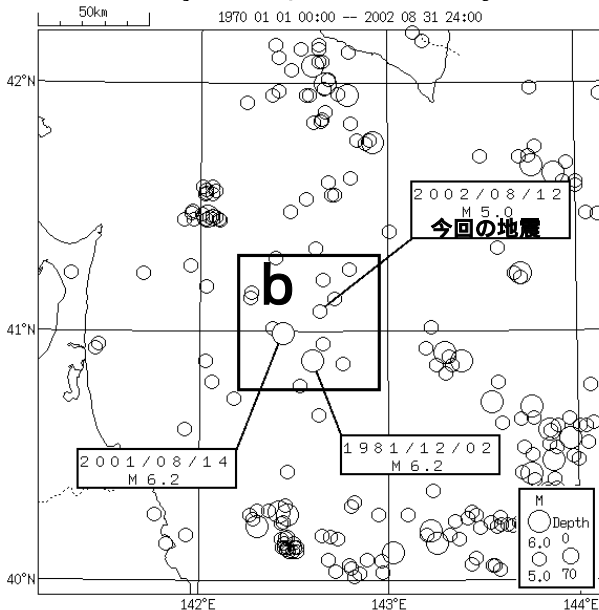


今回の震源付近で震度3以上を観測した地震は、2002年5月30日の地震（M4.6、深さ62km、最大震度3；被害なし）以来である。

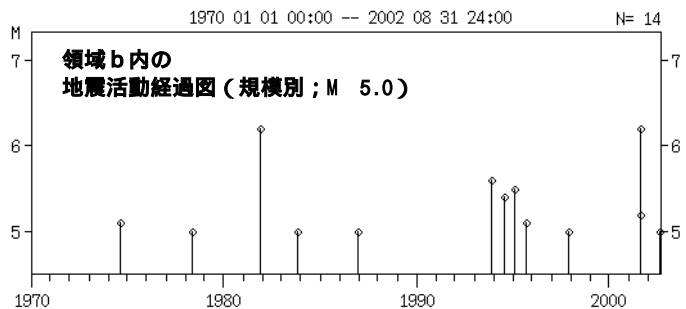
上図の領域 a 内の断面図（A - B 方向）



震央分布図（M 5.0；1970/1～2002/8）



領域b内において、2001年8月14日の地震（M6.2、深さ38km、最大震度4）で、負傷者1名等の被害があった（総務省消防庁調べ）。また、1981年12月2日の地震（M6.2、深さ60km、最大震度4）でも器物の落下等の被害があった（「新編 日本被害地震総覧」による）。



関東・中部地方の地震活動

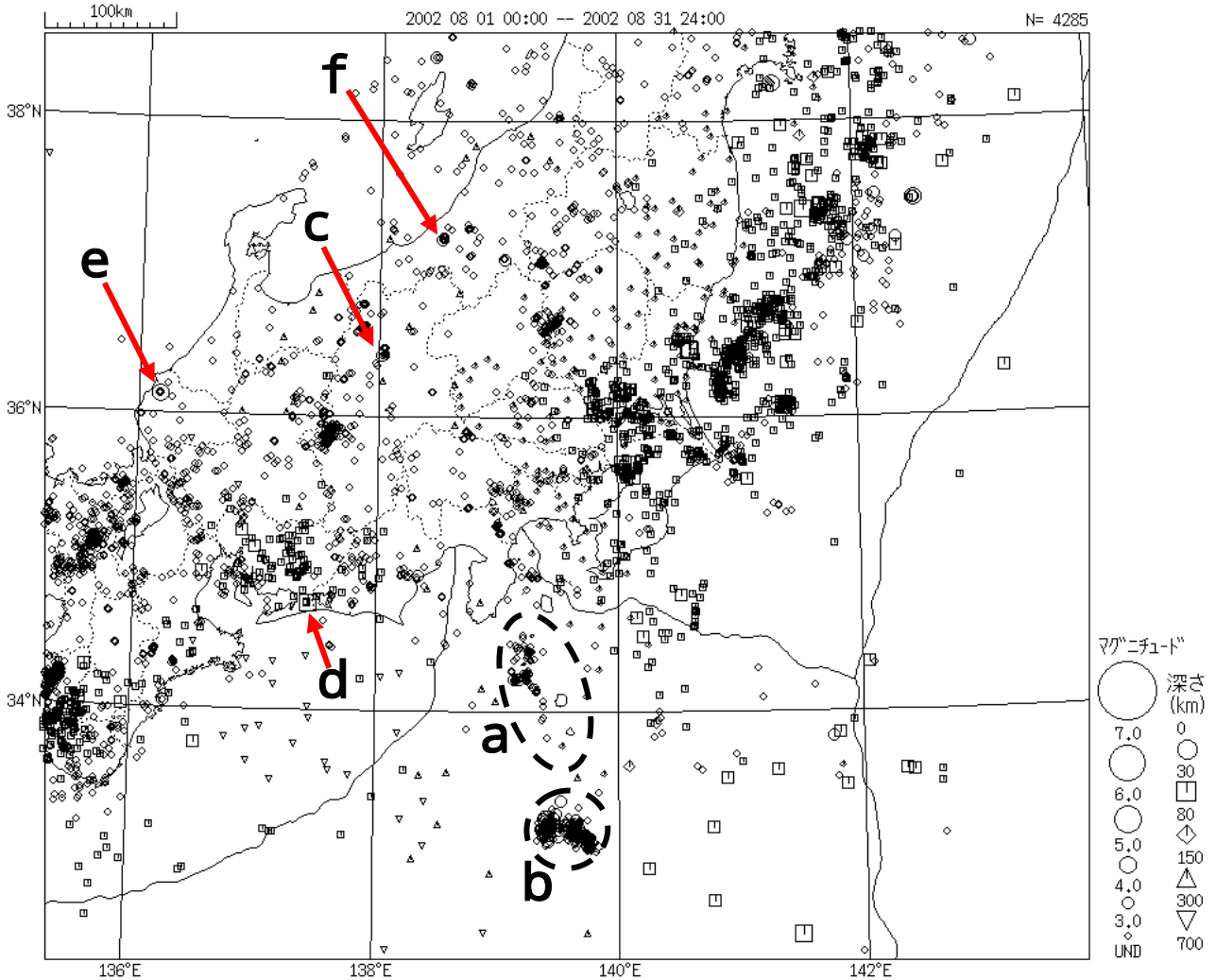


図5 関東・中部地方の震央分布図

【概況】

8月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は67回（7月37回）で、三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動（図5中のa；詳細はp8を参照）によるものは11回（最大震度2：2回、震度1：9回、7月8回）であった。また、13日から八丈島近海で微小な地震活動（図5中のb；詳細はp9を参照）が始まり、8月中に震度1以上を33回（最大震度2：1回、震度1：32回）観測した。

8月中の主な活動は次の通りである。

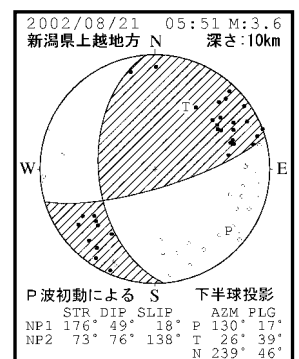
8月1日18時15分、長野県中部の深さ5kmでM3.0の地震（図5中のc）があり、長野県本城村で震度3を観測したほか、同県内の一部で震度1～2を観測した。

8月11日17時56分、静岡・愛知県境〔静岡県西部〕の深さ41kmでM4.3の地震（図5中のd）があり、静岡県雄踏町、愛知県幸田町、岐阜県上矢作町で震度3を観測したほか、東海地方を中心に震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に張力軸をもつ正断層型であり、フィリピン海の沈み込みに伴う地震である（この地震について

は、「東海・南関東地域の地震活動」のp19の図4を参照）。

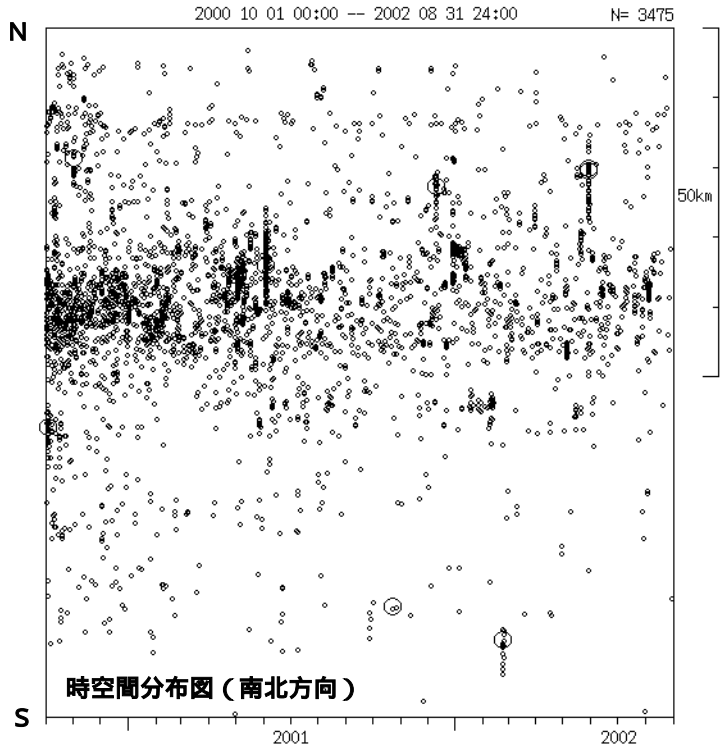
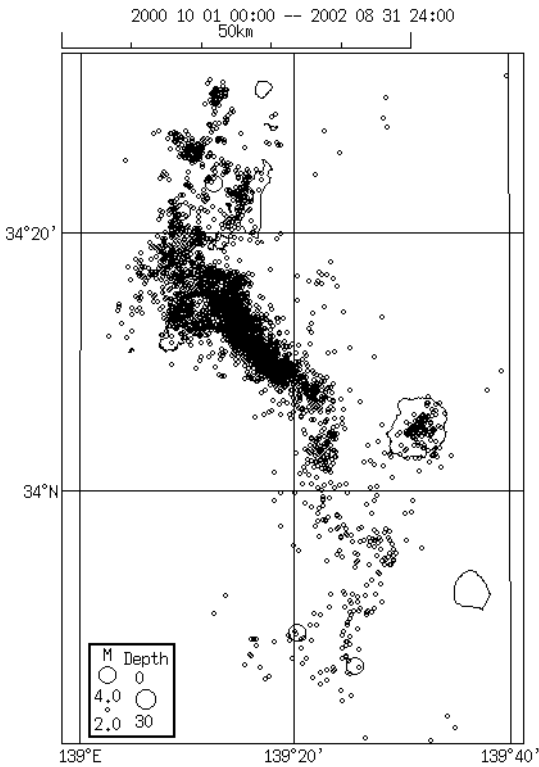
8月18日09時01分、福井県嶺北地方の深さ11kmでM4.5の地震（図5中のe）があり、福井県の福井市、三国町、春江町で震度4を観測したほか、北陸地方、中京地方、近畿地方及び山陰地方の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型である（p10を参照）。

8月21日05時51分、新潟県上越地方の深さ10kmでM3.6の地震（図5中のf）があり、新潟県浦川原村で震度3を観測したほか、同県内の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、北西-南東方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型である（右図参照）。

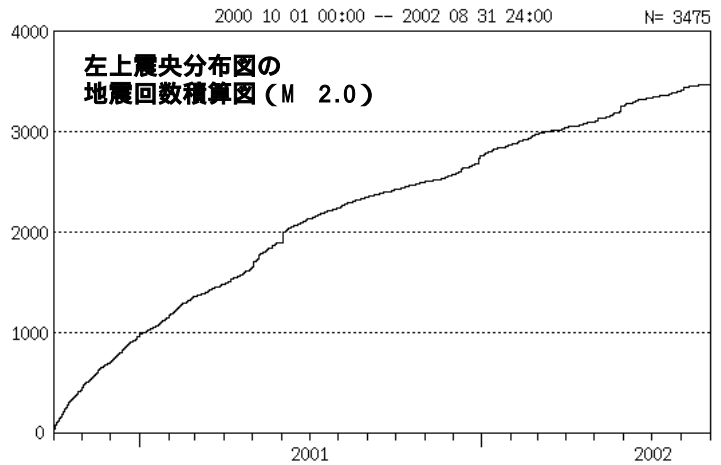
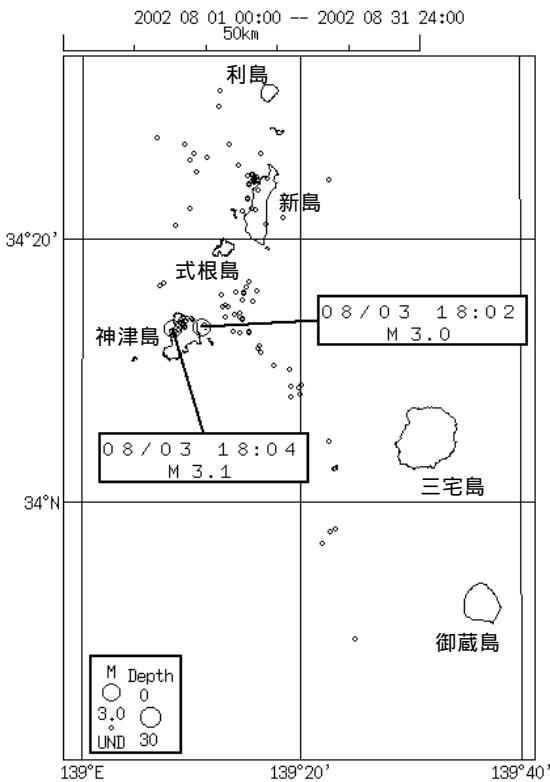


・ 三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

震央分布図 (M 2.0 ; 2000/10 ~ 2002/8)



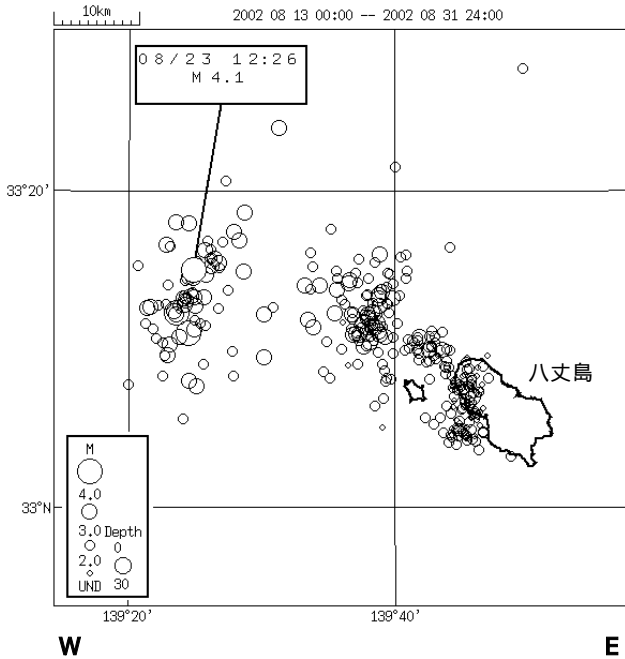
震央分布図 (2002/8/1 ~ 2002/8/31)



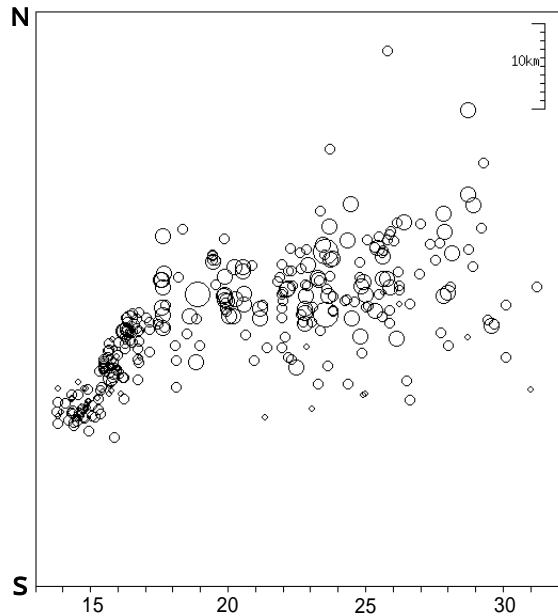
8月の地震活動は、3日17時59分から18時11分までの12分間に震度1以上を観測した地震が8回発生したものの、7月に引き続き、地震活動は低調に推移した。8月中の最大地震は、3日18時04分のM3.1の地震（最大震度2）であった。

・ 八丈島近海の地震活動

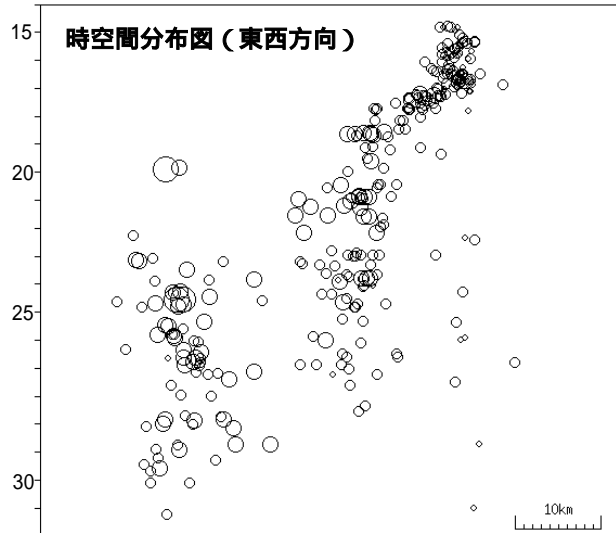
震央分布図（2002/8/13～2002/8/31）



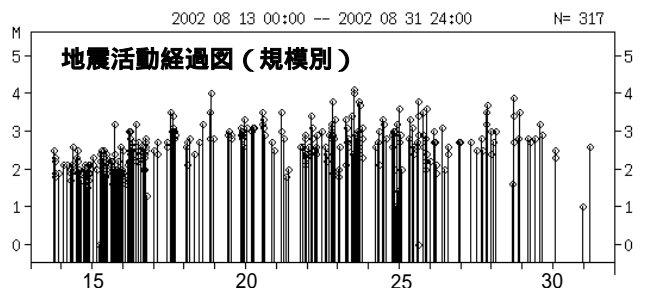
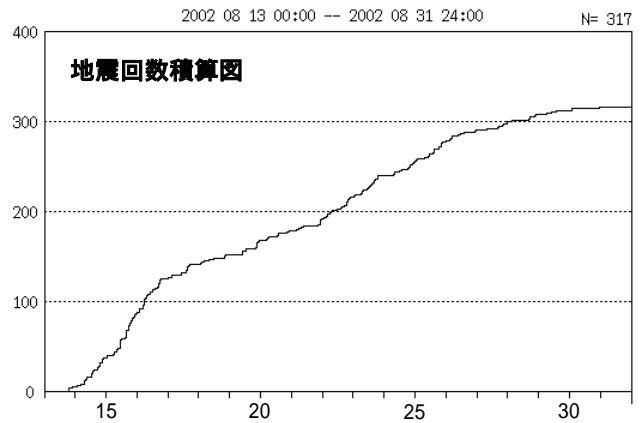
時空間分布図（南北方向）



時空間分布図（東西方向）

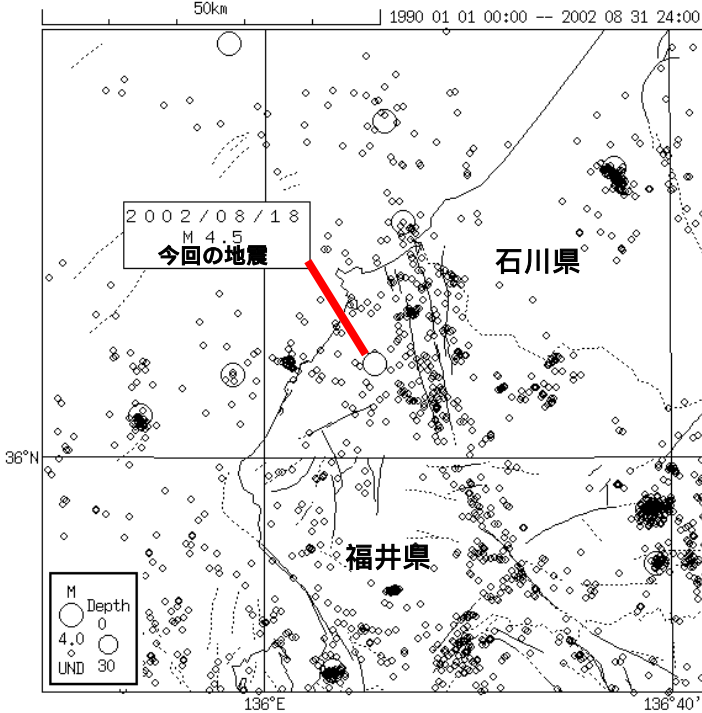


8月13日16時頃から、八丈島付近で微小な地震が多発した。当初、活動は島の西側からその沖合にかけた領域であったが、15日の昼頃からは島の西岸から北西沖の領域となった。その後は島から離れた北西沖で発生している。活動は30日頃から低調となっている。これまでのMの最大地震は、23日12時26分のM4.1の地震（最大震度1）である。

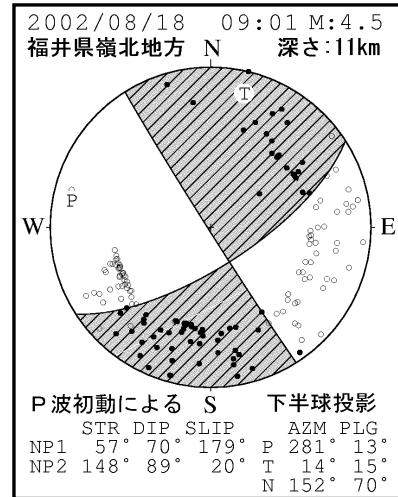


・ 8 月 18 日 福井県嶺北地方の地震

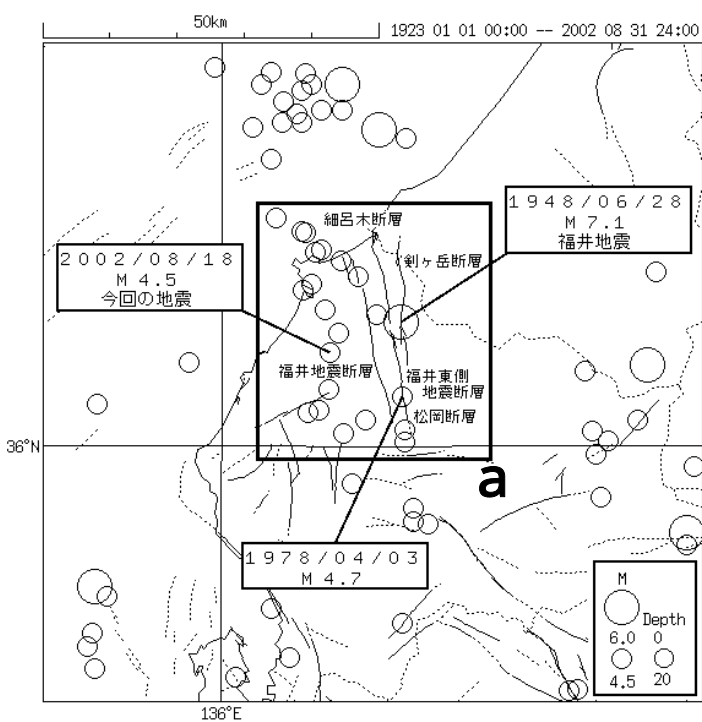
震央分布図（1990/1～2002/8）



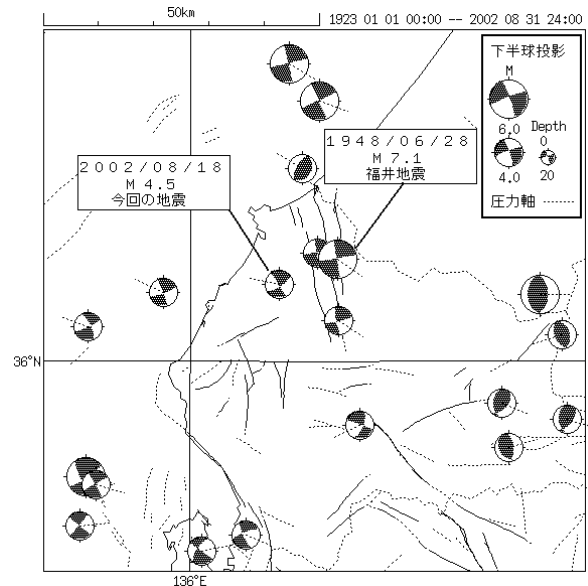
今回の震源付近で M4.5 以上を観測したのは、1978 年 4 月 3 日の地震 (M4.7、深さ 10km、最大震度 4；軽微な被害あり) 以来である。また、今回の地震の北東約 10km で、1948 年 6 月 28 日に「福井地震」(M7.1、最大震度 6、死者 3,769 名等) が発生した。この地震を契機として気象庁震度階級に震度 7 を加えた。



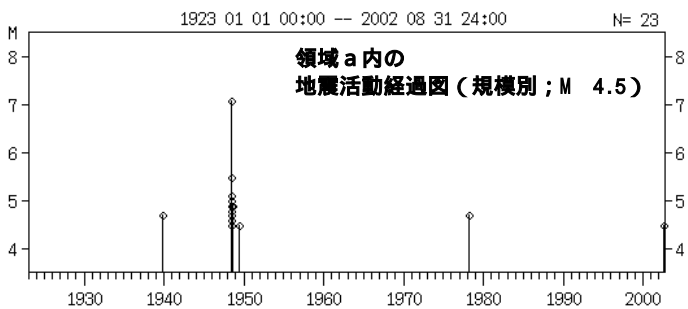
震央分布図 (M 4.5 ; 1923/1～2002/8)



発震機構解分布図 (M 4.0 ; 1923/1～2002/8)



この付近で発生する地震の発震機構は、主に東西方向に圧力軸をもつタイプが多い。



近畿・中国・四国地方の地震活動

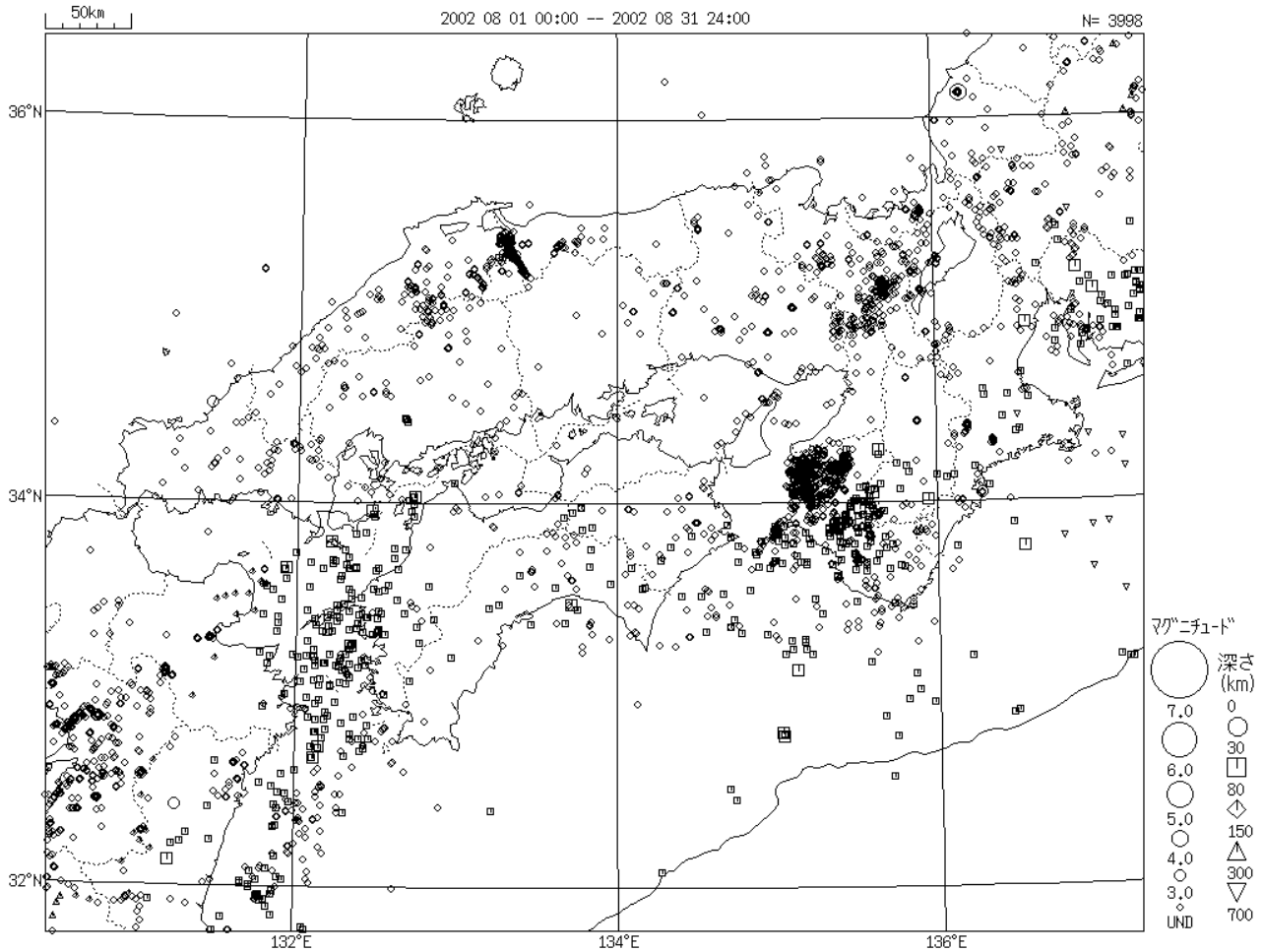


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

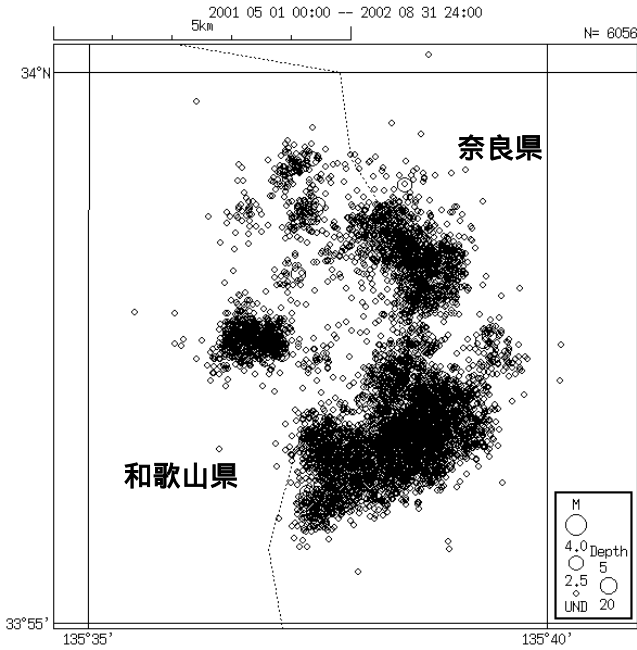
【概況】

8月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は15回（7月23回）であった。

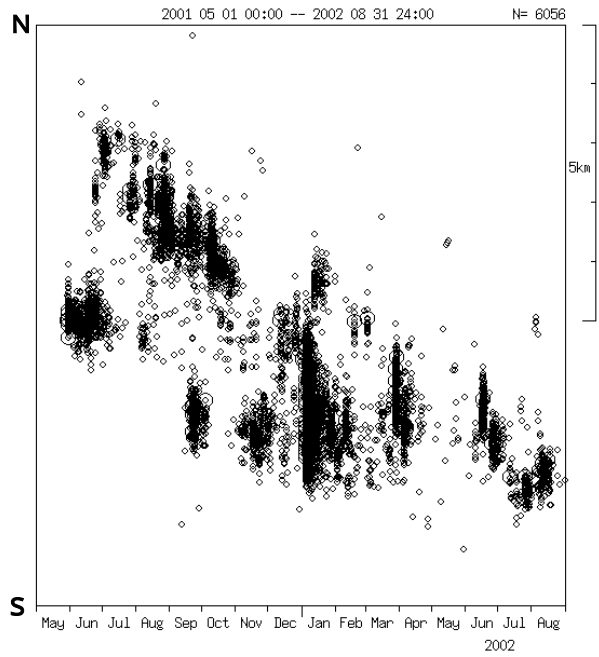
2001年5月から継続している和歌山・奈良県境の地震活動（図6中のa）は8月に入っても低調に推移している。8月中に発生したMの最大は16日01時00分のM2.7であった（p12を参照）。

和歌山・奈良県境の地震活動

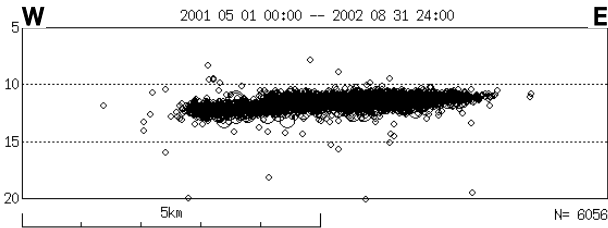
震央分布図（2001/5 - 2002/8）



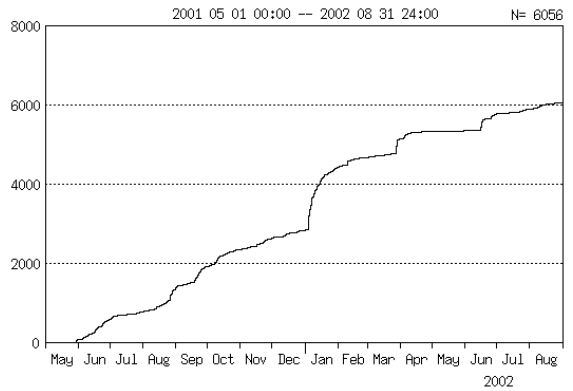
時空間分布図（南北方向）



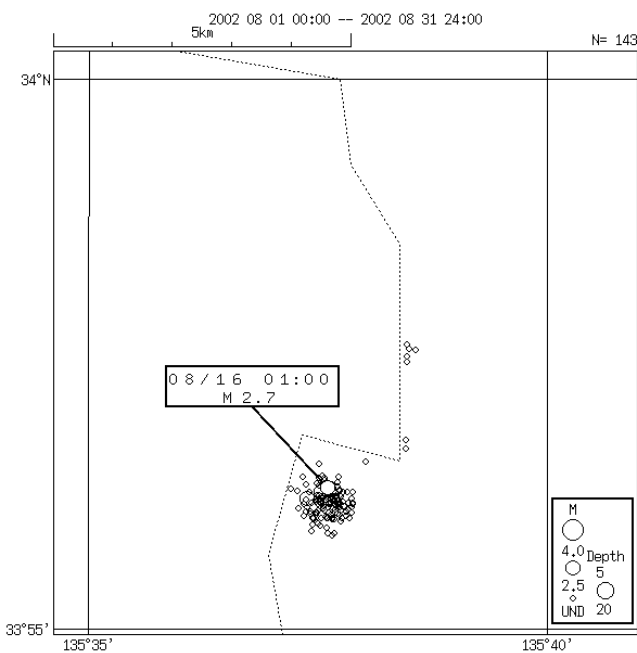
断面図（東西方向；5km 深さ 20km）



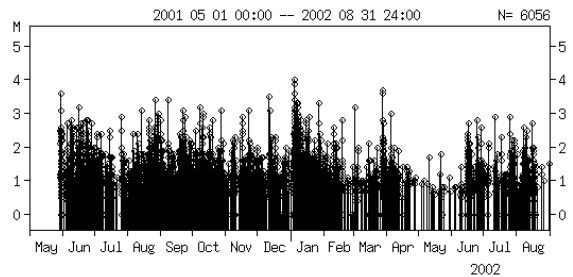
地震回数積算図



震央分布図（2002/8/1 - 2002/8/31）



地震活動経過図（規模別）



九州地方の地震活動

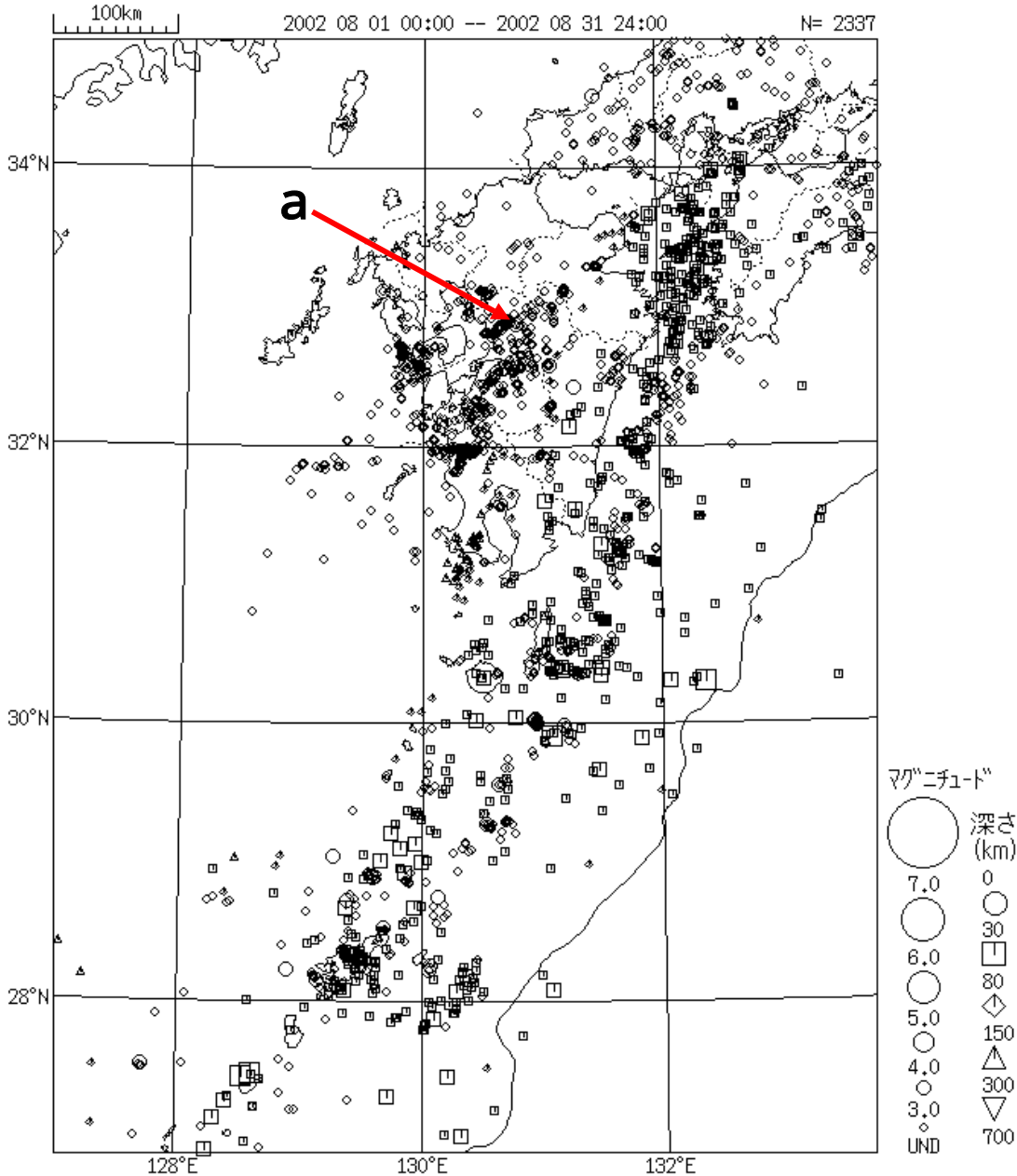


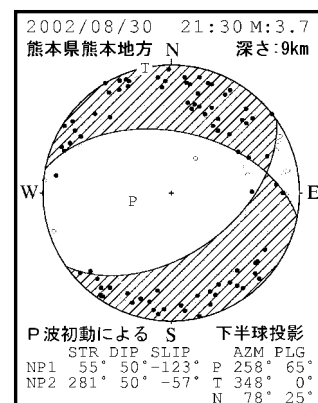
図7 九州地方の震央分布図

【概況】

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は9回（7月17回）であった。

8月中の主な活動は次の通りである。

8月30日21時30分、熊本県熊本地方の深さ9kmでM3.7の地震（図7中のa）があり、熊本県の玉東町、植木町で震度3を観測したほか、熊本県、福岡県、長崎県、宮崎県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸もつ正断層型である（右図参照）。なお、ほぼ同じところで、同日21時16分にも最大震度2の地震（M3.2、深さ9km）が発生した。



沖縄地方の地震活動

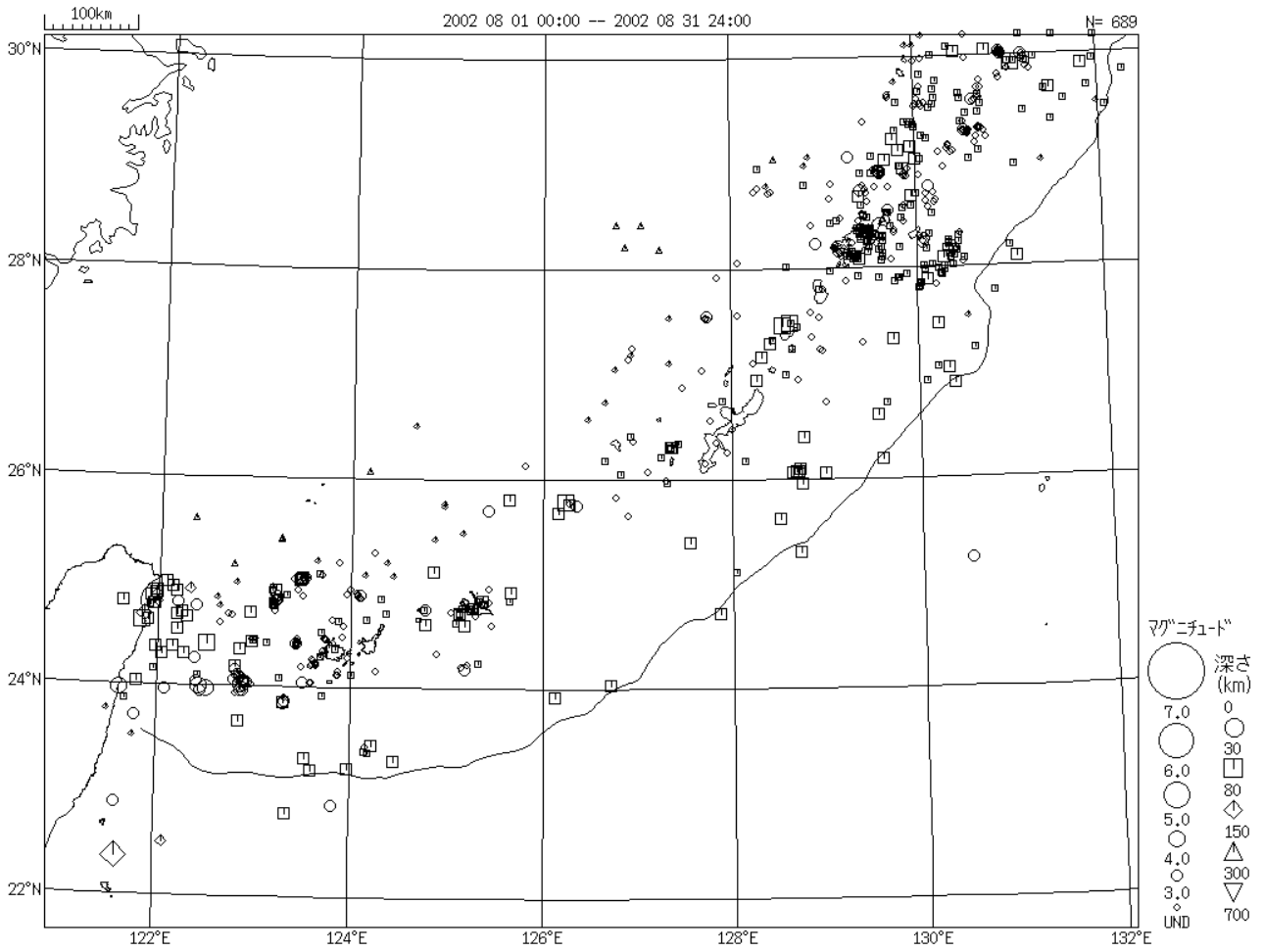


図 8 沖縄地方の震央分布図

[概況]

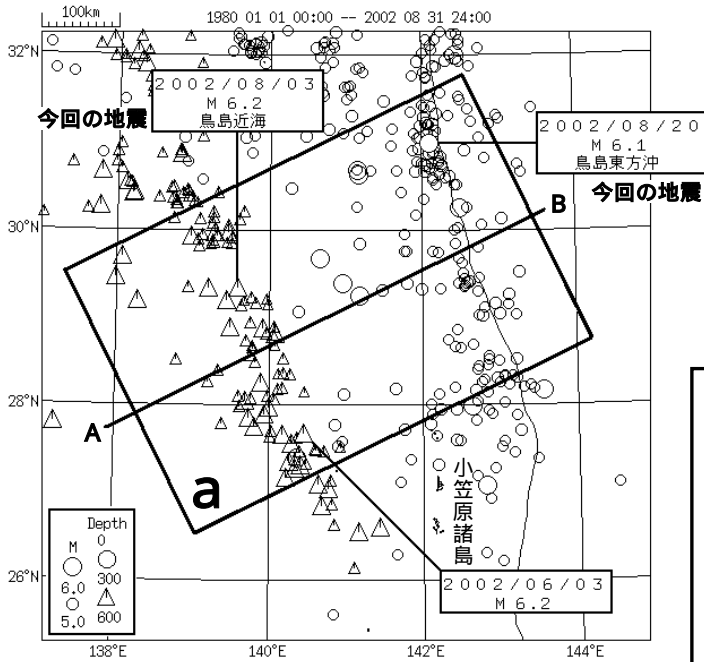
8月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は5回
(7月7回)であった。

8月中、特に目立った活動はなかった。

その他の地域の地震活動

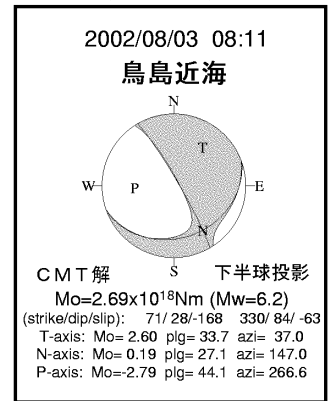
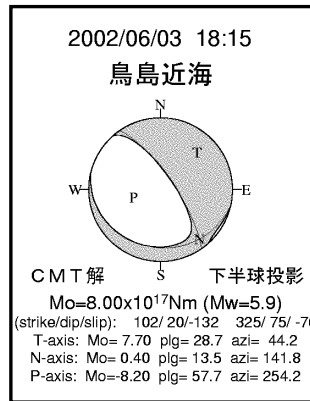
・ 8 月 3 日 鳥島近海、8 月 20 日 鳥島東方沖の地震

震央分布図 (M 5.0 ; 1980/1 ~ 2002/8)

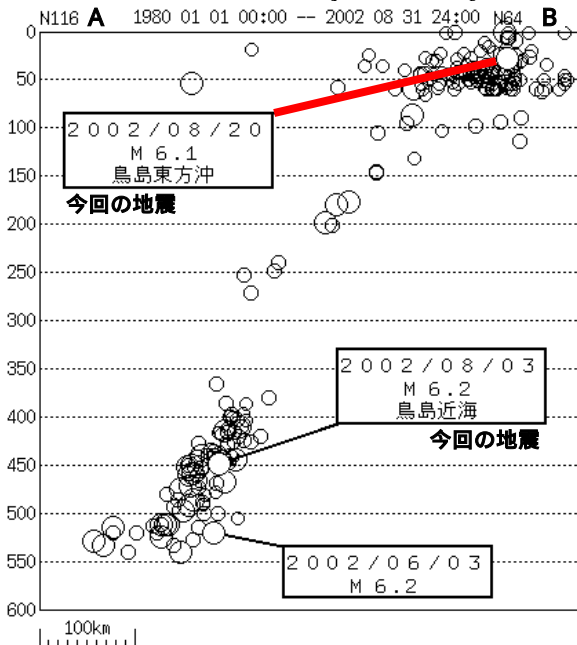


8月3日08時11分、鳥島近海の深さ449kmでM6.2の地震があり、小笠原諸島の父島と東北地方の南部、関東地方及び静岡県の一部で震度1~2を観測した (p1の図2及びp21の図2を参照)。この地震の発震機構 (CMT解) は、太平洋プレートの沈み込む方向 (西下がり) に圧力軸をもつ型で、2002年6月3日のM6.2の地震 (深さ521km) の発震機構とほぼ同じ型である。

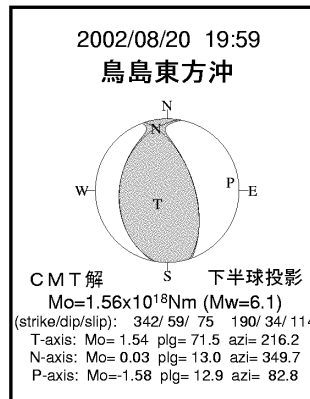
今回の地震



上図の領域a内の断面図 (A - B方向)



8月20日19時59分、鳥島東方沖の深さ28kmでM6.1の地震 (無感) があつた (p1の図2を参照)。この地震の発震機構 (CMT解) は、東西方向に圧力軸をもつ逆断層型であつた。



東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、8月11日に静岡・愛知県境[静岡県西部]でM4.3(最大震度3)の地震が発生した。

南関東地域では、8月23日に千葉県北西部でM4.0(最大震度2)の地震が発生した。

9月1日の「防災の日」に行われた国の総合防災訓練の一環として、判定会委員も参加して判定会運営訓練を行った。その際、東海地域の地震活動等についても簡単に検討を行い、7月29日に気象庁において開催した第199回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)以降、東海地域の地震活動等の状況に特段の変化はないことを確認した。(図2~3)

2002年 8月1日 ~ 31日 (地震数 2,198)

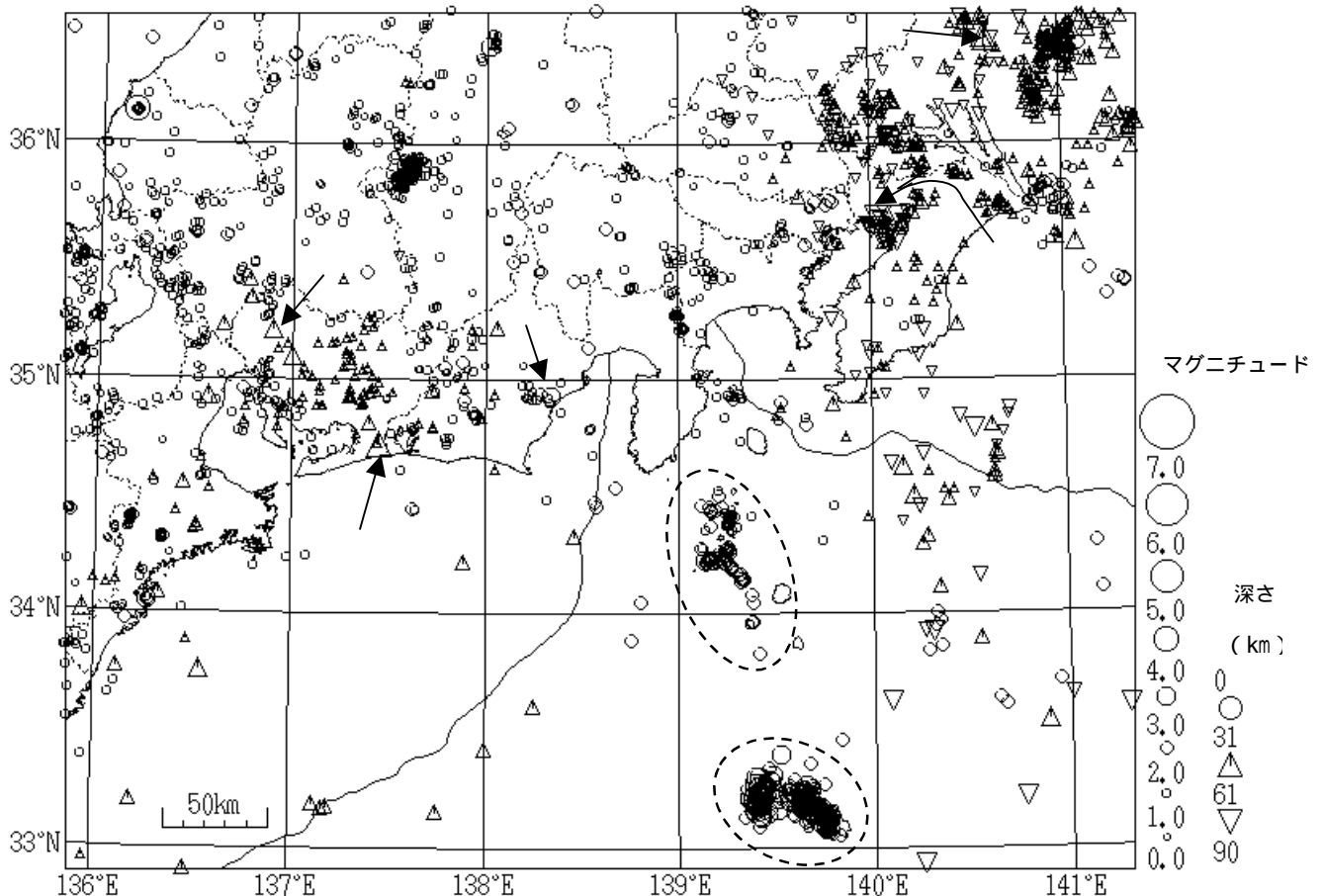


図1 震央分布図<図中の数字は、下の本文中の番号に対応する>

1. 東海地域

8月11日07時56分、静岡・愛知県境[静岡県西部]でM4.3の地震が発生し、最大震度3を観測した。この地震の深さは41kmで、沈み込むフィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる。発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型であった。この付近でM4.0以上の地震が発生したのは2001年2月23日のM4.9(深さ32km、最大震度4)以来である。(図4)

8月23日15時49分、愛知県西部でM3.4の地震が発生し、最大震度1を観測した。この地震の深さは37kmで、沈み込むフィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる。発震機構は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

8月31日03時35分、静岡県中部でM3.4の地震が発生し、最大震度1を観測した。この地震の深さは28kmで、沈み込むフィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、この付近でよく見られるタイプだった。

この地震の南西側で、本年5月16日にM3.6(深さ33km、最大震度1)の地震が発生しており、発震機構も同様なタイプであった。(図3-2)

2. 南関東地域

8月1日19時15分、茨城県北部でM4.0(深さ57km)の地震が発生し、最大震度2を観測した。15日04時16分にもほぼ同じ場所でM4.1(深さ57km)の地震が発生し、最大震度2を観測した。

8月23日12時52分、千葉県北西部でM4.0の地震が発生し、最大震度2を観測した。この地震の深さは73km、発震機構は北西-南東方向に張力軸がある正断層型で、フィリピン海プレート下部の地震と考えられる。

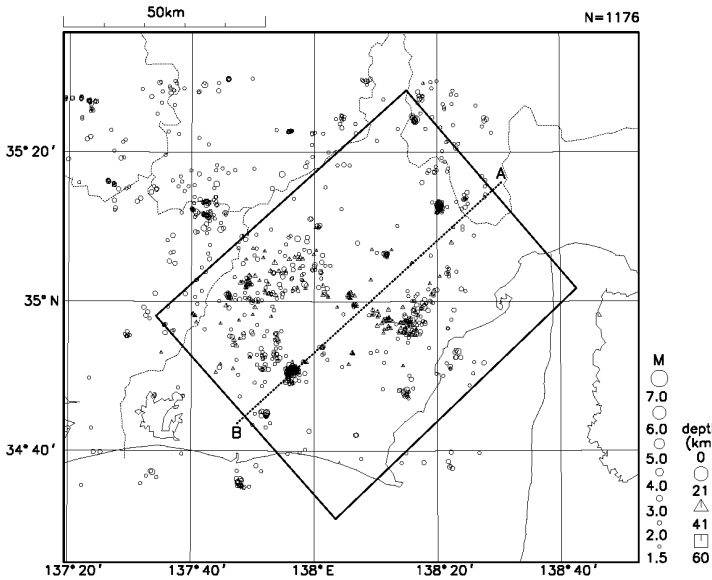
3. その他

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。最大の地震は8月2日18時04分に発生したM3.1の地震だった。M3.0以上の地震の発生は2回

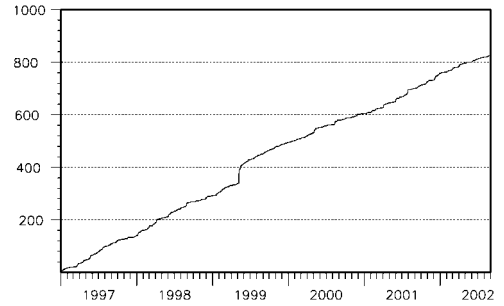
（7月2回）で、震度1以上を観測した地震は11回（7月8回）発生した。

八丈島近海で8月13日から地震活動が始まった。活動域は、当初は島の北西部だったが、15日頃から北西沖へ移動した。最大の地震は23日12時26分に発生したM4.1であった。M4.0以上の地震はこの地震を含めて3回発生し、震度1以上を観測した地震は33回発生した。（詳細はp9の「八丈島近海の地震活動」及び「日本の主な火山活動」のp27～28を参照）

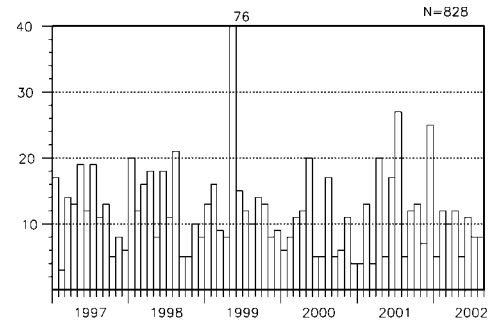
注：本文中の番号は図1中の数字に対応する。



地殻内の活動は全体としては平常レベルである。

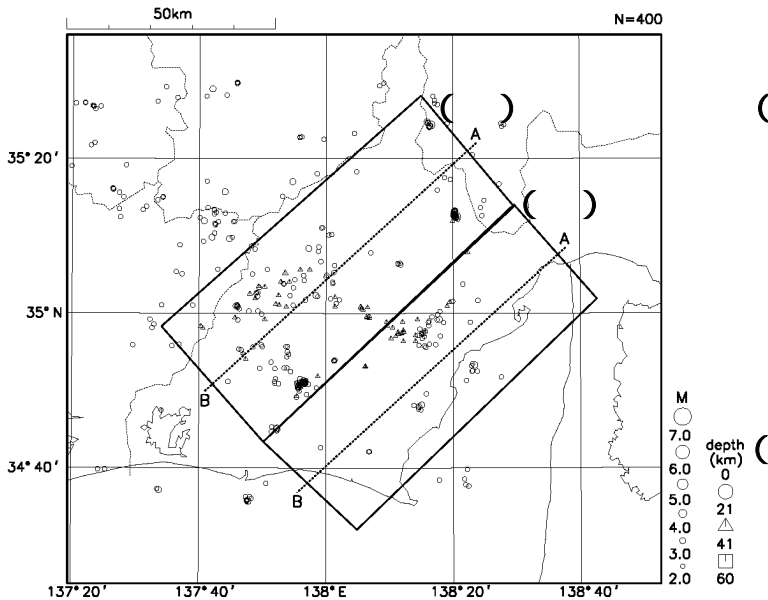


左図矩形内の地震回数積算図



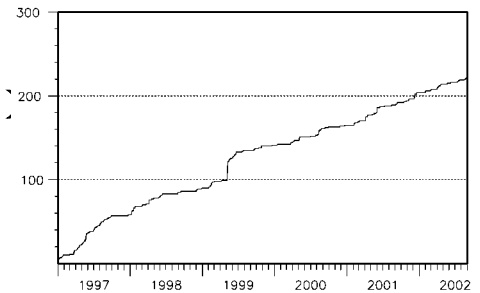
左図矩形内の地震回数ヒストグラム（月別）

図2 - 1 静岡県中西部（固着域周辺）における地殻内の地震活動（1997年1月～2002年8月：M 1.5）

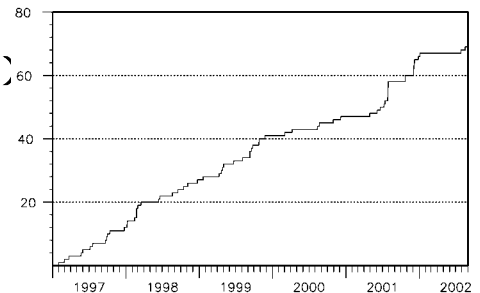


震央分布図（1997年1月～2002年8月：M 2.0）

内陸側（ ）では、比較的定常的に活動があるが、駿河湾側（ ）では、今年に入って活動が低下している。



左図領域（ ）：内陸側の地震回数積算図



左図領域（ ）：駿河湾側の地震回数積算図

図2 - 2 静岡県中西部（固着域周辺）における地殻内の内陸側（ ）と駿河湾側（ ）の活動の比較

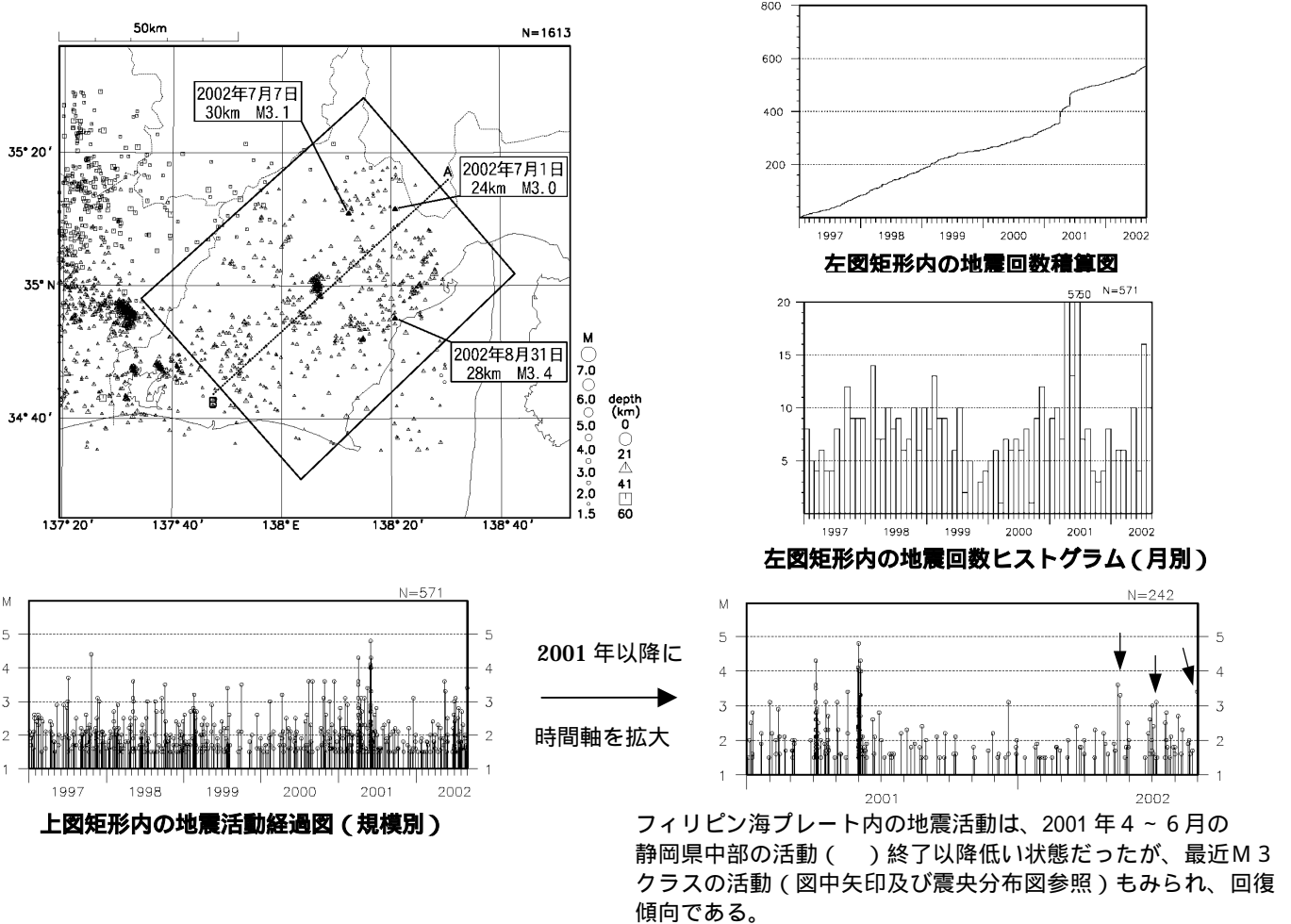


図 3 - 1 静岡県中西部（固着域周辺）におけるフィリピン海プレート内の地震活動（1997 年 1 月～2002 年 8 月：M 1.5）

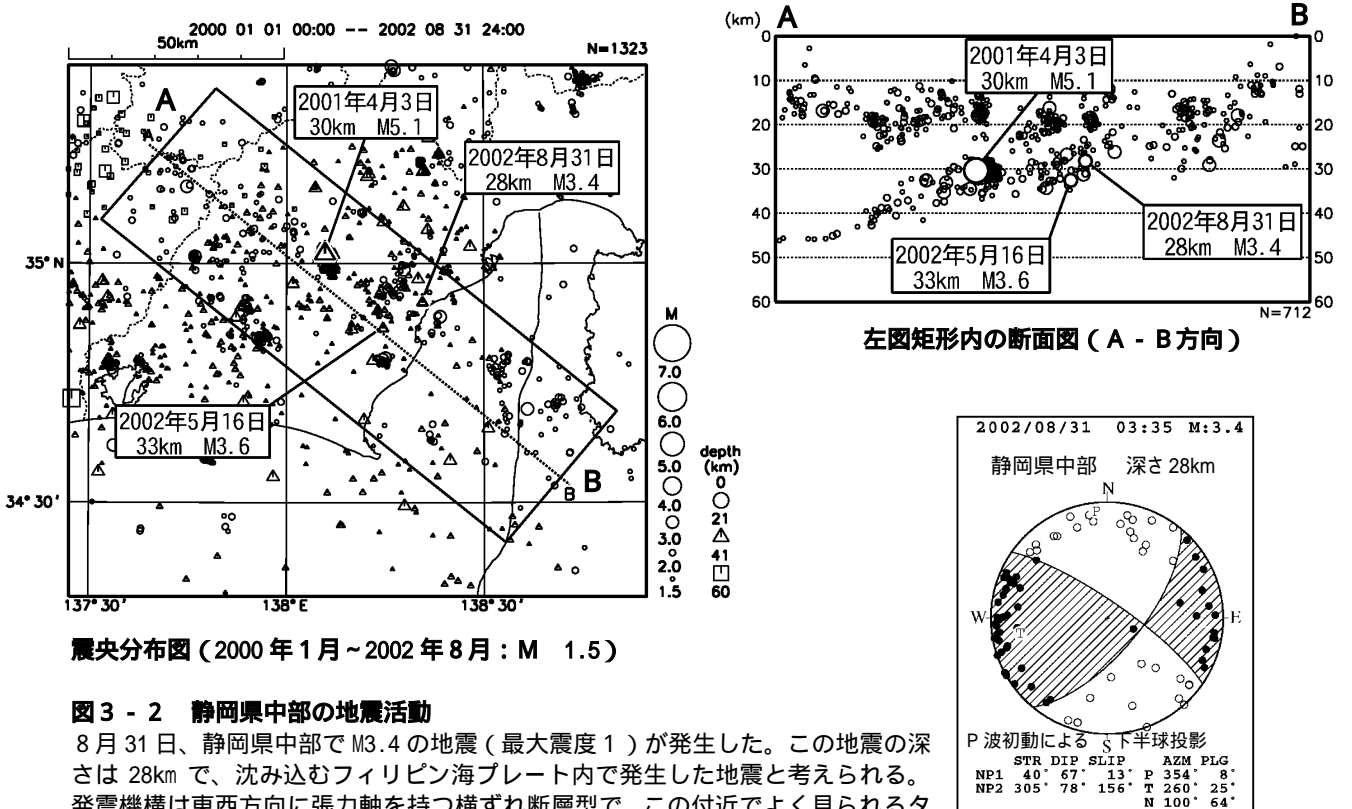


図 3 - 2 静岡県中部の地震活動

8 月 31 日、静岡県中部で M3.4 の地震（最大震度 1）が発生した。この地震の深さは 28km で、沈み込むフィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、この付近でよく見られるタイプだった。この地震の南西側で、本年 5 月 16 日に M3.6（深さ 33km、最大震度 1）の地震が発生しており、発震機構も同様なタイプであった。

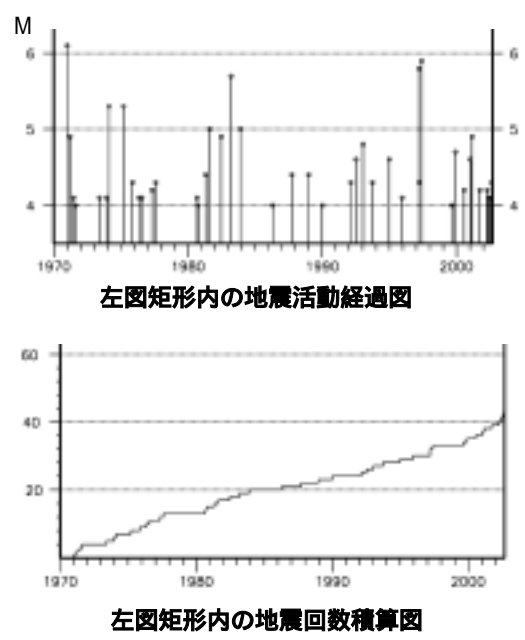
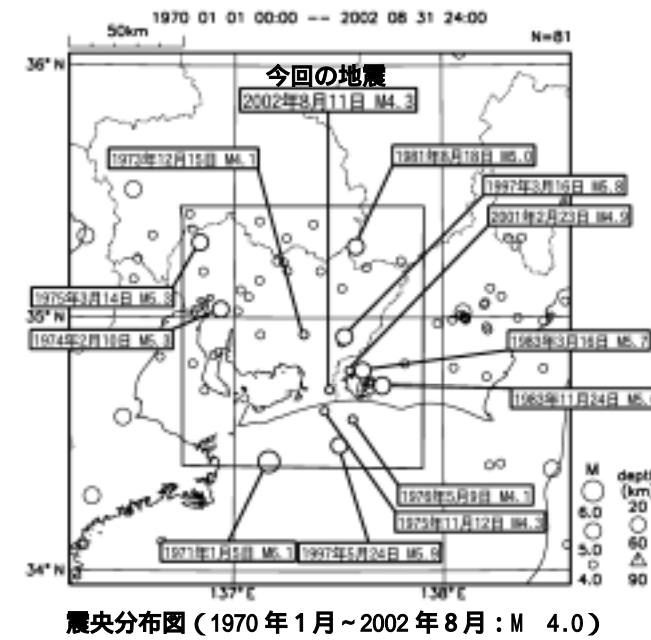
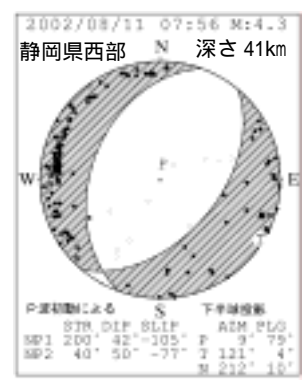
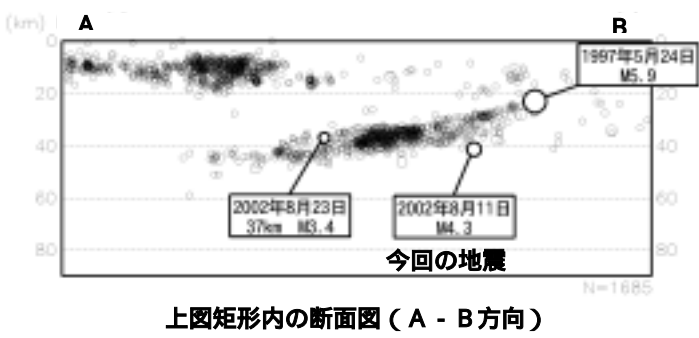
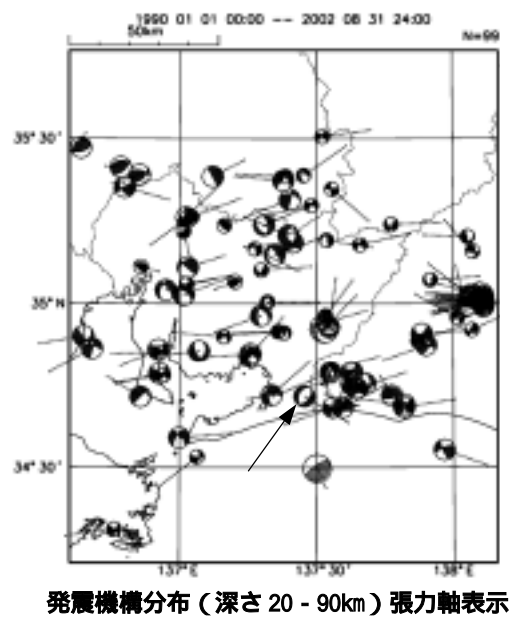
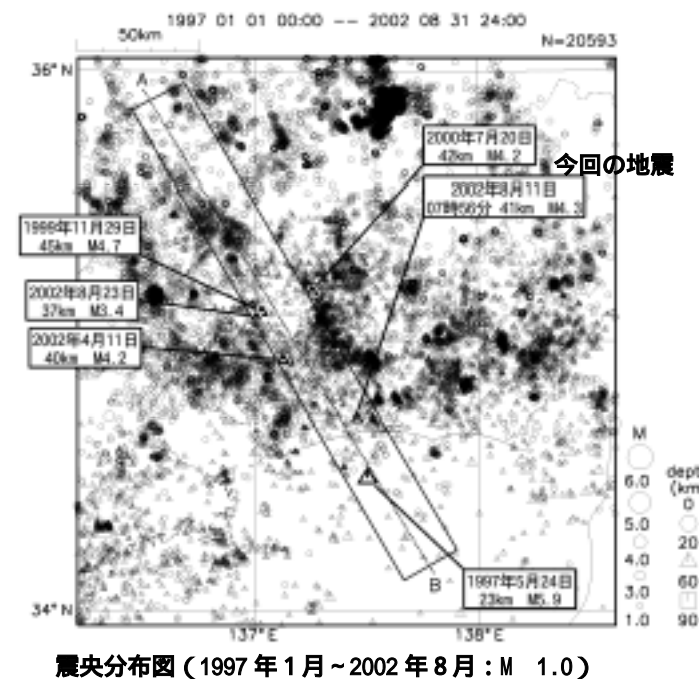


図4 静岡・愛知県境[静岡県西部]の地震活動

8月11日に静岡・愛知県境[静岡県西部]でM4.3の地震（最大震度3）が発生した。この地震の深さは41kmで、読み込むフィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる。震源の深さは、通常のこの付近の地震の中では深かった。発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型であった（右上図）。この地震の張力軸の方向は、この付近の発震機構の一般的な張力軸の方向（東北東-西南西）とはやや異なる。この付近でM4.0以上の地震が発生したのは、2001年2月23日のM4.9（深さ32km、最大震度4）以来である。

日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	08 03 08 11	鳥島近海	29° 20.1'N 139° 35.3'E 449km M:6.2	* . . .	2 : 茨城県 友部町中央*、他 3 都県 12 点
2	08 18 09 01	福井県嶺北地方	36° 07.5'N 136° 10.8'E 11km M:4.5	. . * .	4 : 福井県 福井市豊島、他 3 点
3	08 20 19 59	鳥島東方沖	30° 59.3'N 142° 05.8'E 28km M:6.1	* . . .	(震度 1 以上の観測なし)
4	08 25 03 40	根室半島南東沖	43° 05.2'N 146° 07.4'E 44km M:5.8	. . * .	4 : 北海道 別海町常盤

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に * を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

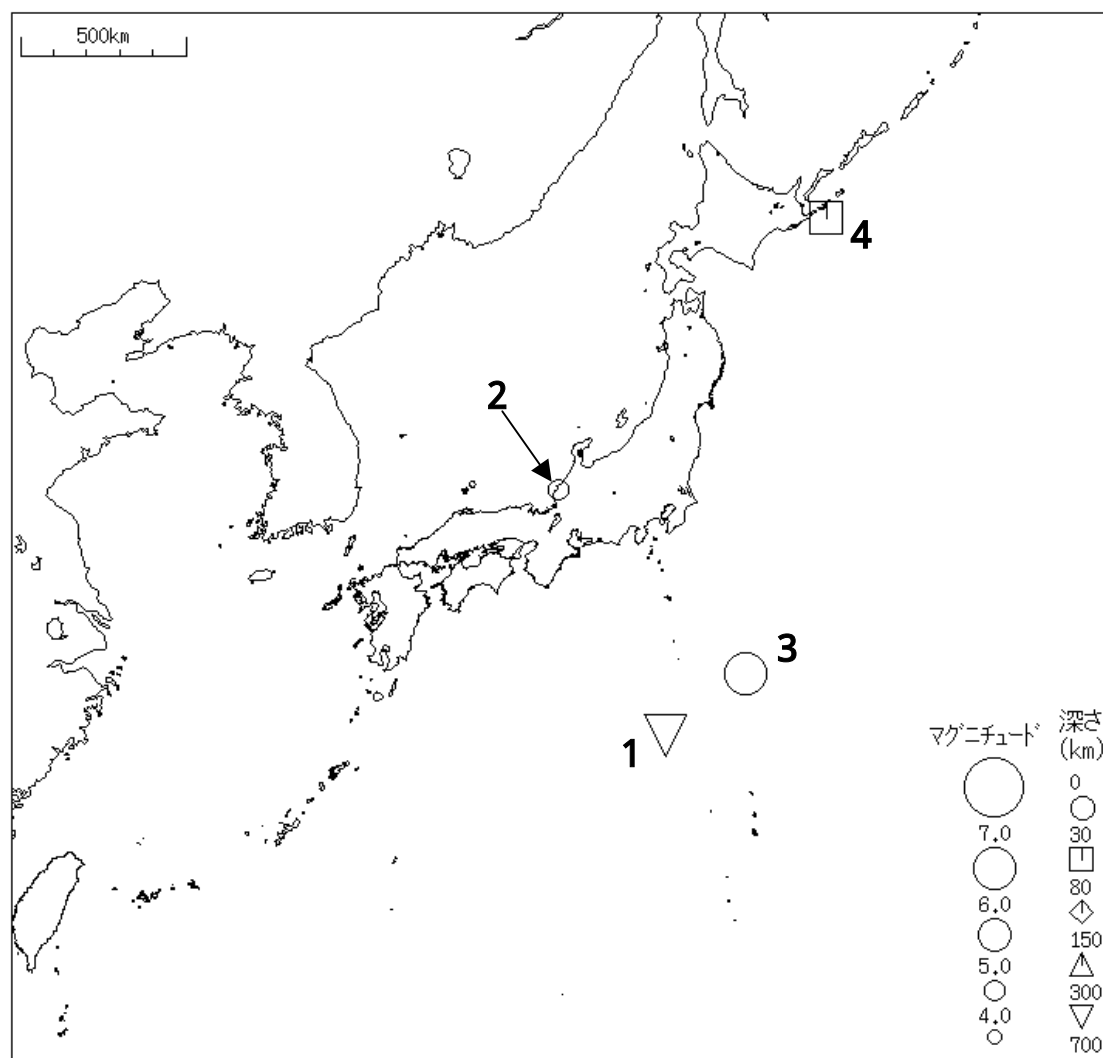
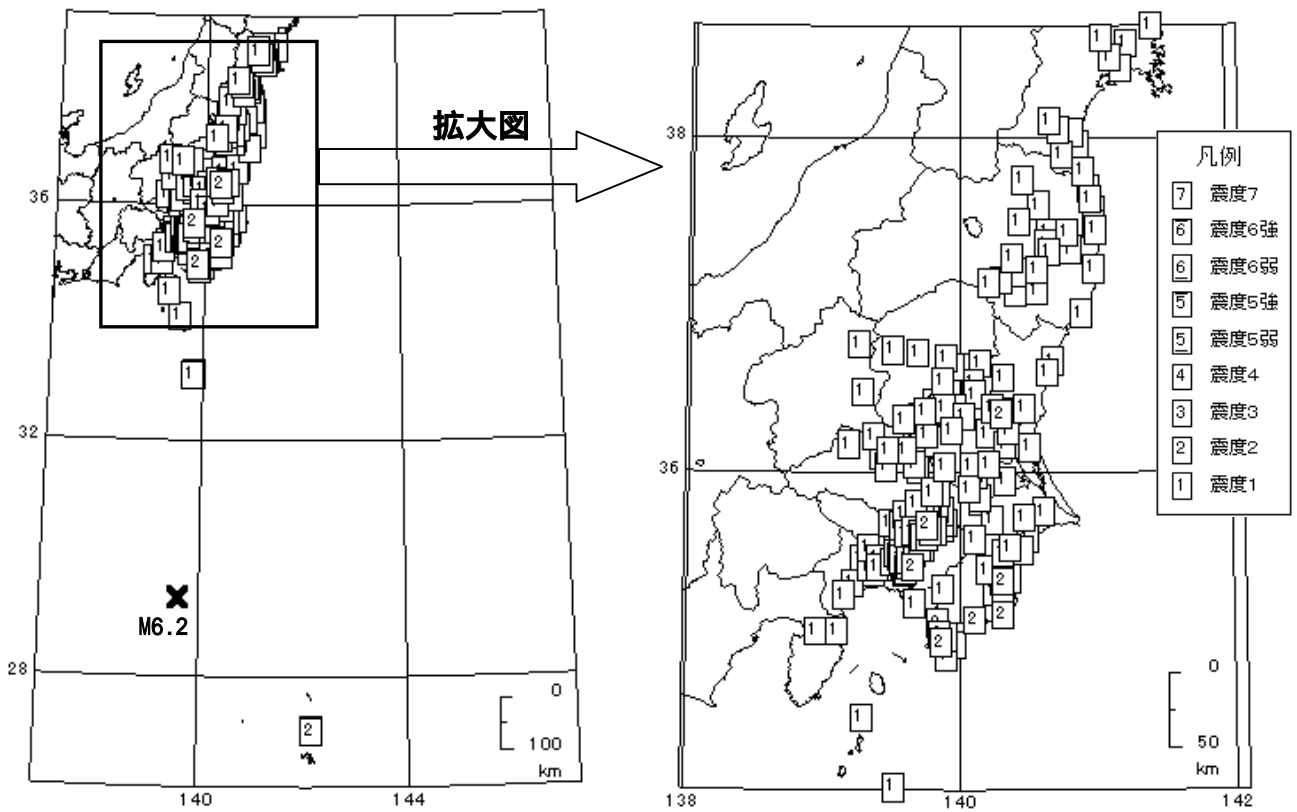
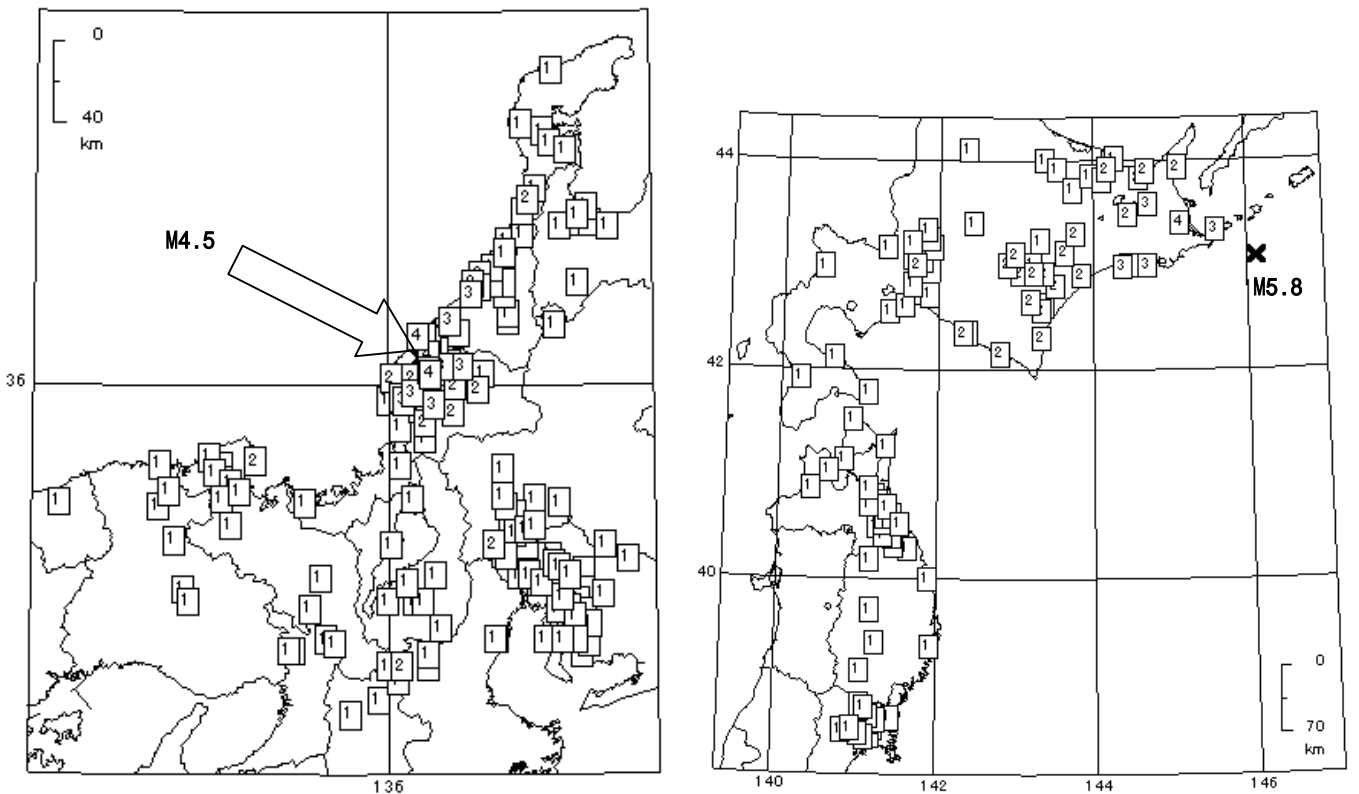


図 1 震央分布図 <数字は、表 1 の番号に対応する>



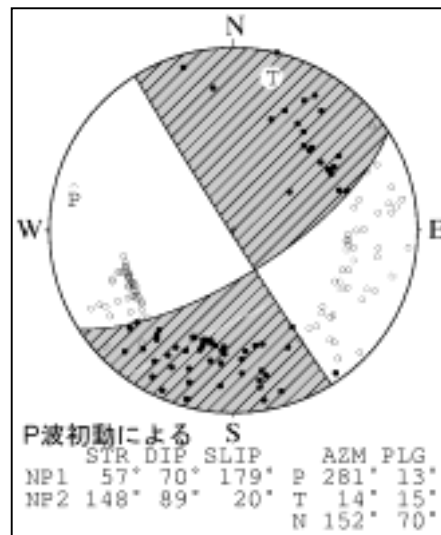
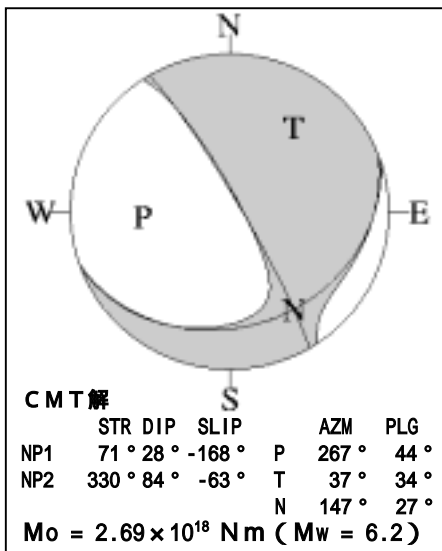
1 . 8/3 08:11 鳥島近海 (M6.2、深さ 449km)
 東北地方南部から関東地方にかけて太平洋側に異常震域現象がみられた。



2 . 8/18 09:01 福井県嶺北地方 (M4.5、深さ 11km)

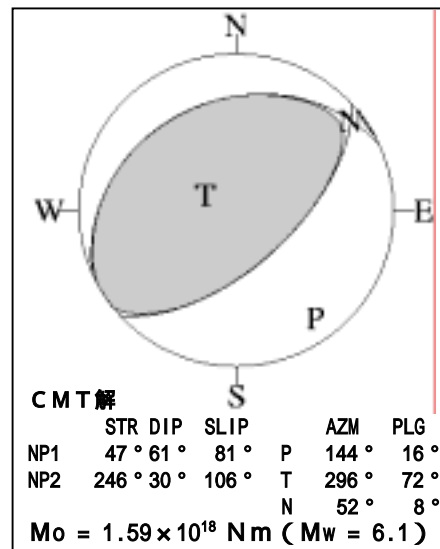
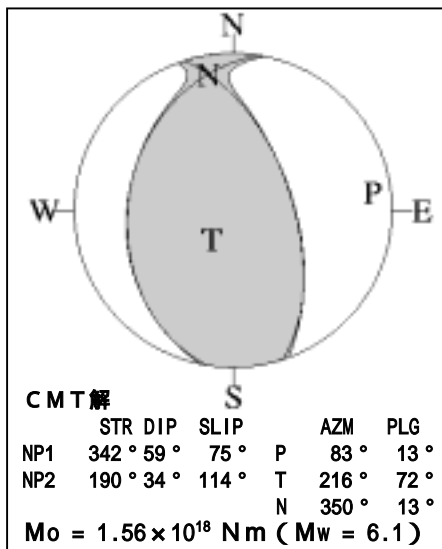
4 . 8/25 03:40 根室半島南東沖 (M5.8、深さ 44km)

図2 震度分布図 <地震の数字は、表1の番号に対応する>



1. 8/3 08:11 鳥島近海 (M6.2、深さ 449km)
プレートの沈み込む方向(西)に圧力軸を持つ

2. 8/18 09:01 福井県嶺北地方 (M4.5、深さ 11km)
東西方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型



3. 8/20 19:59 鳥島東方沖 (M6.1、深さ 28km)
東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

4. 8/25 03:40 根室半島南東沖 (M5.8、深さ 44km)
北西 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

図3 発震機構解 <図の数字は、表1の番号に対応する>

主な地震のうち、求めた発震機構解(P波による初動解及びCMT(Centroid Moment Tensor)解)を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された発震機構解は「地震・火山月報(カタログ編)」を参照。

発震機構解の各パラメータについては、「地震観測指針(調査編):気象庁1990」参照。

世界の主な地震

8月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2002 08 01 00:00 --- 2002 08 31 24:00

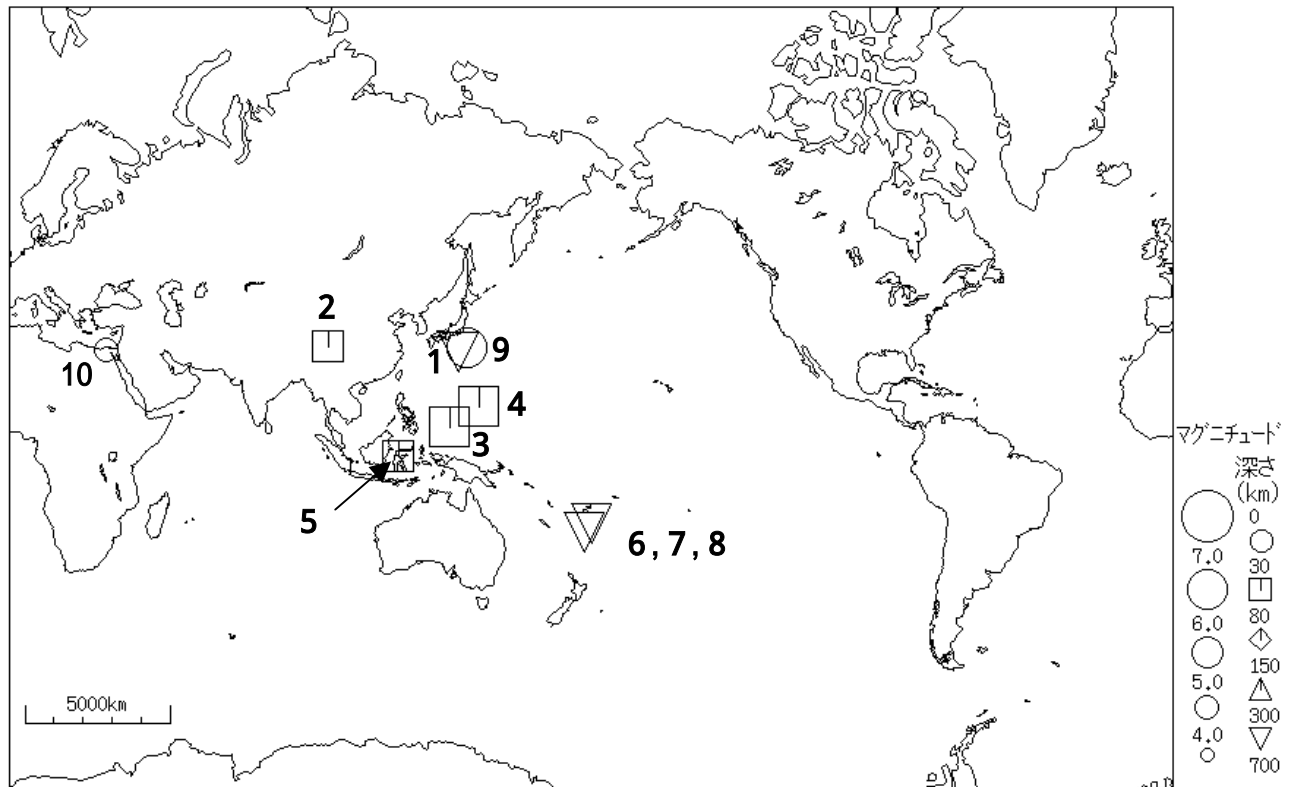


図1 2002年8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

<震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードはMb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2002年8月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ (km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	08月03日08時11分	N29° 20.1'	E139° 35.3'	449	5.7	(6.2)	6.3	鳥島近海	
2	08月08日20時42分	N30° 57.3'	E 99° 54.7'	33#	5.4	4.7	5.2	中国,四川	家屋全壊8件以上、建物被害66件以上
3	08月14日22時12分	N 7° 48.8'	E136° 51.0'	33#	6.1	6.0	6.3	カロリン諸島西部	
4	08月14日22時57分	N14° 11.4'	E146° 07.8'	65	6.1		6.4	マリアナ諸島	
5	08月15日14時30分	S 1° 15.2'	E121° 21.6'	33#	5.8	5.8	6.1	インドネシア,スラウェシ島	負傷者約50名、建物被害約500件
6	08月19日20時01分	S21° 41.8'	W179° 30.3'	580*	6.7		7.6	フィジー諸島付近	
7	08月19日20時08分	S23° 52.5'	E178° 24.6'	694	6.9		7.7	フィジー諸島南方沖	
8	08月19日20時23分	S23° 54.4'	E178° 22.3'	682	6.0			フィジー諸島南方沖	
9	08月20日19時59分	N31° 59.3'	E142° 05.8'	28	5.4	(6.1)	6.3	鳥島東方沖	
10	08月25日05時01分	N30° 20.4'	E 31° 31.1'	10*	4.0			エジプト	小被害

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2002年9月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。また、震源の深さ「10*」「580*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

日本の主な火山活動

三宅島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出が日量 5 千～2 万トン程度と多い状態が継続した。

伊豆鳥島では、一時的に噴煙を火口上 600m まで上げる小規模な噴火が発生した。

諏訪之瀬島では、一時的に噴火活動が活発になり、やや規模の大きい連続的な噴火が発生した。

以下に、噴火した火山（ ）及び観測データ等に变化のあった火山（ ）について、活動の概況と解説を示す。

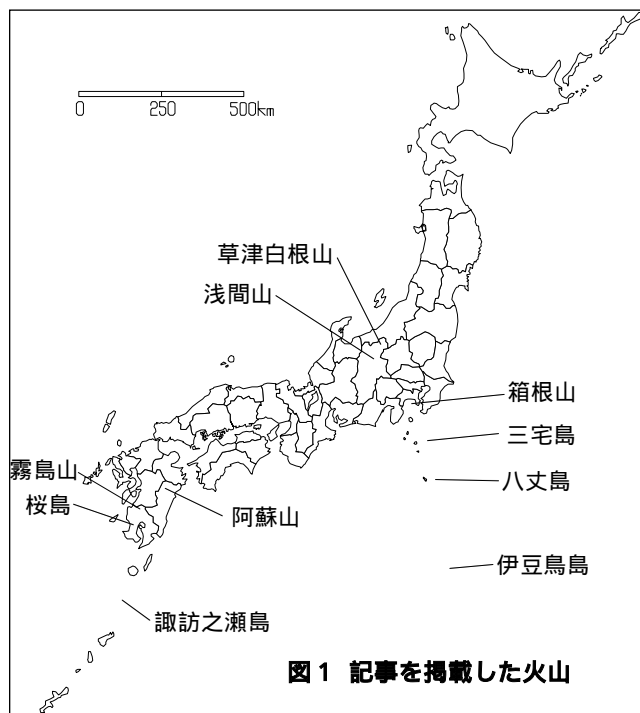


図 1 記事を掲載した火山

表 1 過去 1 年間に記事を掲載した活動した火山

火山名	平成13年				平成14年								
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
雌阿寒岳													
十勝岳													
樽前山													
有珠山													
岩手山													
吾妻山													
安達太良山													
磐梯山													
那須岳													
草津白根山													
浅間山													
箱根山													
伊豆東部火山群													
伊豆大島													
三宅島													
八丈島													
伊豆鳥島													
噴火浅根													
硫黄島													
北福德堆													
福德岡ノ場													
九重山													
阿蘇山													
雲仙岳													
霧島山													
桜島													
薩摩硫黄島													
諏訪之瀬島													

各火山の活動概況

草津白根山 29 日に体に感じない小さい地震が一時的にやや多くなったが、その他のデータに特段の異常な変化はみられなかった。

浅間山 地震回数及び噴煙量が共にやや多く、火口底温度が高い状態が継続した。

箱根山 25～28 日に体に感じない小さい地震が一時的にやや多くなったが、その他のデータに特段の異常な変化はみられなかった。今回の活動域では 1998 年 10 月にも一時的に地震がやや多くなったことがあった。

三宅島 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、長期的には減少傾向にあるが、日量 5 千～2 万トン程度と依然多い状態が継続した。1 日に小規模な噴火が発生し、島内で微量の降灰を確認したが、火山活動に大きい変化はなかった。

八丈島 13 日 16 時頃から八丈島西山（八丈富士）～八丈島北西沖を震源とする地震が多発した。活動は 15 日 08 時台をピークに徐々に低下した。また、国土地理院及び海上保安庁の GPS 観測によると、15 日頃に島が東へ 5 cm 程度移動し、その後緩やかに回復し、21 日以降は停滞した。一連の地震活動の震源は 10～20km とやや深く、現在のところ火山活動に直接つ

ながるものではないと考えられる。

伊豆鳥島 12～14 日に火山灰を含む有色の噴煙を火口上 600m まで上げる噴火が確認されたが、21 日の観測以降、噴煙は確認されなかった。

阿蘇山 5 日から中旬にかけて孤立型微動が増加したが、それに伴う表面現象は確認されなかった。中岳第一火口は、南側の火口壁の温度が約 300 と高い状態が継続しているが、火口内は依然全面湯だまり状態にあり、火山活動に特段の活発化はみられない。

霧島山 御鉢付近が震源とみられる微動が 5、6 日に各 1 回発生した。うち、5 日の微動発生直後からは、一時的に体に感じない小さい地震がやや多くなった。いずれの場合も、その他の観測データに異常な変化はなかった。

桜島 噴火が 3 回発生したのみで桜島の火山活動としては静穏な状態であった。

諏訪之瀬島 19～21 日に一時的に噴火活動が活発になり、やや規模の大きい連続的な噴火が発生した。火山灰を含む噴煙が火口縁上約 1,500m まで上がったが、噴煙は風により主に海上に流れたため、島内の集落への影響は少量の降灰が確認された程度であった。

表 2 2002 年 8 月の火山情報発表状況

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
岩手山	火山観測情報第10号	20日14時00分	仙台管区气象台	活動経過(地震・噴気の状況)
三宅島	火山観測情報第425号 (1日2回発表)	1日09時30分	気象庁地震火山部	活動経過ほか(噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想) 第427号は、加えて小規模噴火の状況
	火山観測情報第486号	31日16時30分		
伊豆鳥島	火山観測情報第1号	11日22時30分	気象庁地震火山部	噴火した模様(海上保安庁からの情報に基づく) 噴火確認(上空からの観測結果)
	火山観測情報第2号	12日17時15分		
阿蘇山	火山観測情報第2号	9日16時00分	福岡管区气象台	孤立型微動増加 活動経過(孤立型微動が引き続き多い状態) 活動低下(孤立型微動が減少)
	火山観測情報第3号	14日16時45分		
	火山観測情報第4号	21日11時40分		
霧島山	火山観測情報第3号	6日10時30分	福岡管区气象台・ 鹿児島地方气象台	活動経過(微動・地震の状況)
諏訪之瀬島	臨時火山情報第1号	19日10時00分	福岡管区气象台・ 鹿児島地方气象台	火山活動活発化(爆発・微動・噴煙・降灰の状況) 活動経過(微動・噴煙の状況) 活動経過(微動・噴煙の状況) 活動経過(微動・噴煙の状況) 活動経過(上空からの観測結果、微動・噴煙の状況) 活動経過(微動・噴煙の状況) 火山活動低下
	火山観測情報第8号	19日16時40分		
	火山観測情報第9号	20日16時30分		
	火山観測情報第10号	21日17時30分		
	火山観測情報第11号	22日16時35分		
	火山観測情報第12号	23日16時30分		
	火山観測情報第13号	26日16時40分		

各火山の活動解説

本文の火山名の後の[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、掲載した理由となった火山現象を示す。

草津白根山 [地震]

地震回数が29日18回、30日16回と一時的に増加したが、30日以降は落ち着いた状態となった。地震の月回数は62回であった(7月20回)。その他の観測データに特段の異常な変化はなかった。

地震の月回数が50回を超えたのは1992年9月(58回)以来だが、噴火活動があった1982~1984年(期間中の最多月回数は411回(1982年10月))や、噴火活動はなかったものの地震活動が高まった1989~1991年(同243回(1990年7月))に比較して、特段の活動ではなかった(図2)。

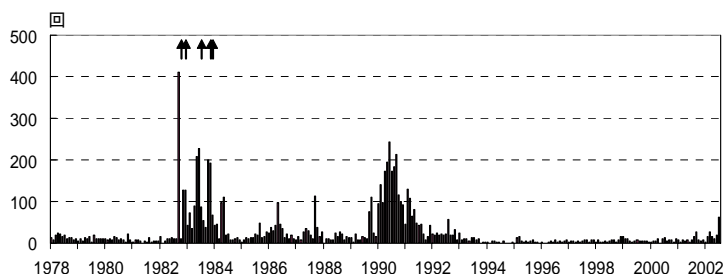


図2 草津白根山 月別地震回数
(1978年1月~2002年8月、 : 噴火)

浅間山 [地震・噴煙・熱・火山ガス]

2000年9月以降、地震活動がやや活発な状態が継続してきたところ、2002年6月以降、地震の月回数が6月1,404回、7月1,499回、8月1,460回と3か月連続で1,400回を超え、多い状態となっている(図3)。

微動は観測されなかった。

噴煙はやや多い状態が続いており、噴煙の高さの最高は火口縁上1,500m(6日)であった(7月600m)。

7日に長野県警察本部の協力により実施した上空からの観測では、火口から白色噴煙及び火山ガスを含む青白い噴煙が流れていた。また、赤外熱映像装置による火口内温度観測では最高で173を観測し、これは6月19日の火口観測時の最高温度176と比べ概ね同程度の値である。群馬県林務部のカメラでも高温域が確認されており、引き続き火口底噴気孔周辺は高温状態にある。

27日に実施した二酸化硫黄の放出量の観測では、日量2,200トンと引き続き多い状態であった(7月400~2,200トン/日)。

GPS及び傾斜計による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

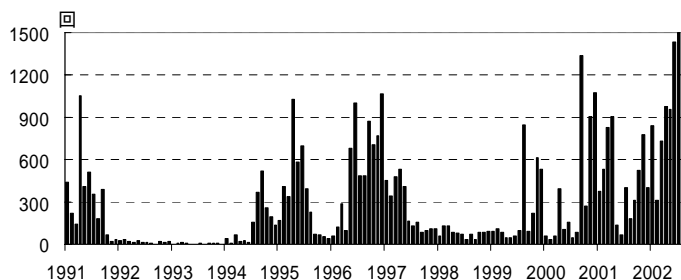


図3 浅間山 月別地震回数
(1991年1月~2002年8月)

箱根山 [地震]

25日以降、北西外輪（金時山）付近を震源とする体を感じない地震（最大は27日04時15分及び13時32分のM2.3）がやや多くなったが、29日の昼前頃より活動は低下し、31日以降は静かな状態となった。今回の活動域では、1998年10月13～14日にも一時的に地震がやや多くなったことがあった（この時の最大はM1.9）。

神奈川県温泉地学研究所の光波測距及び傾斜計による地殻変動観測では、特段の異常な変化は観測されなかった。

三宅島 [噴煙・火山ガス・降灰・微動]

山頂火口からは多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。小規模な噴火が発生した。

1日夕方、島の東部でごく少量の降灰が確認された。噴煙の状況は雲のため不明だったが、17時42分に空振を伴う微動が発生しており、その頃に小規模な噴火が発生したとみられる。小規模な噴火の発生は、本年6月15日以来である。水蒸気を中心とする白色の噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙の高さの最高は火口縁上1,100m（7月800m）であった。

山頂直下の地震活動は低い状態であった。微動回数が時折やや多い状態となり、中には振幅の小さい空振を伴うものもあったが、表面現象等には異常はみられなかった。

GPSによる地殻変動観測では、三宅島の収縮を示す地殻変動は、長期的には鈍化傾向にある。

7、21、29日に気象庁、産業技術総合研究所及び大学合同観測班が行った上空からの観測*では、主火口からの白色噴煙の放出は継続し、火山ガスを含む青白い噴煙が火口上空から風下に流れていた。山体の地形、火口の状況等に、大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外熱映像装置による観測では、火口内温度の最高は311（7月249）であった。

また、同時に気象庁が行った上空からの二酸化硫黄の放出量の観測*では、約4,000～12,000トン/日（7月約3,000～14,000トン/日）と、依然高いレベルの放出が継続している（以上図4）。

全磁力の連続観測では、特に異常な変化はみられなかった。

*陸上自衛隊、東京消防庁、警視庁の協力による。

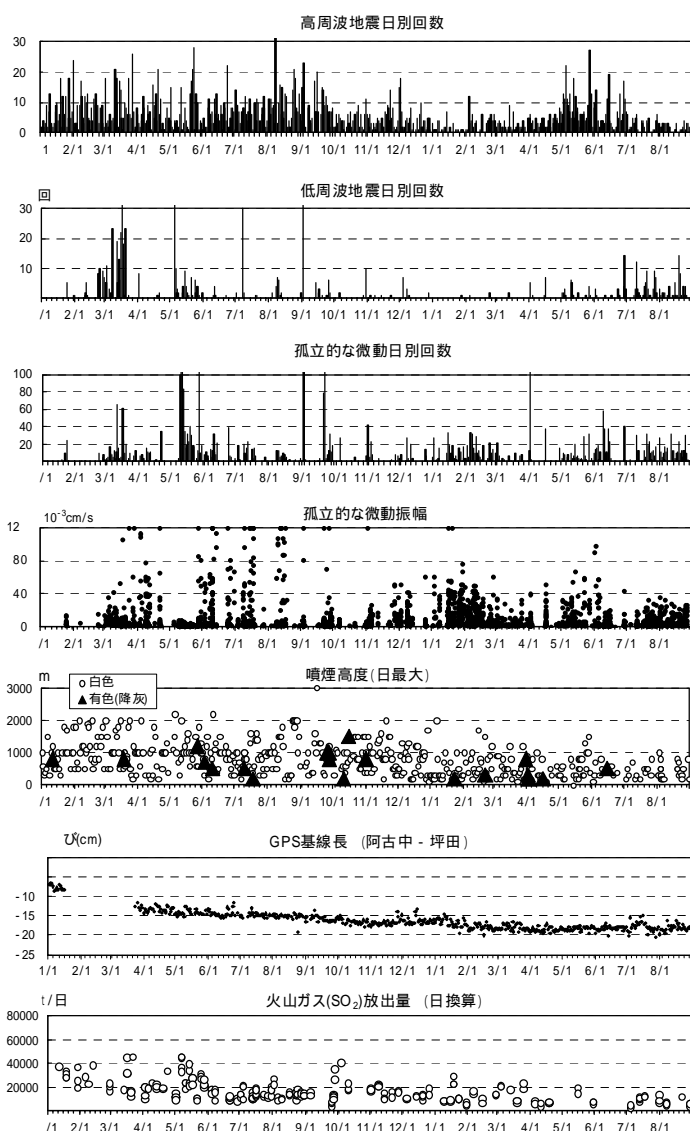


図4 三宅島 火山活動経過図
(2001年1月～2002年8月)

八丈島 [地震]

13日16時頃から八丈島西山（八丈富士）直下の深さ約10～20kmを震源とする地震活動が活発になった。1時間当たりの地震回数は、初め数十回であったが、15日08時台の252回をピークに徐々に減少し、その後は0～数回程度の状態が続いた（図5）。この間、島内で震度1を32回、震度2を1回（15日）観測した。

最初八丈島西山直下だった震源は、15日09時頃から島の北西岸付近から北西沖にかけて移動し、17日13時頃からは、さらに沖合に移った（図6）。

震源が島の西沖から北西沖に移動したのと同じ頃、八丈島が東へ5cm程度移動したことが、国土地理院及び海上保安庁のGPSによる地殻変動観測により確認された。その後、緩やかな回復（最初の変化量の半分程度）を経て、21日以降は停滞したことが国土地理院のGPSで観測された。

また、18日以降、八丈島西山及びその周辺の深さ約10kmで、低周波地震が1日当たり0～31回発生した。より低周波の地震も、10回程度観測された。

微動は観測されなかった。

低周波地震を含め地震活動の震源がやや深いことから、

現在のところ火山活動に直接つながるものではないと考えられる。

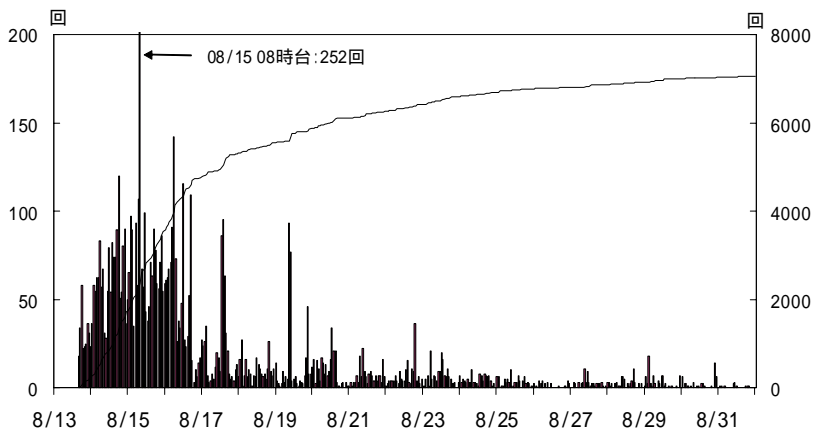


図5 八丈島付近の地震活動 時間別回数
及び積算回数 (2002年8月13日~31日)

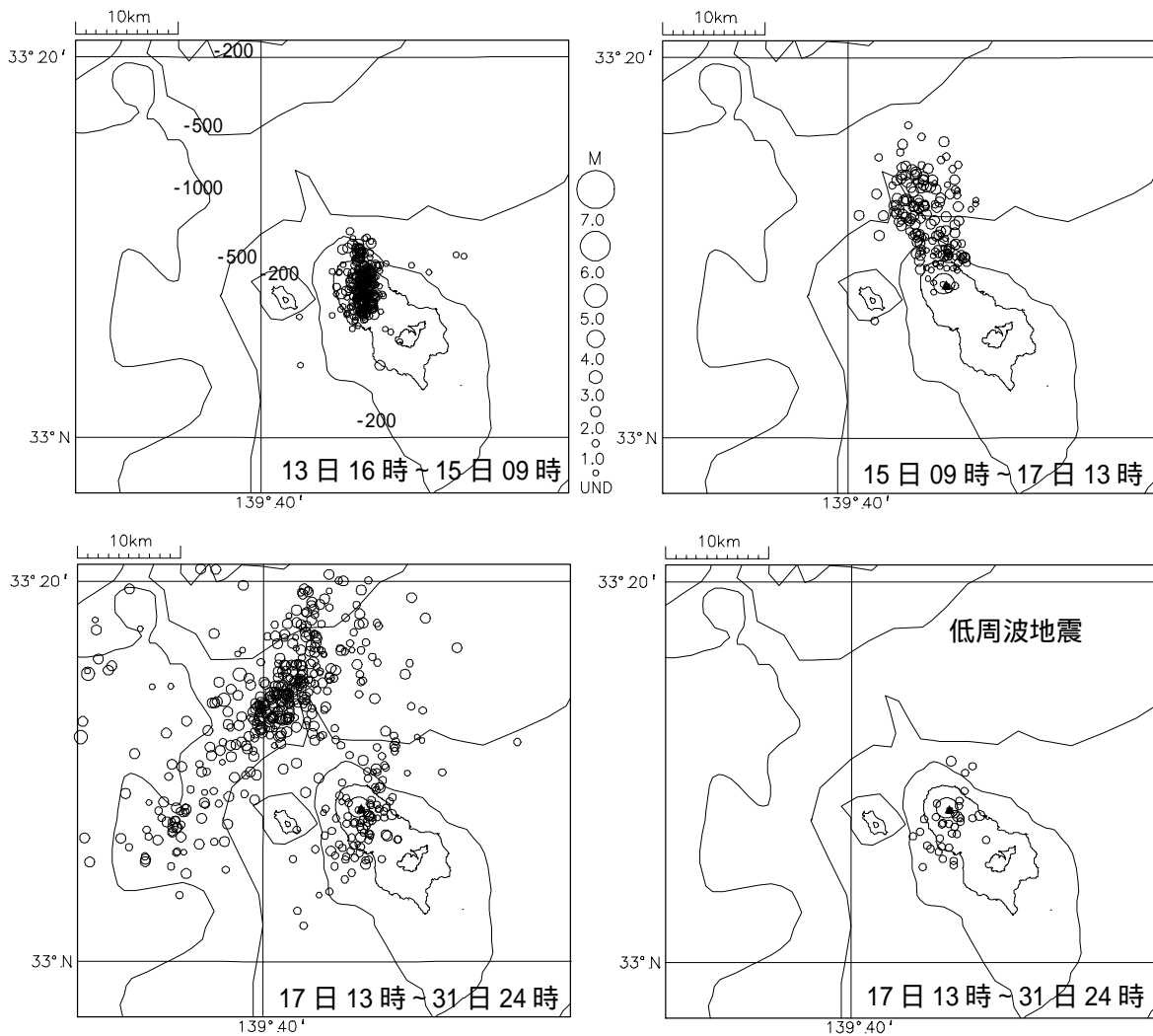


図6 八丈島付近の地震活動の震央分布図*
 (左上) 13日16時~15日09時 (右上) 15日09時~17日13時
 (左下) 17日13時~31日24時 (右下) 17日13時~31日24時 (低周波地震)
 *東京都、防災科学技術研究所及び気象庁のデータを用いて作成

伊豆鳥島 [噴煙・降灰・変色水]

11 日 15 時 30 分頃の船舶からの噴煙の目撃情報に基づき、17 時 38 分～18 時 18 分に海上保安庁が上空から観測したところ、伊豆鳥島の硫黄山山頂付近から白色の噴煙が高さ 200～300m まで上がっているのが確認された。

12 日 11 時 45 分～12 時 45 分に海上保安庁及び気象庁が行った上空からの観測では、硫黄山山頂火口の南西側の火口壁から、火山灰混じりの灰白色の噴煙が火口上数十～100m 程度連続的に噴出し、数分おきに勢いを増して火口上空 200～300m 程度まで上昇するのが見られた。火口壁の南～南東側にかけての側壁からは、白色の噴煙が噴出していた。また、山頂付近から北北西側（兵庫浦側）の 3～4 合目付近まで、新しい火山灰が積もっているのを確認した。さらに、島の西側には長さ約 20km にわたる薄い黄緑色の変色水が認められた。

その後に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、13 日には火山灰を含む噴煙の噴出が間欠的になり、14 日には噴煙の噴出の勢いが低下し、変色水も確認されなかった。21 日以降は、硫黄山山頂火口からの噴煙は確認されなかった。

阿蘇山 [微動・熱]

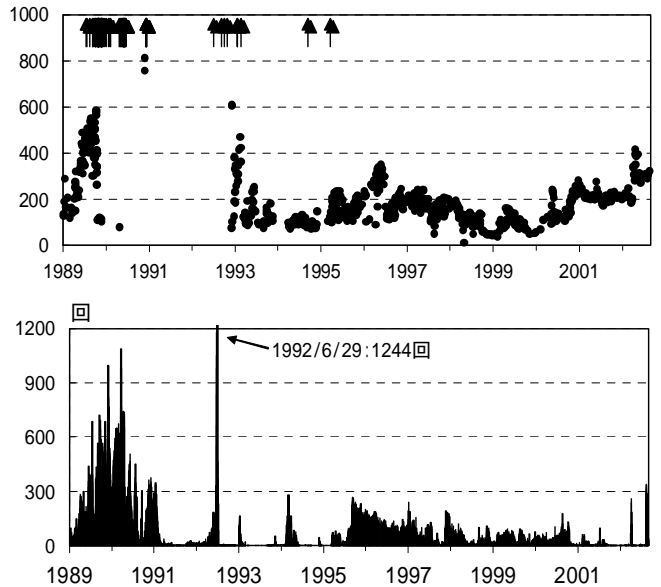
5 日から中旬にかけて孤立型微動が増加したが、15 日の 340 回をピークにその後は徐々に減少し、下旬は数十回程度で推移した。月回数は 4,413 回であった（7 月 37 回）。連続微動は発生しなかった。火山性地震の月回数は 154 回であった（7 月 238 回）。

中岳第一火口の南側火口壁下の赤熱現象は引き続き観測され、火口壁の最高温度は 323（7 月 31 日）、湯だまりの最高温度は 60（7 月 59 日）であった。

噴煙活動の状況は、月を通して白色、少量で、噴煙の高さの最高は火口縁上 400m（7 月 500m）であった。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

阿蘇山では、2000 年以降、火口壁の温度の上昇がみられるなど表面的な熱活動がやや活発な状態が継続している。加えて今期間、孤立型微動の日回数が 1992 年 7 月 2 日（367 回）以来 300 回を超えて、やや多い状態となったが、1989～90 年、1992～93 年の噴火活動時期、1995～97 年に日回数 100 回以上のレベルが継続した時期などに比べ、活動は一時的で、特段の活動ではなかった。また、噴煙活動や地殻変動活動にも異常な変化はみられず、火口底は依然として全面湯だまりの状態にあることから、全体として活動に大きな変化があったとは考えていない（以上図 7）。



**図 7 阿蘇山 中岳第一火口南側火口壁温度（上図）
孤立型微動日別回数（下図）
（1989 年 1 月～2002 年 8 月、○：噴火）**

霧島山 [微動・地震]

御鉢付近を震源とする火山性微動が、5、6 日に各 1 回、計 2 回発生した。高千穂西観測点（東京大学地震研究所）によると、微動の継続時間は、5 日 18 分、6 日 1 分であった（図 8）。

うち、5 日の微動の発生直後から御鉢付近を震源とする地震回数がやや多くなり、5 日に 12 回発生したが、それ以外は少ない状態で推移した。地震の月回数は（高千穂西観測点）は 39 回であった（7 月 79 回）。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

1 日に実施した御鉢火口の現地観測では、火口の形状や火口底噴気地帯の噴気量には、特段の変化はみられなかった。

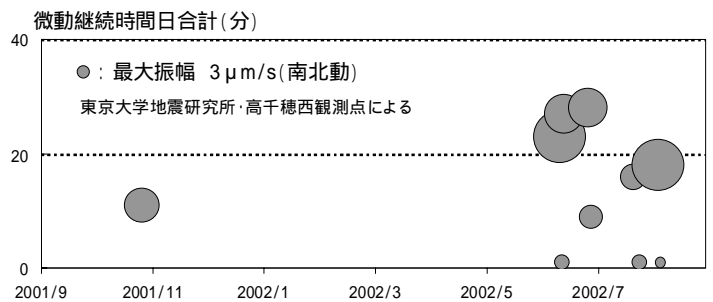


図 8 霧島山 御鉢付近を震源とする微動の継続時間（日合計）と最大振幅（2001 年 9 月～2002 年 8 月）

桜島 【爆発・降灰】

今期間、噴火が 3 回（うち爆発が 2 回）発生したのみで、桜島の活動としては比較的静穏であった（7 月爆発 1 回、図 9）。爆発に伴う体感空振（小*）を 1 回観測したが、噴石、爆発音はなかった。

噴煙の高さの最高は、18 日 10 時 27 分の爆発に伴う火口縁上 1,500m であった（7 月 900m）。

鹿児島地方気象台（南岳の西南西約 11km）における降灰日数は 1 日、降灰量は 0 g/m² であった（7 月の降灰日数は 8 日、降灰量は 3 g/m²）。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

*注意深くしていれば感じる程度

連続的な噴火が発生した時は、12~32Pa の大きい連続的な空振を伴う微動が観測された（以上図 10）。

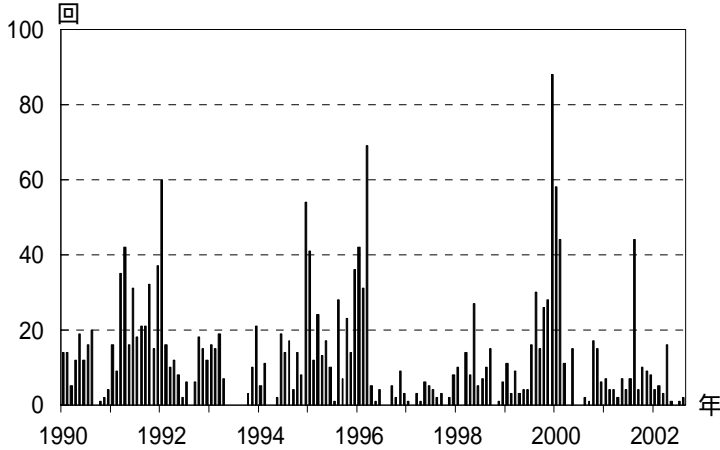


図 9 桜島 月別爆発回数
（1990 年 1 月～2002 年 8 月）

諏訪之瀬島 【爆発・噴煙・降灰・微動】

一時的に噴火活動が活発になった。

1994 年以降、噴煙を火口上数百 m まで上げる程度の小規模な噴火が時折発生してきたが、19 日未明からやや規模の大きい連続的な噴火が発生し、21 日まで活発な噴火活動が継続した。その後、活動は徐々に低調になり、爆発は 23 日を最後に、微動は 27 日を最後に発生していない。この活動中に発生した噴火に伴う空振は、空振観測を開始した最近 1 年間で最も大きく、島内では爆発音や鳴動が聞かれた。

21 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、火山灰を多量に含む灰色の噴煙が、火口上 1,500m まで上がり、南に流れているのを観測した。噴煙は 2000 年 12 月に確認された、新たな火口から噴出している模様であった。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、今期間に火山灰を含む噴煙が確認されたのは 17 日間であった（7 月は 11 日間）。しかし噴煙は風により主に海上に流れたため、島内の集落（御岳の南南西約 4 km）への影響は少量の降灰が確認された程度であった。

また、20 日には奄美大島の名瀬市（諏訪之瀬島の南約 140km）でも、ごく少量の降灰が確認された。

微動が断続的に発生し、17~26 日には連続微動となった。19~21 日にやや規模の大きい

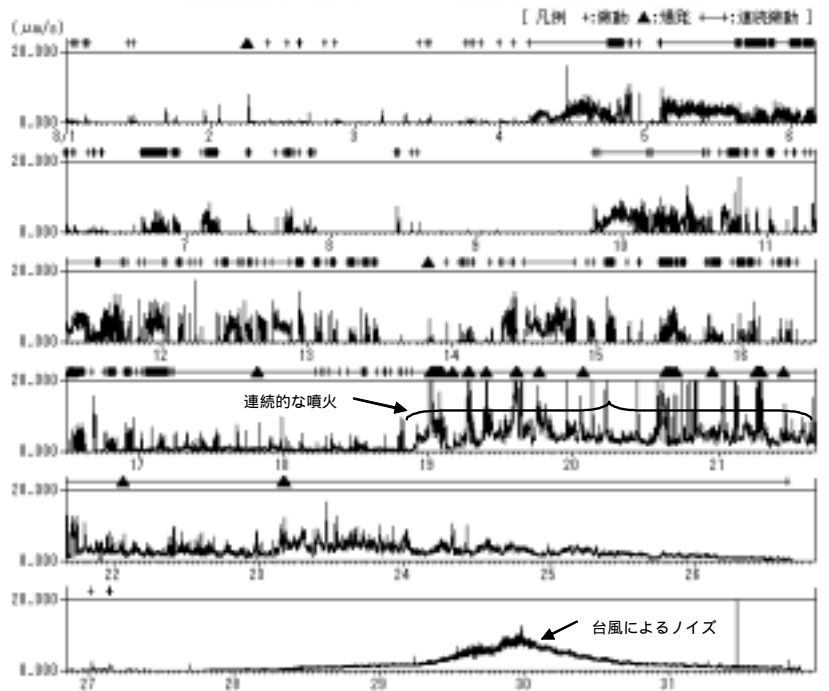


図 10 諏訪之瀬島 1 分間平均振幅の時間変化
（2002 年 8 月）

付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号参照）を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 13 45	愛知県西部 愛知県 1 常滑市新開町=0.5	34° 52.7' N	136° 56.2' E	16km	M: 2.9
2	1 18 15	長野県中部 長野県 3 長野本城村西条*=3.0 2 坂北村役場*=2.3 麻績村麻*=2.0 1 更埴市杭瀬下*=1.3 穂高町穂高=0.7 大町市大町=0.5	36° 24.3' N	138° 01.3' E	5km	M: 3.0
3	1 19 15	茨城県北部 茨城県 2 大子町池田*=1.5 1 御前山村野口*=1.4 茨城大和村羽田*=1.4 茨城協和町門井*=1.3 岩瀬町岩瀬*=1.3 金砂郷町高柿*=1.2 笠間市石井*=1.2 八郷町柿岡=1.1 水戸市金町=1.1 真壁町飯塚*=1.0 常北町石塚*=1.0 十王町友部*=1.0 土浦市下高津*=1.0 桂村阿波山*=1.0 瓜連町瓜連*=0.9 つくば市谷田部*=0.9 土浦市大岩田=0.8 山方町山方*=0.8 内原町内原*=0.8 茨城小川町小川*=0.8 八郷町役場*=0.8 明野町海老ヶ島*=0.8 美野里町堅倉*=0.7 水戸市中央*=0.7 岩間町下郷*=0.6 茨城緒川村上小瀬*=0.6 茨城大宮町常陸大宮=0.6 友部町中央*=0.5 福島県 1 矢祭町東館*=0.9 福島玉川村小高*=0.9 浅川町浅川*=0.5 栃木県 1 市貝町市塙*=1.4 栃木二宮町石島*=1.1 茂木町茂木*=0.9 益子町益子=0.8 烏山町中央=0.8	36° 26.9' N	140° 36.4' E	57km	M: 4.0
4	1 21 51	熊野灘 三重県 奈良県 1 尾鷲市南陽町=0.8 1 下北山村寺垣内*=1.2	34° 02.8' N	136° 16.6' E	10km	M: 3.3
5	2 08 13	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34° 22.2' N	139° 09.8' E	0km	M: 2.4
6	2 18 35	日高支庁東部 北海道 1 忠類村忠類*=1.1 浦河町潮見=0.7 静内町ときわ=0.7 更別村更別*=0.6	42° 20.2' N	142° 59.9' E	56km	M: 3.9
7	3 04 10	宮城県北部 宮城県 1 宮城田尻町沼部*=0.7	38° 35.8' N	141° 03.7' E	8km	M: 2.4
8	3 08 11	鳥島近海 茨城県 2 友部町中央*=1.5 1 日立市助川町*=1.4 八郷町柿岡=1.4 取手市井野*=1.3 岩井市岩井=1.3 玉里村上玉里*=1.3 関城町舟生=1.3 笠間市石井*=1.3 江戸崎町江戸崎*=1.2 茨城協和町門井*=1.2 つくば市谷田部*=1.1 内原町内原*=1.0 荳崎町小荳*=1.0 御前山村野口*=1.0 美野里町堅倉*=0.9 十王町友部*=0.9 水戸市金町=0.8 利根町布川=0.6 土浦市大岩田=0.6 鉾田町鉾田=0.5 千葉県 2 館山市長須賀=2.0 夷隅町国府台*=1.8 三芳村谷向*=1.7 鴨川市八色=1.6 勝浦市墨名=1.5 睦沢町下之郷*=1.5 富浦町青木*=1.5 鋸南町下佐久間*=1.5 1 多古町多古=1.4 館山市北条*=1.4 大多喜町大多喜*=1.4 丸山町岩糸*=1.4 千葉白浜町白浜*=1.3 千倉町瀬戸*=1.3 干潟町南堀之内*=1.2 大網白里町大網*=1.2 九十九里町片貝*=1.2 富津市下飯野*=1.2 蓮沼村八*=1.1 千葉一宮町一宮=1.1 印西市大森*=1.1 長生村本郷*=1.0 佐倉市海隣寺町*=1.0 東金市東新宿=0.9 千葉中央区中央港=0.8 長柄町大津倉=0.6 東京都 2 小笠原村父島=2.0 小笠原村三日月山=1.9 東京千代田区大手町=1.6 1 東京江東区枝川*=1.1 国分寺市本多*=1.1 東京中央区勝どき*=1.0 東京練馬区東大泉*=1.0 三宅村神着=1.0 東京北区赤羽南*=0.9 東京足立区神明南*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京品川区平塚*=0.9 東京品川区北品川*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.8 東京江戸川区中央=0.8 調布市つつじヶ丘*=0.8 八丈町三根=0.8 東京葛飾区金町*=0.7 三鷹市野崎*=0.7 八丈町大賀郷=0.7 東京板橋区板橋*=0.7 東京足立区伊興*=0.7 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京大田区多摩川*=0.6 東京大田区本羽田*=0.6 東京世田谷区成城*=0.6 東京世田谷区世田谷*=0.5 東京千代田区麹町*=0.5 利島村=0.5 東京目黒区中央町*=0.5 神奈川県 2 横浜中区山手町=1.7 1 横浜緑区白山町*=1.4 横浜南区別所*=1.3 横浜鶴見区下末吉*=1.2 横浜西区浜松町*=1.2 横浜中区山下町*=1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.2 厚木市酒井*=1.2 横浜神奈川区神大寺*=1.1 厚木市長谷*=1.1 横浜緑区十日市場*=1.0 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.9 海老名市大谷*=0.9 相模原市田名*=0.9 横浜瀬谷区三ツ境*=0.8 小田原市荻窪=0.8 横浜港南区丸山台東部*=0.7 横須賀市光の丘=0.7 綾瀬市深谷*=0.7 神奈川清川村煤ヶ谷*=0.7 川崎中原区小杉陣屋=0.6 座間市緑が丘*=0.6 中井町比奈窪*=0.6 宮城県 1 丸森町鳥屋*=1.1 志津川町塩入=0.8 山元町浅生原*=0.7 桃生町中津山*=0.7 宮城田尻町沼部*=0.6 矢本町矢本*=0.6 蔵王町円田*=0.6 亶理町下小路*=0.5 迫町佐沼*=0.5 大河原町新南*=0.5 宮城南郷町木間塚*=0.5 福島県 1 古殿町松川*=1.4 福島鹿島町西町*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 泉崎村泉崎*=1.2 小高町本町*=1.2	29° 20.1' N	139° 35.3' E	449km	M: 6.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大越町上大越*=1.2 都路村古道*=1.2 福島双葉町新山*=1.2 平田村永田*=1.2 常葉町常葉*=1.1 須賀川市八幡町*=1.0 福島玉川村小高*=1.0 福島東和町針道*=1.0 相馬市中村*=0.9 川内村上川内*=0.9 浅川町浅川*=0.9 福島白沢村糠沢*=0.9 滝根町神俣*=0.9 いわき市小名浜=0.8 広野町下北迫*=0.8 福島市松木町=0.8 白河市郭内=0.7 原町市三島町=0.6 栃木県 1 今市市瀬川=1.4 南河内町田中*=1.4 栃木二宮町石島*=1.4 高根沢町石末*=1.4 大平町富田*=1.2 日光市中宮祠=1.2 益子町益子=1.2 市貝町市塙*=1.1 佐野市高砂町*=1.1 栃木河内町白沢*=1.1 壬生町通町*=1.0 石橋町石橋*=0.9 野木町丸林*=0.9 上河内町中里*=0.8 栃木市旭町=0.7 宇都宮市明保野町=0.6 烏山町中央=0.5 群馬県 1 片品村東小川=1.0 黒保根村水沼*=1.0 埼玉県 1 大里町中曾根*=1.3 久喜市下早見=1.0 白岡町千駄野*=1.0 越谷市越ヶ谷*=0.9 吉川市吉川*=0.9 戸田市上戸田*=0.8 加須市下三俣*=0.7 吉見町下細谷*=0.7 埼玉美里町木部*=0.7 妻沼町弥藤吾*=0.6 北川辺町麦倉*=0.6 行田市本丸*=0.5 静岡県 1 熱海市網代=0.6 藤山町四日町*=0.6				
9	3 11 23	北海道東方沖 北海道 2 別海町常盤=1.8 根室市弥栄=1.5 1 清里町羽衣町*=1.2 釧路市幸町=1.0 斜里町本町=0.9 弟子屈町美里=0.8 厚岸町尾幌=0.7 中標津町養老牛=0.7 釧路町別保*=0.6 羅臼町春日=0.6	43° 30.2' N	147° 31.3' E	28km	M: 5.1
10	3 17 59	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=1.2 新島村式根島=0.9 神津島村金長=0.6	34° 12.7' N	139° 08.4' E	11km	M: 2.7
11	3 18 00	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=0.5	34° 13.3' N	139° 09.3' E	10km	M: 2.5
(注)	3 18 00	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=0.5	34° 13.8' N	139° 10.0' E	10km	M: 1.9
12	3 18 01	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.3 神津島村金長=0.7	34° 13.3' N	139° 09.3' E	10km	M: 2.8
13	3 18 02	新島・神津島近海 東京都 2 神津島村役場*=1.9 1 神津島村金長=1.4	34° 13.0' N	139° 08.7' E	10km	M: 2.7
14	3 18 02	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=1.1 新島村式根島=1.0	34° 13.3' N	139° 10.9' E	7km	M: 3.0
15	3 18 04	新島・神津島近海 東京都 2 神津島村役場*=2.1 神津島村金長=1.7 新島村式根島=1.5	34° 13.1' N	139° 08.2' E	11km	M: 3.1
16	3 18 09	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.2 神津島村役場*=1.1 神津島村金長=0.8	34° 13.5' N	139° 08.8' E	11km	M: 2.9
(注)	3 18 09	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.2 神津島村役場*=1.1 神津島村金長=0.8	34° 13.7' N	139° 08.9' E	11km	M: 2.2
17	3 18 11	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6 神津島村金長=0.5	34° 13.0' N	139° 08.4' E	11km	M: 2.6
18	4 05 48	紀伊水道 和歌山県 2 湯浅町湯浅*=2.0 有田市箕島=1.5 和歌山広川町広*=1.5 1 下津町下津*=1.2 和歌山川辺町土生*=1.0 和歌山金屋町金屋*=0.8 由良町里*=0.8 吉備町下津野*=0.8 和歌山日高町高家*=0.6	34° 03.1' N	135° 06.5' E	6km	M: 3.4
19	5 01 59	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*=0.9 神津島村金長=0.8 新島村式根島=0.7	34° 14.0' N	139° 09.2' E	12km	M: 2.5
20	5 05 57	岩手県沖 岩手県 2 大野村大野*=2.1 1 軽米町軽米*=1.0 青森県 1 階上町道仏*=1.0 名川町平*=0.7	40° 22.3' N	142° 16.2' E	41km	M: 4.2
21	5 06 07	釧路支庁中南部 北海道 2 別海町常盤=2.0 弟子屈町美里=1.9 中標津町養老牛=1.7 1 羅臼町春日=1.4 厚岸町尾幌=1.2 清里町羽衣町*=1.0 釧路市幸町=0.7 釧路町別保*=0.6 斜里町本町=0.5	43° 04.0' N	145° 00.6' E	61km	M: 4.5
22	6 01 14	和歌山県北部 奈良県 1 下北山村寺垣内*=0.6	33° 57.9' N	135° 30.8' E	56km	M: 3.0
23	7 01 10	浦河沖 北海道 1 浦河町潮見=0.6	42° 00.2' N	142° 33.7' E	62km	M: 3.8
24	9 01 44	福島県沖 福島県 1 楢葉町北田*=1.0 富岡町本岡*=0.9 浪江町幾世橋=0.5	37° 23.3' N	141° 35.3' E	44km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
25	9 11 14	長崎県北部 長崎県 1 佐世保市干尽町=1.0 西彼町喰場*=0.9	33°06.9' N	129°39.2' E	12km	M: 3.3
26	10 11 30	宮城県南部 宮城県 1 宮城川崎町前川*=0.8	38°13.0' N	140°40.9' E	6km	M: 2.7
27	11 02 11	岩手県沖 岩手県 1 大野村大野*=0.8	40°22.3' N	142°15.9' E	41km	M: 3.6
28	11 07 56	静岡県西部 岐阜県 3 上矢作町役場*=2.5 1 串原村役場*=1.2 明智町役場*=1.0 山岡町上手向*=1.0 土岐市土岐津町*=0.6 八百津町八百津*=0.6 静岡県 3 雄踏町宇布見*=2.5 2 福田町福田*=2.3 新居町浜名*=2.3 湖西市吉美*=2.1 引佐町井伊谷*=2.1 竜洋町岡*=2.0 舞阪町舞阪*=2.0 浜北市西美園*=1.9 静岡豊田町森岡*=1.9 三ヶ日町三ヶ日=1.8 浜松市元城町*=1.8 龍山村大嶺*=1.7 佐久間町佐久間*=1.7 磐田市国府台*=1.6 静岡春野町宮川*=1.6 浜松市三組町=1.6 磐田市見付*=1.5 浅羽町浅名*=1.5 掛川市長谷*=1.5 1 浜松市東田町*=1.4 袋井市新屋=1.4 小笠町赤土*=1.4 天竜市二俣町鹿島*=1.3 静岡豊岡村下野部*=1.3 大須賀町西大淵*=1.0 熱海市網代=1.0 天竜市二俣町二俣*=1.0 静岡大東町三俣*=0.8 静岡菊川町堀之内*=0.7 川根町家山=0.7 相良町相良*=0.5 愛知県 3 幸田町菱池*=2.6 2 豊橋市向山=2.4 新城市東入船*=2.4 愛知一宮町一宮豊*=2.2 愛知三好町三好*=2.2 岡崎市伝馬通=2.0 愛知東郷町春木*=2.0 田原町田原*=1.9 小坂井町小坂井*=1.9 蒲郡市神ノ郷町*=1.8 愛知御津町西方*=1.8 下山村東大沼*=1.8 安城市横山町*=1.8 西尾市寄住町*=1.8 鳳来町乗本=1.8 愛知旭町小渡*=1.6 赤羽根町赤羽根*=1.6 豊川市諏訪*=1.6 豊田市長興寺*=1.6 音羽町赤坂*=1.6 高浜市稗田町*=1.6 日進市蟹甲町*=1.6 小原村大草*=1.6 1 額田町櫻山*=1.4 渥美町福江=1.4 碧南市港本町*=1.4 阿久比町卯坂*=1.4 刈谷市寿町*=1.3 豊田市小坂本町=1.3 一色町一色=1.3 常滑市新開町=1.2 小原村大洞=1.2 長久手町岩作*=1.1 豊橋市東松山町*=1.0 大府市中央町*=1.0 知立市弘法町*=1.0 豊明市新田町*=1.0 渥美町石神=1.0 半田市東洋町*=1.0 富山村下柵*=0.9 愛知東浦町緒川*=0.9 南知多町豊浜=0.8 設楽町田口*=0.8 東栄町本郷*=0.8 武豊町長尾山*=0.7 名古屋千種区日和町=0.6 豊根村下黒川*=0.6 足助町足助*=0.6 尾張旭市東大道町*=0.6 東京都 1 神津島村金長=0.8 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=0.5 長野県 1 根羽村役場*=0.7 売木村役場*=0.7 天龍村平岡*=0.5 奈良県 1 下北山村寺垣内*=0.6	34°43.0' N	137°27.3' E	41km	M: 4.3
29	11 10 12	兵庫県南西部 兵庫県 1 千種町千種*=0.5	35°09.7' N	134°30.0' E	9km	M: 2.8
30	11 23 00	奈良県地方 奈良県 2 黒滝村寺戸*=2.2 奈良吉野町上市*=2.1 天川村沢谷*=1.9 下北山村寺垣内*=1.8 東吉野村小川*=1.6 1 桜井市池之内=1.4 大宇陀町迫間*=1.3 御杖村菅野*=1.3 広陵町南郷*=1.2 奈良榛原町萩原*=1.2 曾爾村今井*=1.1 大和郡山市北郡山町*=1.1 高取町観覚寺*=1.1 菟田野町松井*=1.1 上牧町上牧*=1.0 斑鳩町法隆寺西*=1.0 天理市川原城町*=0.9 御所市役所*=0.9 三宅町伴堂*=0.9 室生村大野*=0.8 都祁村針*=0.8 十津川村小原*=0.8 大淀町捨垣=0.7 下市町下市*=0.7 野迫川村北股*=0.7 田原本町役場*=0.7 新庄町柿本*=0.7 桜井市粟殿*=0.6 奈良市半田開町=0.6 平群町吉新*=0.6 大和高田市大中*=0.6 安堵町東安堵*=0.6 當麻町長尾*=0.6 上北山村河合*=0.5 奈良市二条大路南*=0.5 和歌山県 2 熊野川町日足*=1.8 新宮市新宮=1.6 1 和歌山本宮町本宮*=1.3 和歌山川辺町土生*=0.9 那賀町名手市場*=0.8 高野町口名倉*=0.8 那智勝浦町朝日*=0.8 橋本市東家*=0.6 御坊市園=0.6 三重県 1 紀伊長島町長島*=1.4 鷓殿村役場*=1.1 紀和町板屋*=1.0 熊野市井戸町*=0.9 紀伊長島町十須=0.9 尾鷲市中央町*=0.9 海山町相賀*=0.9 尾鷲市南陽町=0.8 大内山村役場*=0.8 美杉村八知*=0.7 紀宝町成川*=0.7 大台町佐原*=0.7 三重大宮町滝原*=0.7 松阪市殿町*=0.6 三重宮川村江馬*=0.6 三重御浜町阿田和*=0.6 南島町神前浦*=0.5 飯高町宮前*=0.5 京都府 1 城陽市寺田*=0.5 大阪府 1 富田林市高辺台*=1.3 柏原市安堂町*=0.6	34°00.6' N	135°57.0' E	47km	M: 3.9
31	12 06 55	青森県東方沖 青森県 3 天間林村森ノ上*=3.0 名川町平*=2.9 五戸町古館=2.7 倉石村中市*=2.6 青森南郷村市野沢*=2.6 下田町中下田*=2.5 2 野辺地町野辺地*=2.4 東北町塔ノ沢山*=2.3 八戸市湊町=2.2 福地村苦米地*=2.2 平内町小湊=2.2 上北町中央*=2.2 百石町上明堂*=2.1 階上町道仏*=2.0 七戸町七戸*=2.0 青森南部町沖田面*=2.0 三沢市桜町*=1.9 六戸町犬落瀬*=1.9 三戸町在府小路*=1.7 蟹田町蟹田*=1.7 横濱町寺下*=1.7 むつ市金曲=1.6 青森川内町川内*=1.6 脇野沢村脇野沢*=1.5 新郷村戸来*=1.5 稲垣村沼崎*=1.5 青森市花園=1.5 1 常盤村水木*=1.4 十和田湖町奥瀬*=1.3 田子町田子*=1.3 東通村砂子又*=1.3 十和田市西十二番町*=1.3 柏村桑野木田*=1.2 車力村車力*=1.2 木造町若緑*=1.2 中里町中里*=1.1 蓬田村蓬田*=1.1 六ヶ所村尾駮=1.1 田舎館村田舎館*=1.1 青森南郷村島守=1.0 大間町大間*=1.0 浪岡町浪岡*=1.0 青森鶴田町鶴田*=1.0 森田村山田*=0.9 藤崎町西豊田*=0.9	41°05.0' N	142°38.3' E	26km	M: 5.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>岩手県 金木町金木 * = 0.9 天間林村天間館 = 0.8 小泊村小泊 * = 0.7 黒石市市ノ町 * = 0.7 板柳町板柳 * = 0.7 三厩村本町 * = 0.6 今別町今別 * = 0.6 鱒ヶ沢町本町 = 0.6 尾上町猿賀 * = 0.5 大畑町大畑 = 0.5 3 二戸市福岡 = 3.1 大野村大野 * = 2.5 浄法寺町浄法寺 * = 2.5 2 軽米町軽米 * = 2.4 玉山村浜民 * = 2.3 松尾村野駄 * = 2.1 矢巾町南矢幅 * = 2.1 滝沢村鶴飼 * = 2.0 盛岡市山王町 = 1.8 一戸町高善寺 * = 1.8 岩手町五日市 * = 1.8 西根町大更 = 1.7 紫波町日詰 * = 1.7 岩手東和町土沢 * = 1.7 花巻市材木町 * = 1.6 九戸村伊保内 * = 1.6 安代町吠田 * = 1.6 大槌町新町 * = 1.5 種市町大町 = 1.5 1 普代村銅屋 * = 1.4 野田村野田 * = 1.4 江刺市大通り * = 1.4 岩手胆沢町南都田 * = 1.4 北上市柳原町 = 1.3 大迫町大迫 = 1.3 千厩町千厩 * = 1.2 陸前高田市高田町 * = 1.2 金ヶ崎町西根 * = 1.1 葛巻町葛巻 = 1.1 宮守村下宮守 * = 1.0 前沢町七日町 * = 1.0 衣川村古戸 * = 1.0 花泉町涌津 * = 1.0 平泉町平泉 * = 1.0 水沢市大鐘町 = 0.9 久慈市川崎町 = 0.9 雫石町千刈田 = 0.8 沢内村太田 * = 0.7 藤沢町藤沢 * = 0.7 室根村役場 * = 0.7 岩手山田町八幡町 = 0.6 大船渡市大船渡町 = 0.6 岩手新里村茂市 * = 0.5 2 迫町佐沼 * = 1.8 1 金成町沢辺 * = 1.3 登米町寺池 * = 1.3 桃生町中津山 * = 1.3 若柳町川南 * = 1.2 志津川町塩入 = 1.2 米山町西野 * = 1.1 中田町宝江黒沼 = 1.0 宮城河南町前谷地 * = 0.9 志波姫町沼崎 * = 0.8 古川市三日町 = 0.8 宮城松山町千石 * = 0.8 宮城河北町相野谷 * = 0.8 矢本町矢本 * = 0.8 宮城南郷町木間塚 * = 0.8 一迫町真坂 * = 0.8 宮城田尻町沼部 * = 0.7 栗駒町岩ヶ崎 = 0.7 唐桑町馬場 * = 0.6 大河原町新南 * = 0.6 気仙沼市赤岩 = 0.6 色麻町四竈 * = 0.6 丸森町鳥屋 * = 0.5 北海道 1 恵山町日ノ浜 * = 1.2 上磯町中央 * = 0.9 浦河町潮見 = 0.8 新冠町北星町 * = 0.7 函館市美原 = 0.7 苦小牧市しらかば = 0.6 静内町ときわ = 0.6 秋田県 1 鹿角市花輪 * = 1.4 大館市中城 * = 0.8 大雄村三村 * = 0.8 鷹巣町花園町 = 0.7 比内町扇田 * = 0.7 秋田田代町早口 * = 0.6</p>				
32	12 18 14	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.5	32° 43.0' N	140° 46.3' E	54km	M: 3.7
33	12 22 20	茨城県沖 茨城県 1 大洋村汲上 * = 0.7 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.6 水戸市金町 = 0.5 鉾田町鉾田 = 0.5 土浦市下高津 * = 0.5	36° 22.9' N	141° 02.4' E	48km	M: 3.9
34	12 22 37	和歌山県北部 奈良県 2 桜井市粟殿 * = 1.7 三宅町伴堂 * = 1.6 高取町観音寺 * = 1.6 下北山村寺垣内 * = 1.6 都祁村針 * = 1.5 御所市役所 * = 1.5 1 奈良川西町結崎 * = 1.3 香芝市本町 * = 1.2 桜井市池之内 = 1.2 新庄町柿本 * = 1.2 広陵町南郷 * = 1.2 天理市川原城町 * = 1.1 田原本町役場 * = 1.1 大和郡山市北郡山町 * = 1.1 大宇陀町迫間 * = 1.0 生駒市東新町 * = 0.9 大和高田市大中 * = 0.9 三郷町勢野西 * = 0.9 當麻町長尾 * = 0.8 奈良吉野町上市 * = 0.8 黒滝村寺戸 * = 0.8 平群町吉新 * = 0.8 上牧町上牧 * = 0.7 天川村沢谷 * = 0.6 十津川村小原 * = 0.6 斑鳩町法隆寺西 * = 0.6 奈良榛原町萩原 * = 0.6 和歌山県 2 新宮市新宮 = 1.5 1 熊野川町日足 * = 1.1 和歌山本宮町本宮 * = 1.1 和歌山川辺町土生 * = 1.0 龍神村西 * = 0.7 南部川村土井 = 0.7 南部川村谷口 * = 0.7 御坊市園 = 0.7 湯浅町湯浅 * = 0.5 美山村川原河 * = 0.5 三重県 1 名張市鴻之台 * = 1.1 紀宝町成川 * = 0.6 海山町相賀 * = 0.5 京都府 1 八幡市八幡 * = 0.8 京都中京区西ノ京 = 0.6 京都加茂町里 * = 0.5 城陽市寺田 * = 0.5 大阪府 1 大阪河南町白木 * = 0.9 千早赤阪村水分 * = 0.8 東大阪市稲葉 * = 0.8 交野市私部 * = 0.7 徳島県 1 徳島市大和町 = 0.7	34° 16.1' N	135° 38.5' E	67km	M: 3.9
35	13 08 56	父島近海 東京都 1 小笠原村三日月山 = 1.0 小笠原村父島 = 0.7	26° 36.3' N	141° 32.4' E	117km	M: -.-
36	13 18 32	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.8	33° 07.8' N	139° 46.0' E	16km	M: 2.6
37	13 22 09	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.5	33° 07.5' N	139° 46.4' E	15km	M: -.-
38	14 02 52	宮古島近海 沖縄県 1 平良市下里 = 0.7 平良市西仲宗根 = 0.7	24° 42.7' N	125° 08.5' E	46km	M: 3.6
39	14 04 21	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.5	33° 06.8' N	139° 46.9' E	14km	M: 1.3
40	14 06 50	茨城県南部 茨城県 1 八郷町柿岡 = 0.7 茨城協和町門井 * = 0.7 茨城大和村羽田 * = 0.5	36° 10.7' N	140° 07.0' E	52km	M: 3.2
41	14 07 40	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.6	33° 07.7' N	139° 47.0' E	15km	M: 1.9
42	14 08 09	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.7	33° 06.2' N	139° 47.2' E	8km	M: 2.0
43	14 08 40	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 1.2	33° 06.4' N	139° 45.6' E	14km	M: 2.5
44	14 09 04	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 0.5	33° 06.7' N	139° 47.2' E	14km	M: 1.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
45	14 11 57	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.8	33°07.1' N	139°46.8' E	16km	M: 2.2
46	14 12 46	八丈島近海 東京都 1 八丈町大賀郷=0.7 八丈町三根=0.6	33°08.2' N	139°45.2' E	11km	M: 2.4
47	14 13 11	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.7	33°07.1' N	139°46.4' E	14km	M: 1.9
48	14 21 23	沖繩本島近海 沖繩県 1 久米島町謝名堂=0.6	25°46.7' N	126°14.9' E	62km	M: 4.0
49	14 23 03	詳細不明 東京都 1 八丈町三根=0.5				
50	14 23 16	島根県東部 鳥取県 1 会見町天万*=0.5	35°19.4' N	133°19.2' E	12km	M: 2.3
51	15 00 56	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34°12.9' N	139°15.1' E	15km	M: 2.5
52	15 00 56	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.7	33°08.0' N	139°45.2' E	13km	M: 1.9
53	15 04 16	茨城県北部 茨城県 2 水戸市金町=1.6 1 御前山村野口*=1.2 金砂郷町高柿*=1.1 茨城大和村羽田*=1.1 茨城緒川村上小瀬*=1.1 八郷町柿岡=1.0 常北町石塚*=1.0 大子町池田*=0.9 土浦市大岩田=0.9 土浦市下高津*=0.9 茨城小川町小川*=0.9 八郷町役場*=0.9 岩間町下郷*=0.9 岩瀬町岩瀬*=0.9 笠間市石井*=0.9 桂村阿波山*=0.9 常陸太田市町屋町=0.8 美野里町堅倉*=0.8 霞ヶ浦町大和田*=0.7 山方町山方*=0.7 友部町中央*=0.7 つくば市谷田部*=0.7 茨城協和町門井*=0.7 茨城八千代町菅谷*=0.6 明野町海老ヶ島*=0.6 真壁町飯塚*=0.6 水戸市中央*=0.5 玉里村上玉里*=0.5 栃木県 1 市貝町市塙*=1.3 茂木町茂木*=1.1 烏山町中央=1.0 栃木二宮町石島*=0.9 上河内町中里*=0.8	36°26.3' N	140°37.1' E	57km	M: 4.1
54	15 06 05	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.5	33°09.2' N	139°45.9' E	14km	M: 2.0
55	15 10 52	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.5	33°10.7' N	139°46.4' E	15km	M: 2.5
56	15 17 20	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.9 八丈町大賀郷=0.7	33°08.7' N	139°46.4' E	10km	M: 2.6
57	15 17 51	八丈島近海 東京都 2 八丈町三根=1.6 1 八丈町大賀郷=1.3	33°08.6' N	139°46.6' E	8km	M: 3.2
58	15 19 05	埼玉県南部 茨城県 1 関城町舟生=1.1 結城市結城*=1.0 茨城協和町門井*=0.9 笠間市石井*=0.8 茨城大和村羽田*=0.8 岩井市役所*=0.5 栃木県 1 野木町丸林*=0.9 栃木藤岡町藤岡*=0.8 栃木市旭町=0.6 今市市瀬川=0.5 益子町益子=0.5 群馬県 1 黒保根村水沼*=0.7 群馬板倉町板倉=0.7 埼玉県 1 久喜市下早見=0.7 妻沼町弥藤吾*=0.6 北川辺町麦倉*=0.5	36°02.8' N	139°47.9' E	78km	M: 3.6
59	15 20 21	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.5	33°04.0' N	139°49.4' E	5km	M: 2.2
60	15 21 57	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.8	33°09.2' N	139°45.8' E	7km	M: 2.5
61	16 04 37	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.9	33°14.5' N	139°44.0' E	6km	M: 3.3
62	16 05 35	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=1.0	33°14.2' N	139°44.9' E	6km	M: 3.3
63	16 06 09	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.5	33°14.4' N	139°44.3' E	8km	M: 3.1
64	16 10 13	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.8 八丈町大賀郷=0.7	33°14.5' N	139°43.8' E	13km	M: 3.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
65	16 15 16	和歌山県北部 奈良県 和歌山県	34° 02.9' N	135° 36.2' E	58km	M: 3.5
		1 下北山村寺垣内 * =1.3 1 和歌山本宮町本宮 * =0.7 熊野川町日足 * =0.6 美山村川原河 * =0.6 中津村高津尾 * =0.5 那賀町名手市場 * =0.5				
66	16 22 19	岩手県沖 岩手県	39° 44.7' N	142° 07.9' E	36km	M: 3.7
		1 釜石市只越町=0.8 室根村役場 * =0.5				
67	17 00 31	熊本県熊本地方 熊本県	32° 52.3' N	130° 47.0' E	14km	M: 3.0
		1 旭志村小原 * =1.2 熊本市京町=0.7				
68	17 06 45	熊本県熊本地方 熊本県	32° 52.4' N	130° 46.9' E	14km	M: 3.0
		1 旭志村小原 * =1.0 益城町宮園 * =0.5				
69	17 13 38	八丈島近海 東京都	33° 18.2' N	139° 42.2' E	5km	M: 3.6
		1 八丈町三根=0.9 八丈町大賀郷=0.6				
70	17 15 11	八丈島近海 東京都	33° 19.2' N	139° 41.6' E	12km	M: 3.7
		1 八丈町三根=1.1 八丈町大賀郷=0.8				
71	17 22 27	岩手県内陸北部 岩手県	39° 47.6' N	141° 16.5' E	90km	M: 3.9
		2 盛岡市山王町=1.6 矢巾町南矢幅 * =1.6 1 藤沢町藤沢 * =1.3 千厩町千厩 * =1.3 室根村役場 * =1.3 大船渡市大船渡町=1.2 岩手東和町土沢 * =1.2 平泉町平泉 * =1.2 二戸市福岡=1.1 野田村野田 * =1.1 玉山村洪民 * =0.9 陸前高田市高田町 * =0.9 普代村銅屋 * =0.9 岩泉町岩泉 * =0.8 江刺市大通り * =0.8 葛巻町葛巻=0.8 衣川村古戸 * =0.8 岩手山田町八幡町=0.7 滝沢村鶴飼 * =0.6 住田町世田米 * =0.6 浄法寺町浄法寺 * =0.6 軽米町軽米 * =0.6 大迫町大迫=0.6 大野村大野 * =0.6 岩手胆沢町南都田 * =0.6 青森県 1 名川町平 * =0.7 五戸町古館=0.5 宮城県 1 中田町宝江黒沼=0.7 唐桑町馬場 * =0.7 気仙沼市赤岩=0.6 桃生町中津山 * =0.6 志津川町塩入=0.5				
72	18 00 23	長野県南部 長野県	35° 51.2' N	137° 35.6' E	8km	M: 2.3
		1 三岳村役場 * =0.7				
73	18 09 01	福井県嶺北地方 福井県	36° 07.5' N	136° 10.8' E	11km	M: 4.5
		4 福井市大手 * =4.0 福井市豊島=3.7 三国町中央=3.7 春江町随心寺 * =3.5 3 金津町市姫 * =3.4 坂井町下新庄 * =3.4 芦原町国影 * =3.2 宮崎村江波 * =3.1 丸岡町西里丸岡 * =2.8 織田町織田 * =2.8 松岡町春日 * =2.7 福井朝日町西田中 * =2.6 上志比村栗住波 * =2.6 今立町粟田部 * =2.5 2 福井美山町朝谷島 * =2.4 福井池田町稲荷 * =2.2 福井清水町小羽 * =2.2 越廼村蒲生 * =2.1 永平寺町東古市 * =2.0 大野市天神町 * =1.8 南条町東大道 * =1.5 1 勝山市旭町=1.4 越前町道口 * =1.4 今庄町今庄 * =1.2 鯖江市西山町 * =1.2 河野村河野 * =1.1 武生市高瀬=1.1 敦賀市松栄町=0.8 高浜町宮崎=0.7 石川県 3 加賀市直下町=2.6 小松市小馬出町=2.6 2 山中町湯の出町 * =2.4 寺井町寺井 * =2.2 石川美川町浜町 * =2.0 押水町小川 * =2.0 高松町高松 * =1.8 根上町中町 * =1.7 1 志雄町子浦 * =1.4 田鶴浜町田鶴浜 * =1.4 石川中島町中島 * =1.4 津幡町加賀爪=1.4 鶴来町本町 * =1.3 辰口町来丸 * =1.3 内灘町鶴ヶ丘 * =1.0 川北町巻少屋 * =1.0 金沢市西念=1.0 野々市町本町 * =1.0 河内村口直海 * =1.0 松任市倉光 * =1.0 輪島市鳳至町=0.8 七尾市本府中町=0.7 富来町領家町=0.6 尾口村女原 * =0.5 吉野谷村市原 * =0.5 岐阜県 2 養老町高田 * =1.5 1 根尾村板所 * =1.2 穂積町別府 * =1.0 高富町高木 * =1.0 笠原町消防署 * =0.9 巢南町宮田 * =0.9 岐阜平田町今尾 * =0.9 岐阜柳津町宮東 * =0.7 真正町下真桑 * =0.7 関市若草通り * =0.7 岐南町八剣 * =0.6 白川村鳩谷 * =0.6 墨俣町上宿 * =0.6 谷汲村名礼 * =0.6 岐阜大野町大野 * =0.6 岐阜北方町北方 * =0.5 三重県 2 鳥ヶ原村役場 * =1.7 1 鈴鹿市神戸 * =1.1 伊賀町下柘植 * =0.7 大山田村平田 * =0.7 鈴鹿市西条=0.6 京都府 2 伊根町平田 * =1.5 1 網野町網野 * =1.4 加悦町加悦 * =1.3 峰山町杉谷 * =1.3 弥栄町溝谷 * =1.2 宮津市柳縄手 * =0.9 京都大江町河守 * =0.8 京都大宮町口大野 * =0.7 岩滝町岩滝 * =0.6 八幡市八幡 * =0.6 京北町周山 * =0.6 亀岡市安町=0.5 南山村城北大河原 * =0.5 富山県 1 富山福岡町大滝 * =1.3 大門町二口 * =1.1 利賀村利賀 * =1.1 小杉町戸破 * =1.1 富山大島町小島 * =1.0 高岡市広小路 * =0.8 新湊市本町 * =0.7 富山市石坂=0.6 愛知県 1 七宝町桂 * =1.4 愛知三好町三好 * =1.3 碧南市港本町 * =1.2 刈谷市寿町 * =1.2 小原村大草 * =1.2 名古屋中川区東春田 * =1.2 半田市東洋町 * =1.2 知立市弘法町 * =1.1 蟹江町蟹江本町 * =1.1 名古屋南区鳴尾 * =1.1 安城市横山町 * =1.1 豊明市新田町 * =1.0 平和町横池 * =1.0 愛知東浦町緒川 * =1.0 名古屋西区八筋町 * =1.0 西尾市寄住町 * =1.0 大府市中央町 * =1.0 甚目寺町甚目寺二伴田 * =0.9 高浜市稗田町 * =0.9 愛知東郷町春木 * =0.9 長久手町岩作 * =0.9 愛知春日町落合 * =0.9 常滑市新開町=0.8 豊田市小坂本町=0.8 名古屋北区萩野通 * =0.8 阿久比町卯坂 * =0.8 一色町一色=0.7 稲沢市稲府町 * =0.7 尾西市西五城 * =0.6 東海市中央町 * =0.6 大治町馬島 * =0.6 名古屋千種区日和町=0.6 西枇杷島町花咲町 * =0.5 西春町西之保 * =0.5 立田村石田 * =0.5 津島市埋田町 * =0.5 滋賀県 1 西浅井町大浦 * =1.1 近江八幡市桜宮町=0.9 滋賀蒲生町市子川原 * =0.9 滋賀竜王町小口 * =0.9 秦荘町安孫子 * =0.8 守山市吉身 * =0.8 土山町北土山 * =0.7 滋賀高島町勝野 * =0.7				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大阪府 兵庫県 奈良県 鳥取県				1 箕面市粟生外院 *=0.7 箕面市箕面=0.6 島本町若山台 *=0.5 1 竹野町竹野 *=1.1 豊岡市桜町=1.0 豊岡市中央町 *=1.0 和田山町枚田=0.7 加美町豊部 *=0.7 兵庫県日高町祢布 *=0.5 中町中村町 *=0.5 1 月ヶ瀬村尾山 *=0.6 都祁村針 *=0.6 田原本町役場 *=0.6 1 鳥取市吉方=0.7
74	18 14 24	国後島付近 北海道	43° 58.0' N	145° 17.3' E	146km	M: -. - 1 別海町常盤=0.8
75	18 16 06	茨城県南部 茨城県	36° 10.6' N	140° 06.4' E	56km	M: 3.3 1 茨城協和町門井 *=1.1 八郷町柿岡=1.0 岩瀬町岩瀬 *=0.8 関城町舟生=0.7
76	18 18 54	宮城県沖 岩手県	38° 45.8' N	142° 00.8' E	55km	M: 4.1 1 千厩町千厩 *=0.6
77	18 20 38	八丈島近海 東京都	33° 15.9' N	139° 25.9' E	20km	M: 4.0 1 八丈町三根=0.5
78	20 13 42	八丈島近海 東京都	33° 13.3' N	139° 40.2' E	17km	M: 3.3 1 八丈町三根=0.6
79	20 16 31	茨城県沖 福島県	36° 42.9' N	141° 14.4' E	45km	M: 3.8 1 都路村古道 *=0.9
80	21 05 51	新潟県上越地方 新潟県 長野県	37° 11.8' N	138° 31.5' E	10km	M: 3.6 3 蒲川原村釜淵 *=2.8 2 新潟吉川町原之町 *=2.0 新潟大島村上達 *=1.8 安塚町安塚 *=1.7 1 柿崎町柿崎 *=1.1 松代町松代 *=1.1 清里村荒牧 *=0.9 頸城村百間町新田 *=0.7 1 三水村芋川 *=1.2
81 (注)	22 08 32 22 08 32	奄美大島近海 奄美大島近海 鹿児島県	28° 13.6' N 28° 15.8' N	130° 03.7' E 130° 04.0' E	28km 29km	M: 3.3 M: 3.3 1 喜界町滝川=1.3
82	22 09 47	島根県東部 島根県	35° 10.2' N	133° 07.2' E	3km	M: 1.8 1 横田町横田 *=0.5
83	22 18 59	八丈島近海 東京都	33° 12.3' N	139° 40.0' E	20km	M: 3.2 1 八丈町大賀郷=0.6 八丈町三根=0.5
84	22 19 47	八丈島近海 東京都	33° 14.7' N	139° 32.5' E	16km	M: 3.7 1 八丈町大賀郷=0.6 八丈町三根=0.6
85	23 11 19	岩手県沖 岩手県 青森県 宮城県	40° 08.6' N	142° 24.5' E	36km	M: 4.7 2 大野村大野 *=1.8 普代村銅屋 *=1.7 玉山村洺民 *=1.7 1 久慈市川崎町=1.4 軽米町軽米 *=1.4 野田村野田 *=1.3 浄法寺町浄法寺 *=1.2 盛岡市山王町=1.1 九戸村伊保内 *=1.0 二戸市福岡=1.0 矢巾町南矢幅 *=1.0 陸前高田市高田町 *=0.9 岩手町五日市 *=0.8 滝沢村鶴飼 *=0.8 安代町吠田 *=0.8 大槌町新町 *=0.8 岩手東和町土沢 *=0.8 岩手胆沢町南都田 *=0.8 室根村役場 *=0.8 種市町大町=0.7 葛巻町葛巻=0.7 千厩町千厩 *=0.7 宮古市欽ヶ崎=0.6 田野畑村役場 *=0.5 平泉町平泉 *=0.5 大迫町大迫=0.5 1 五戸町古館=1.4 青森南郷村市野沢 *=1.4 階上町道仏 *=1.3 名川町平 *=1.3 福地村苦米地 *=1.2 八戸市湊町=1.0 三沢市桜町 *=1.0 下田町中下田 *=0.9 野辺地町野辺地 *=0.8 青森南部町沖田面 *=0.8 百石町上明堂 *=0.8 七戸町七戸 *=0.7 六戸町犬落瀬 *=0.7 上北町中央南 *=0.7 天間林村森ノ上 *=0.7 倉石村中市 *=0.6 十和田湖町奥瀬 *=0.6 青森南郷村島守=0.5 東北町塔ノ沢山 *=0.5 1 桃生町中津山 *=0.6
86	23 12 17	八丈島近海 東京都	33° 14.9' N	139° 27.9' E	29km	M: 3.9 1 八丈町三根=0.8 八丈町大賀郷=0.5
87	23 12 26	八丈島近海 東京都	33° 18.8' N	139° 29.1' E	30km	M: 4.1 1 八丈町三根=1.0 八丈町大賀郷=0.9
88	23 12 52	千葉県北西部 神奈川県	35° 40.4' N	140° 02.7' E	73km	M: 4.0 2 横浜青葉区市が尾町 *=1.7 横浜神奈川区白幡上町 *=1.5 1 横浜緑区十日市場 *=1.4 相模原市磯部 *=1.4 横浜神奈川区神大寺 *=1.3 横浜鶴見区下末吉 *=1.3 横浜緑区白山町 *=1.2 横浜磯子区磯子 *=1.2 横浜青葉区榎が丘 *=1.2 横浜都筑区茅ヶ崎 *=1.2 横浜旭区今宿東町 *=1.2 横浜瀬谷区中屋敷 *=1.1 横浜瀬谷区三ツ境 *=1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *=1.1 横浜都筑区池辺町 *=1.1 川崎中原区小杉町 *=1.1 川崎麻生区片平 *=1.1 座間市緑が丘 *=1.1 横浜港南区丸山台東部 *=1.1 横浜磯子区洋光台 *=1.0 川崎幸区戸手本町 *=1.0 横浜鶴見区鶴見 *=1.0 横浜中区山手町=1.0 横浜中区山下町 *=1.0 川崎高津区下作延 *=0.9 川崎宮前区野川 *=0.9 相模原市田名 *=0.9 厚木市長谷 *=0.9 横浜南区別所 *=0.9 川崎川崎区千鳥町 *=0.8 川崎多摩区登戸 *=0.8 相模原市相原 *=0.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜西区浜松町*0.7 神奈川清川村煤ヶ谷*0.7 川崎川崎区中島*0.7 川崎中原区小杉陣屋=0.6 箱根町湯本*0.6 津久井町中野*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 綾瀬市深谷*0.5 大和市下鶴間*0.5 茨城県 1 岩井市岩井=0.7 埼玉県 1 さいたま市下落合*0.8 さいたま市高砂=0.7 吉川市吉川*0.6 千葉県 1 木更津市潮見=0.8 柏市旭町=0.7 東京都 1 東京千代田区大手町=1.3 町田市役所*1.1 三鷹市野崎*1.0 東京目黒区中央町*1.0 東京世田谷区世田谷*1.0 東京江戸川区中央=1.0 東京品川区広町*0.7 東京江東区東陽*0.6 山梨県 1 足和田村長浜*0.9 境川村藤壘*0.5 静岡県 1 熱海市網代=1.0				
89	23 15 49	愛知県西部 愛知県 1 立田村石田*1.0	35°05.5' N	137°00.3' E	37km	M: 3.4
90	23 19 37	奈良県地方 奈良県 1 奈良吉野町上市*0.9	34°25.4' N	135°52.5' E	10km	M: 2.6
91	23 20 55	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.8 浦河町潮見=0.7	41°54.3' N	142°28.9' E	64km	M: 3.8
92	24 08 22	仙台湾 宮城県 2 石巻市泉町=1.5 巨理町下小路*1.5 1 涌谷町新町=1.2 鳴瀬町小野*0.9 矢本町矢本*0.8 名取市増田*0.8 七ヶ浜町東宮浜*0.8 桃生町中津山*0.8 蔵王町円田*0.6 山元町浅生原*0.6 柴田町船岡=0.5 仙台青葉区大倉=0.5 古川市三日町=0.5 岩手県 1 室根村役場*1.2 藤沢町藤沢*0.5 花泉町涌津*0.5 福島県 1 都路村古道*1.0 安達町油井*0.6	38°14.9' N	141°19.3' E	15km	M: 4.3
93	24 16 11	岩手県沖 岩手県 1 大野村大野*0.5	40°11.4' N	142°20.1' E	37km	M: 3.9
94	24 17 49	大阪府北部 大阪府 1 島本町若山台*0.7	34°54.4' N	135°36.0' E	5km	M: 2.5
95	24 21 04	奄美大島近海 鹿児島県 2 天城町平土野*1.8 1 和泊町国頭=1.3 沖縄県 1 国頭村奥=1.0 伊平屋村我喜屋=0.9	27°26.7' N	128°33.0' E	44km	M: 4.3
96	25 00 10	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.6	33°14.2' N	139°37.5' E	17km	M: 3.6
97	25 03 40	根室半島南東沖 北海道 4 別海町常盤=3.6 3 根室市弥栄=3.3 釧路市幸町=3.0 釧路町別保*2.8 厚岸町尾幌=2.7 中標津町養老牛=2.6 2 清里町羽衣町*2.3 新冠町北星町*2.3 弟子屈町美里=2.2 足寄町上螺湾=2.0 鹿追町東町*2.0 羅臼町春日=2.0 十勝清水町南4条=1.9 幕別町本町*1.9 更別村更別*1.9 忠類村忠類*1.9 斜里町本町=1.9 静内町ときわ=1.9 浦河町潮見=1.8 本別町北2丁目=1.8 豊頃町茂岩本町*1.6 美幌町東3条=1.6 女満別町西3条*1.6 空知長沼町中央*1.5 広尾町並木通=1.5 芽室町東2条*1.5 音別町尺別=1.5 帯広市東4条=1.5 1 厚真町京町*1.4 音更町元町*1.4 忠類村明和=1.3 白老町大町=1.2 新篠津村第47線*1.2 上土幌町上土幌*1.2 南幌町栄町*1.2 端野町端野*1.2 苫小牧市しらかば=1.2 訓子府町東町*1.1 中富良野町市街地*1.1 栗沢町東本町*1.0 生田原町生田原*1.0 千歳市北栄=1.0 砂原町度杭崎*0.9 網走市台町=0.9 美幌市西5条=0.9 栗山町松風*0.9 石狩市花川=0.8 三笠市幸町*0.8 岩内町清住=0.8 丸瀬布町金湧山=0.7 厚沢部町新町*0.7 恵山町日ノ浜*0.7 剣淵町市街地本町*0.6 青森県 1 天間林村森ノ上*1.2 青森南郷村市野沢*1.2 大間町大間*1.2 名川町平*1.1 野辺地町野辺地*1.0 上北町中央南*1.0 下田町中下田*1.0 東通村砂子又*0.9 五戸町古館=0.9 蟹田町蟹田*0.9 百石町上明堂*0.9 七戸町七戸*0.7 脇野沢村脇野沢*0.7 六戸町犬落瀬*0.7 倉石村中市*0.7 稲垣村沼崎*0.5 八戸市湊町=0.5 東北町塔ノ沢山*0.5 三沢市桜町*0.5 岩手県 1 大槌町新町*1.1 普代村銅屋*1.0 浄法寺町浄法寺*0.9 岩手胆沢町南都田*0.8 軽米町軽米*0.8 大野村大野*0.8 岩手東和町土沢*0.7 盛岡市山王町=0.6 宮城県 1 桃生町中津山*1.4 迫町佐沼*1.1 若柳町川南*1.0 金成町沢辺*1.0 米山町西野*1.0 宮城南郷町木間塚*0.8 登米町寺池*0.8 中田町宝江黒沼=0.6 宮城松山町千石*0.6 宮城河南町前谷地*0.6 志波姫町沼崎*0.5 古川市三日町=0.5 色麻町四竈*0.5 志津川町塩入=0.5	43°05.2' N	146°07.4' E	44km	M: 5.8
98	25 14 35	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.6	33°16.9' N	139°28.1' E	20km	M: 3.8
99	26 00 26	奄美大島近海 鹿児島県 2 和泊町国頭=1.5	27°28.2' N	128°37.7' E	42km	M: 4.0
100	27 09 30	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.8	41°55.8' N	142°19.1' E	69km	M: 3.9

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
101	28 03 26	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=1.0	25°23.8' N	123°17.0' E	196km	M: -.-
102	28 17 20	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=0.8	33°26.4' N	139°35.1' E	19km	M: 4.0
103	29 02 05	台湾付近 沖縄県 1 竹富町波照間=1.1 平良市西仲宗根=0.5	22°21.6' N	121°37.0' E	100km	M: 5.6
104	29 18 04	浦河沖 北海道 3 浦河町潮見=2.7 静内町ときわ=2.6 2 新冠町北星町*=2.3 広尾町並木通=1.7 志類村忠類*=1.6 1 恵庭市京町*=1.3 苫小牧市しらかば=1.3 厚真町京町*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.3 千歳市北栄=1.2 えりも町本町=1.1 更別村更別*=1.1 栗沢町東本町*=1.0 南幌町栄町*=0.9 虻田町栄町*=0.9 三笠市幸町*=0.9 白老町大町=0.8 本別町北2丁目=0.8 帯広市東4条=0.8 別海町常盤=0.8 幕別町本町*=0.7 栗山町松風*=0.7 伊達市梅本=0.7 音更町元町*=0.7 十勝清水町南4条=0.7 芽室町東2条*=0.7 登別市鉱山=0.6 南茅部町尾札部=0.6 鹿追町東町*=0.6 音別町尺別=0.5 江別市高砂町=0.5 岩見沢市5条=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.2 東通村砂子又*=1.2 名川町平*=0.9 大間町大間*=0.9 天間林村森ノ上*=0.8 青森南郷村市野沢*=0.8 五戸町古館=0.6 野辺地町野辺地*=0.5 上北町中央南*=0.5 東北町塔ノ沢山*=0.5 下田町中下田*=0.5 岩手県 1 大野村大野*=0.8	41°55.6' N	142°19.4' E	67km	M: 4.6
105	29 20 14	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.9 新冠町北星町*=0.5 浦河町潮見=0.5	41°55.7' N	142°20.1' E	68km	M: 4.0
106	30 08 41	根室半島南東沖 北海道 1 別海町常盤=1.1 釧路市幸町=0.6 根室市弥栄=0.5	43°03.0' N	146°05.6' E	41km	M: 4.7
107	30 08 41	島根県東部 鳥取県 島根県 1 西伯町法勝寺*=0.9 会見町天万*=0.7 1 伯太町東母里*=0.7	35°20.2' N	133°18.7' E	10km	M: 2.9
108	30 09 46	千葉県南部 千葉県 東京都 神奈川県 1 勝浦市墨名=1.0 富津市下飯野*=0.9 大多喜町大多喜*=0.8 1 東京千代田区大手町=1.0 1 横浜鶴見区下末吉*=1.3 横浜中区山手町=0.8 横浜南区別所*=0.8 箱根町湯本*=0.7 神奈川清川村煤ヶ谷*=0.6	34°58.5' N	139°52.4' E	91km	M: 3.8
109	30 14 58	択捉島付近 北海道 2 別海町常盤=1.6 1 清里町羽衣町*=0.9 釧路市幸町=0.6 青森県 1 名川町平*=1.0 青森南郷村市野沢*=0.9 下田町中下田*=0.8 五戸町古館=0.7 上北町中央南*=0.6 天間林村森ノ上*=0.6 蟹田町蟹田*=0.5 野辺地町野辺地*=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=0.7 大野村大野*=0.7 宮城県 1 迫町佐沼*=0.9 桃生町中津山*=0.6 米山町西野*=0.5	44°31.0' N	148°56.5' E	30km F	M: 5.4
110	30 20 28	千葉県北西部 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 静岡県 1 岩井市岩井=1.1 1 吉川市吉川*=0.5 1 千葉中央区中央港=0.6 1 東京千代田区大手町=1.0 東京大田区本羽田*=0.9 東京大田区多摩川*=0.8 東京世田谷区三軒茶屋*=0.8 三鷹市野崎*=0.7 東京葛飾区金町*=0.6 東京世田谷区世田谷*=0.6 東京世田谷区成城*=0.5 1 横浜神奈川区白幡上町*=1.3 横浜神奈川区神大寺*=1.1 横浜青葉区市が尾町*=1.0 横浜緑区十日市場*=0.8 横浜鶴見区下末吉*=0.8 相模原市上溝*=0.7 1 熱海市網代=0.6	35°34.7' N	140°08.4' E	71km	M: 3.9
111	30 21 16	熊本県熊本地方 熊本県 2 玉東町木葉*=1.7 1 植木町岩野*=1.4 天水町小天*=1.3 熊本市京町=0.9 横島町横島*=0.7 鹿央町合里*=0.6 熊本豊野町糸石*=0.5 菊水町江田*=0.5 益城町宮園*=0.5	32°50.9' N	130°38.9' E	9km	M: 3.2
112	30 21 30	熊本県熊本地方 熊本県 3 玉東町木葉*=3.0 植木町岩野*=2.8 2 天水町小天*=2.4 横島町横島*=2.2 熊本市京町=2.2 鹿央町合里*=2.1 益城町宮園*=2.1 菊水町江田*=1.8 熊本豊野町糸石*=1.6 嘉島町上島*=1.5 旭志村小原*=1.5 1 岱明町野口*=1.4 鹿本町来民*=1.4 合志町竹迫*=1.4 熊本市大江*=1.3 長洲町長洲*=1.2 菊鹿町下内田*=1.2 西原村小森*=1.2 西合志町御代志*=1.0 松橋町大野=1.0 坂本村坂本*=1.0 蘇陽町今*=0.8 城南町宮地*=0.8 長陽村河陽*=0.7 阿蘇町内牧*=0.7 菊池市隈府*=0.7 荒尾市宮内出目*=0.6 七城町甲佐町*=0.6 大矢野町上=0.6 富合町清藤*=0.6 熊本中央町馬場*=0.5 不知火町高良*=0.5 鹿北町四丁*=0.5 福岡県 1 矢部村北矢部*=0.7 高田町濃施*=0.6 大牟田市有明町*=0.5 柳川市本町*=0.5	32°50.8' N	130°39.0' E	9km	M: 3.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯 度	経 度	深 さ	規 模
113	31 00 11	長崎県 1 長崎国見町土黒甲=1.4 深江町役場 *=1.0 小浜町雲仙=0.5 長崎有明町大三東 *=0.5 宮崎県 1 椎葉村下福良 *=1.1 高千穂町三田井=0.8	33 ° 49.1 ' N	135 ° 23.6 ' E	50km	M: 2.8
114	31 03 35	和歌山県南部 奈良県 1 下北山村寺垣内 *=0.6	34 ° 55.1 ' N	138 ° 20.6 ' E	28km	M: 3.4
115	31 11 04	静岡県中部 静岡県 1 静岡市曲金=1.1	29 ° 54.5 ' N	131 ° 04.7 ' E	37km	M: 4.4
		奄美大島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島=0.6				

付表
2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数
 < 平成 13 年（2001 年）8 月～平成 14 年（2002 年）8 月 >

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2001年 8 月	63	17	10	3						93	三宅島近海～新島・神津島近海（25回*）
9 月	59	18	7	3						87	
10 月	67	25	4	1						97	
11 月	56	19	7							82	
12 月	117	36	12	4	2	1				172	2 日：岩手県内陸南部（震度 5 弱 1 回）、8 日：神奈川西部（震度 5 弱 1 回）、9 日：奄美大島近海（震度 5 強 1 回、26 回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（26 回*）、与那国島近海（17 回*）
2002年 1 月	106	33	14	3						156	三宅島近海～新島・神津島近海（20 回*）、伊豆大島島内（19 回*）、和歌山県北部（20 回*）、鳥取県西部地震の余震活動（18 回*）
2 月	58	17	6	1	1					83	12 日：茨城県沖（震度 5 弱 1 回）、三宅島近海～新島・神津島近海（17 回*）、鳥取県西部地震の余震活動（10 回*）
3 月	69	29	13	3						114	三宅島近海～新島・神津島近海（17 回*）、鳥取県西部地震の余震活動（10 回*）
4 月	55	24	7	1						87	
5 月	74	20	7	5						106	三宅島近海～新島・神津島近海（29 回*）
6 月	73	20	3	2						98	三宅島近海～新島・神津島近海（10 回*）、伊豆大島近海（10 回*）
7 月	68	24	9	2						103	
8 月	87	20	6	2						115	八丈島近海（33 回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（11 回*）
2002年計	590	187	65	19	1					862	
過去 1 年計	889	285	95	27	3	1				1300	（平成 13 年 9 月～平成 14 年 8 月）

注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度 1 以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または活発な地震活動（震度 1 以上が 10 回以上）について記載した。

地方公共団体の震度計による震度の発表開始年月日。

平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、神奈川県(横浜市)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、

岡山県、山口県

平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県、愛媛県

10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、

宮崎県、鹿児島県

平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県

平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県

3 月 28 日 滋賀県

7 月 18 日 富山県、香川県、大分県

平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県

5 月 10 日 山梨県、神奈川県(川崎市)

7 月 19 日 高知県

12 月 12 日 福島県

平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県

7 月 29 日 北海道、長崎県

付表

3. 日本及びその周辺におけるM(マグニチュード)別の月別地震回数
<平成13年(2001年)8月～平成14年(2002年)8月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2001年 8月	376	40	4	2		422	46	14日:青森県東方沖(M6.2) 18日:沖縄本島近海(M6.3)
9月	351	38	5			394	43	
10月	391	39	5	1		436	45	4日:千島列島(M6.0)
11月	338	38	10			386	48	
12月	852	99	6	1	1	959	107	2日:岩手県内陸南部(M6.4) 18日:与那国島近海(M7.3)
2002年 1月	548	56	6			610	62	
2月	335	29	5	1		370	35	2日:ウラジオストク付近(M6.0)
3月	404	63	7	2	1	477	73	7日:オホーツク海南部(M6.0) 26日:石垣島南方沖(M6.6) 31日:台湾付近(M7.0)
4月	436	47	5			488	52	
5月	471	51	5	1		528	57	15日:台湾付近(M6.8)
6月	395	53	2	1	1	452	57	3日:鳥島近海(M6.2) 29日:ウラジオストク付近(M7.2)
7月	470	66	7			543	73	
8月	482	48	5	2		537	55	3日:鳥島近海(M6.2) 20日:鳥島東方沖(M6.1)
2002年計	3541	413	42	7	2	4005	464	
過去1年計	5473	627	68	9	3	6180	707	(平成13年9月～平成14年8月)

注)日本及びその周辺:北緯20～49度、東経120～153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

500km

2002年8月に日本付近で発生した
M3.0以上の地震の震央分布図
地震の総数：537

